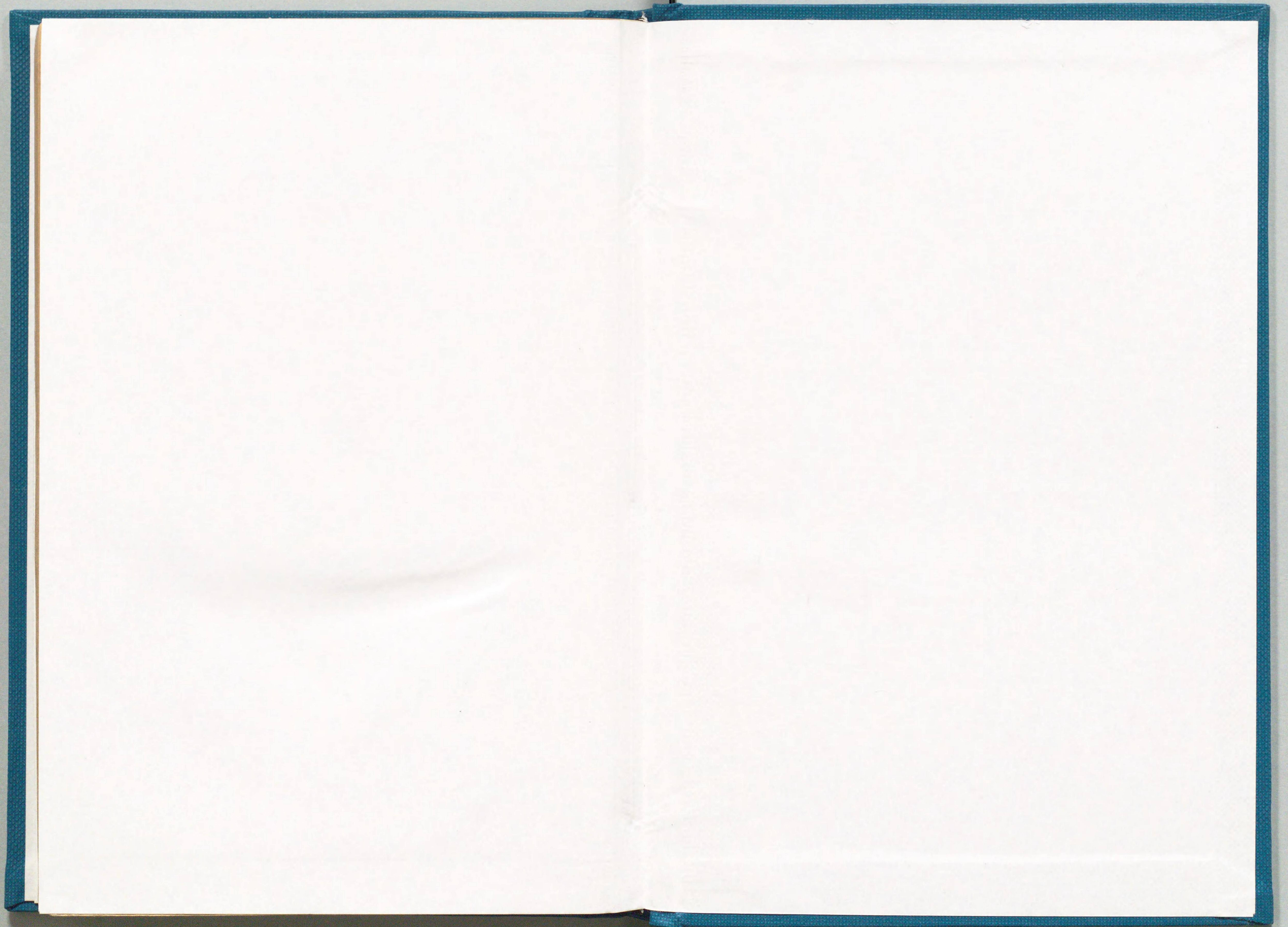


AZ
614
4



01054146



ト276-3

AZ
614
4

昭和三年六月

フ 活
イ 動
ル 寫
ム 眞

檢
閱
年
報

内
務
省
警
保
局

AZ
614
4



1054146

目次

第一、檢閱ノ概況……………一

第二、統計……………二

一、取扱件數概觀……………二

(一) 取扱總件數……………二

(二) 取扱種別件數……………五

(三) 製作國別件數……………六

(四) 製作會社別件數……………九

(五) 檢閱手數料……………一

二、劇種別分類……………一

(一) 劇種別分類……………一

(二) 實體畫、描畫、混合畫……………四

(三) 劇卜實寫……………五

(四) 劇ノ内容……………一六

(甲)	娛樂、宣傳、教化劇	一六
(乙)	娛樂劇	一七
(丙)	時代物ト現代物	一九
(丁)	正劇、喜劇、悲劇、笑劇	二五
(五)	實寫ノ内容	二八
(六)	宣傳物	二九
(甲)	宣傳劇	三〇
(乙)	實寫宣傳	三一
(七)	教化物	三二
(八)	描畫、混合畫	三三
(九)	卷數別分類	三六
三、檢閲處分ノ内容		三七
(一)	拒否	三八
(二)	制限	三八
(甲)	改訂	三九

(乙)	土地の制限	三九
(丙)	切除	四〇
(イ)	檢閲總米數ト切除米數	四一
(ロ)	新檢閲米數ト切除米數	四三
(ハ)	新檢閲切除件數、米數國別比較	四五
(ニ)	新檢閲切除件數、米數會社別比較	四七
(三)	切除理由別	五〇
(四)	取下	六一
四、統計附表		六一
(一)	説明臺本再記入及「フィルム」檢印再押捺申請件數	六二
(二)	檢閲規則第二條ニ依リ廳府縣ニ於テ檢閲シタル「フィルム」數	六四
(三)	廳府縣ニ於テ内務大臣ノ命ニ依リ檢閲シタル「フィルム」數	六六
第三、地方廳トノ連絡		六七
一、檢閲時報		六七
二、訓令、通牒		六八

三、職員ノ視察	七二
四、京都府ニ於ケル關西近府縣保安警察事務協議會	七二
第四、主ナル違反事件	七六
一、「騷擾」ニ關スル件	七六
二、「海の人」ニ關スル件	七六
第五、附 録	七六
一、活動寫真ニ關スル一般狀勢	七七
(一) 我國ニ於ケル活動寫真「フィルム」概數	七七
(二) 全國常設活動寫真館數	七九
(三) 活動寫真觀覽者數	八三
(甲) 有料興行	八三
(乙) 無料興行	八四
(四) 活動寫真興行觀覽料調	一〇〇
(五) 活動寫真説明者及映寫技術者調	一〇二
(六) 活動寫真「フィルム」製作者、輸入者、配給者調	一〇七

(七) 活動寫真撮影所及其ノ従業員調	一〇八
(八) 常設活動寫真館ノ「フィルム」配給者系統調	一一三
(九) 活動寫真ニ因ル犯罪者調	一一四
二、日本活動寫真株式會社外四社ノ陳情ニ關スル件	一一九
三、御大喪儀活動寫真謹寫團組織ニ關スル件	一二〇
統計表 (自昭和二年一月至同十二月)	

フィルム 検閲年報

第一 検閲ノ概況

昭和二年ニ於ケル當省活動寫眞「フィルム」検閲ノ狀況ハ之ヲ前年ト對照スルニ略其ノ軌ヲ一ニシテ特ニ異ナルモノナシト雖「フィルム」ノ検閲數量ハ著シク増加シ檢閲規則施行前管テ地方廳ニ於テ檢閲ヲ受ケタル「フィルム」ニシテ再ビ内務大臣ニ檢閲ヲ申請シ得ベキ期間ハ同年六月ヲ以テ終了シタルニ不拘、檢閲總件數一萬六千百一件、七萬六千八百十卷、千八百十三萬四千六百六十三米ニシテ前年ニ比シ七百五十三件、五千四十三卷、百二十五萬五百六十九米ノ増加ヲ示セリ。而シテ之等「フィルム」ノ製作國ヲ見ルニ國産「フィルム」ハ益隆昌ニ趣キ檢閲總米數中百分ノ八十五ヲ占ムルニ至リ、外國製「フィルム」ハ之ニ反シ逐年減少ノ傾向ニ在ルハ特ニ注目ニ價ス。

次ニ「フィルム」取締方面ノ狀況ヲ觀ルニ前年ハ檢閲統一後日尙淺ク所謂過度期ノ通例トシテ法規ノ運用並實際取締上ノ質疑ニ關シ照復ヲ重ネタル等ノ事例少ナカラザリシガ本年ニ至リテハ此事ナク又當省ノ檢閲ニ於テモ社會上有害ナル「フィルム」ニ對シテハ嚴重ナル審査ヲ加フルト共ニ、一面優良ナル「フィルム」ノ發達ヲ阻害スルコトナク常ニ清新ナル娛樂堅實ナル思想ノ傳播ニ利用セシムルコトニ一段ノ注意

ヲ加へ且地方廳トノ連絡ヲ緊密ニシ以テ之ガ取締ノ徹底ヲ圖リタルニ依リ、當省檢閱濟「フィルム」ニシテ地方ノ興行ニ當リ支障ヲ生ジ或ハ問題ヲ惹起シタル等ノ事例ナキノミナラズ、公安風俗若ハ保健上ニ於ケル不良ノ「フィルム」ハ漸次減少スルノ傾向ニアリテ檢閱ノ成績ハ概シテ良好ナリ。

第二統 計

前年度檢閱年報ニ於テハ當省ニテ取扱ヒタル「フィルム」統計ノ構成ト其ノ計數トヲ叙セリ。本年報ニ於テハ前年ノ統計表ニヨリ昭和二年ノ檢閱計數ヲ舉ゲ其ノ移動ヲ前年ト比較シ「フィルム」趨勢ノ一般ヲ觀察スベシ。

一、取扱別件數概觀

(一) 取扱總件數

昭和二年ノ一ケ年間ノ檢閱總件數ハ一六、一〇一件、七六、八一〇卷、一八、九三四、一六三米ニシテ前年ニ比スレバ七五三件、五、〇四三卷、一、二五〇、五六九米ノ増加ナリ。
今一ケ月ノ平均ヲ見ルニ
一、三四二件 六、四〇一卷 一、五七七、八四七米
更ニ一日ノ平均ハ

五四件 二五八卷 六三、五三七米 ナリ。

之ヲ檢閱統一以來ノ各年別ノ檢閱件數ニ比スレバ左ノ如シ。

(二) 表 (甲) 各年別件數

大正十四年(半ケ年)	六、八八七 <small>件數</small>	二九、一三七 <small>卷數</small>	七、一九八、七三二 <small>米數</small>
大正十五年(一ケ年)	一五、三四八	七一、七六七	一七、六八三、五九四
昭和二年(同)	一六、一〇一	七六、八一〇	一八、九三四、一六三

(乙) 一ケ月平均件數

大正十四年	一、二四八 <small>件數</small>	四、八五六 <small>卷數</small>	一、一九九、七八九 <small>米數</small>
大正十五年	一、二七九	五、九八〇	一、四七三、六三三
昭和二年	一、三四二	六、四〇一	一、五七七、八四七

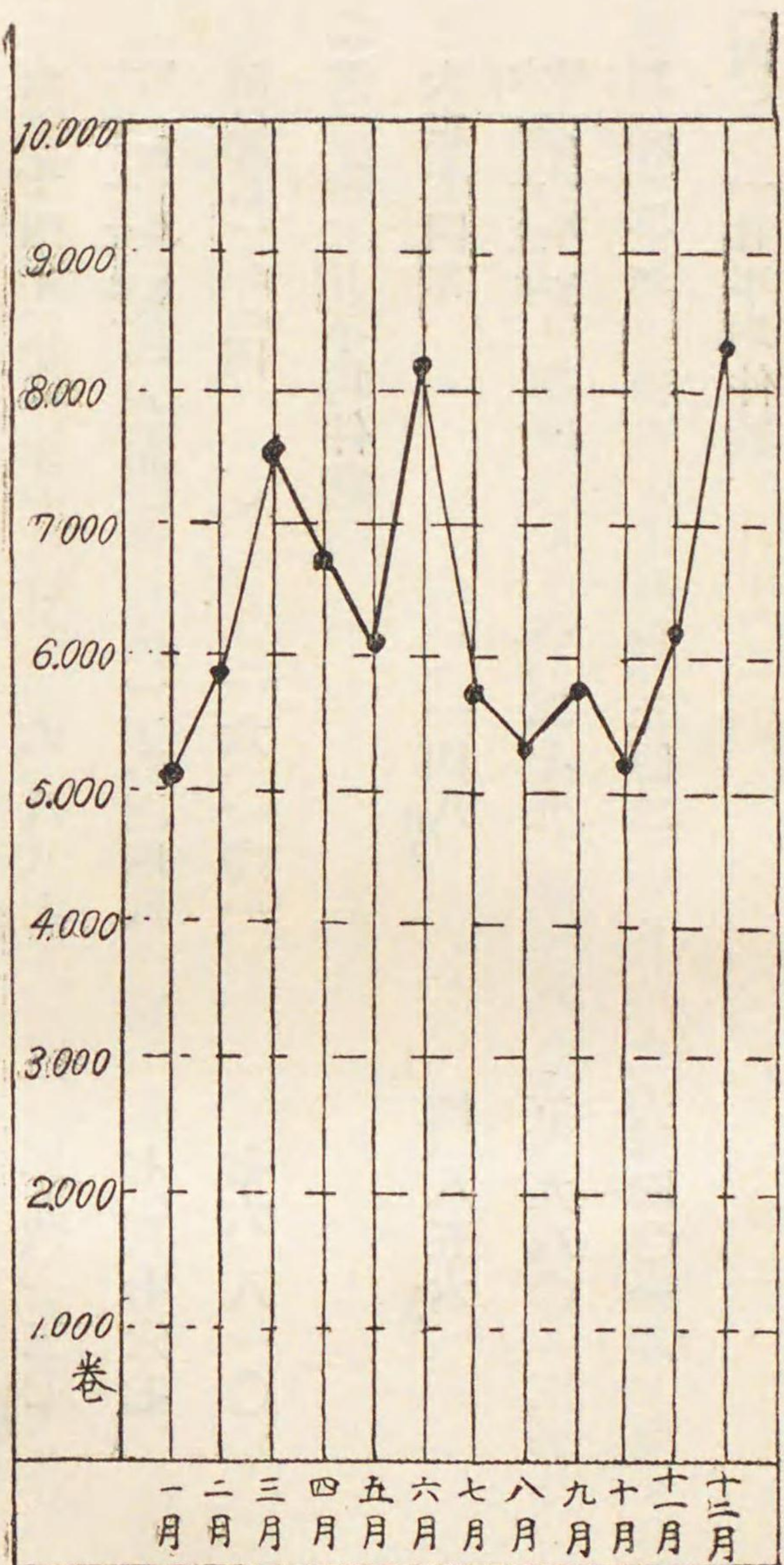
(丙) 一日平均件數

大正十四年	四六 <small>件數</small>	一九四 <small>卷數</small>	四七、九九二 <small>米數</small>
大正十五年	五一	二三八	五八、七四九
昭和二年	五四	二五八	六三、五三七

檢閱件數ハ逐年遞増スルヲ示ス。

昭和二年ニ於ケル檢閲ノ狀況ハ毎年ノ通勢ニ異ナラズ。然レ其本年特殊ノ事情ニ依リ其ノ變動顯著ナルモノアルヲ見ル。左ニ之ヲ圖示シテ其ノ原因ヲ探求スベシ。

(二) 圖 卷數増減月別表(昭和二年)



右圖中變動ノ最モ著シキハ六月ニ於ケル檢閲件數ノ激増ナリ。毎年六月ハ檢閲件數ノ比較的少ナキヲ例トナスニ反シ昭和二年ニ於テ特ニ増加セルハ再檢閲申請期間ガ同年六月末日迄ナリシヲ以テ

同月遽ニ申請増加セシモノト見ルヲ得ベシ。其他ノ月ニ於ケル推移ハ例年ノ季節的變動ト平行スルヲ見ル。

(二) 取扱種別件數

昭和二年ノ取扱別ノ件數左ノ如シ。

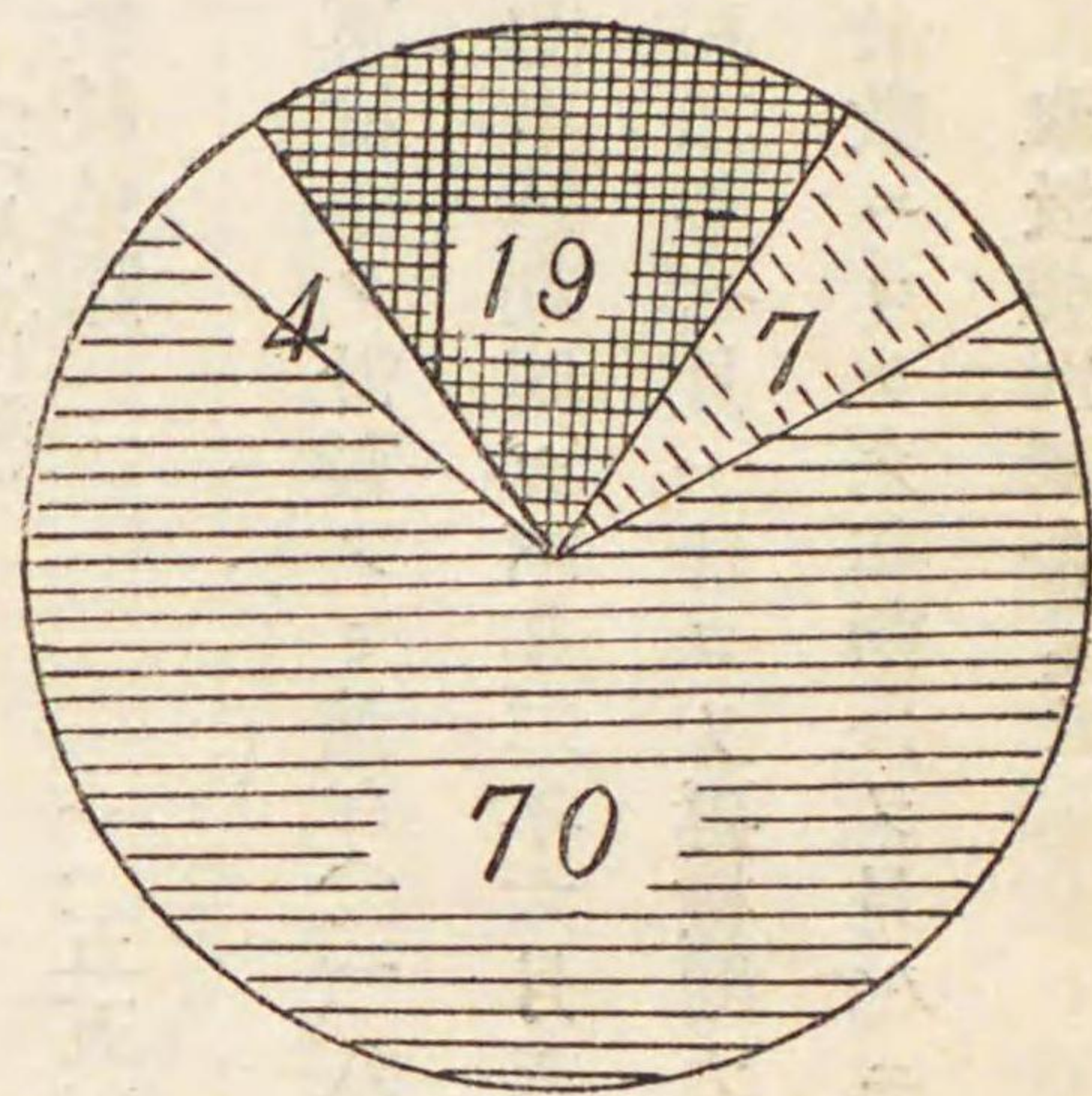
(三) 表

新 檢 閲	三、八一四 ^件	一四、二二六 ^卷	三、五一一、三五九 ^米
複本檢閲	九、二九六	五三、三〇八	一三、一六六、七七三
再 檢 閲	一、四三六	五、九〇二	一、四一一、四五六
手数料免除	一、五五五	三、四七四	八四四、五七五
	(六月末日迄)		

右ノ中再檢閲ノ計數ノミ前年(二、八六一件一、八二六卷二、八七七、六六〇米)ヨリ著シク少數ナルハ再檢閲申請期間ガ昭和二年六月末日迄ナリシヲ以テ一月ヨリ六月ニ至ル半ケ年ノ計數ナルガ爲ナリ。昭和二年七月一日ヨリ再檢閲ナルモノナシ。

今檢閲米數ニヨリテ其割合ヲ見ルニ左ノ如シ。

(四) 圖 取扱種別割合(米數)



右圖ニヨレバ昭和二年ノ複本検閲ハ全體ノ七〇%ヲ占メ大正十四年ノ六〇%大正十五年昭和元年ノ六二%ニ比シ著シキ増加ヲ示シ新検閲ハ前年ト同ジク大正十四年中下半年ノ二五%ニ比スレバ其割合寧ロ減少セルヲ見ル。

(三) 製作國別件數

製作國別ヲ日本、米國、歐洲ノ三トシ各國別ニ檢閲件數ヲ見ルニ左ノ如シ。

(五) 表

製作國	件數
日本	一三、二五五
米國	二、五二三
歐洲	一、二六五
合計	一六、〇七八

歐洲

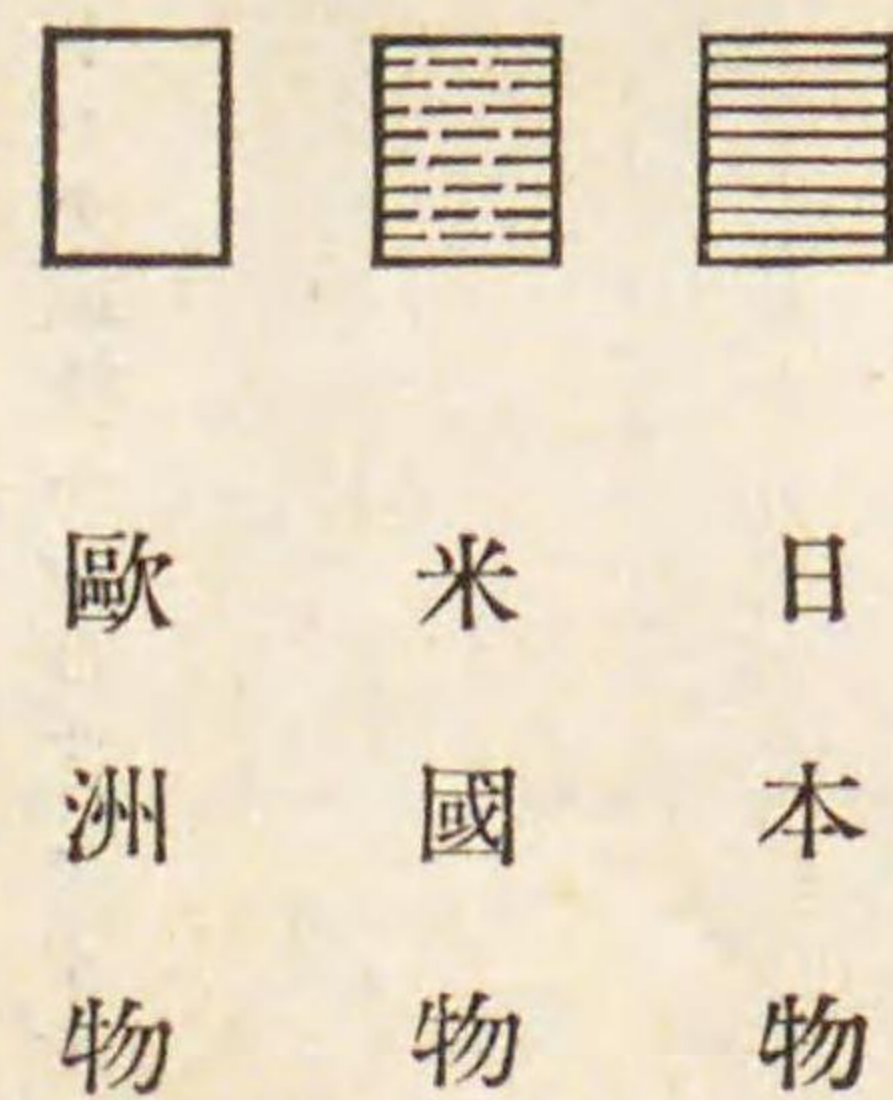
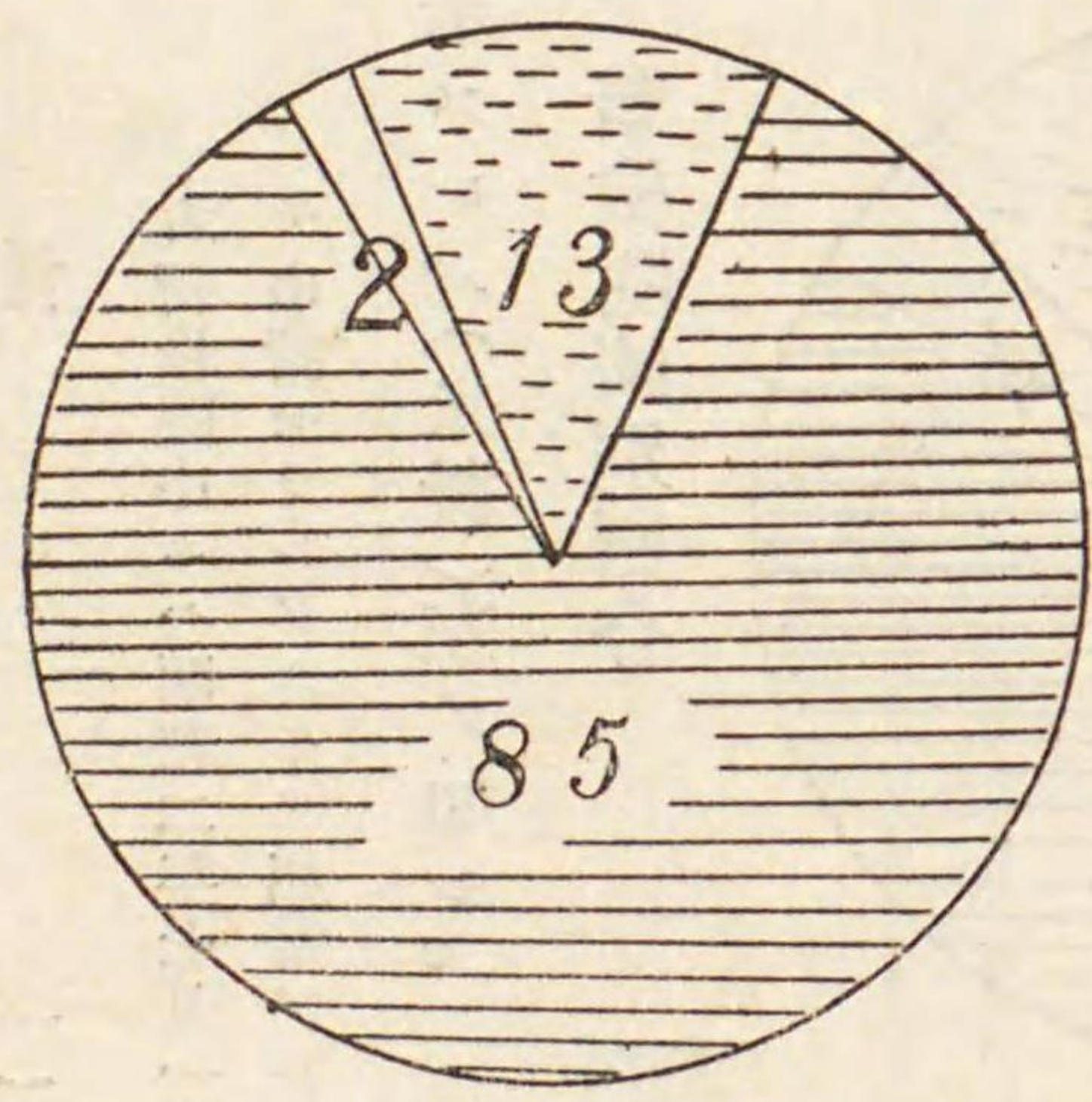
三三三

一、二六五

三一〇、五三七

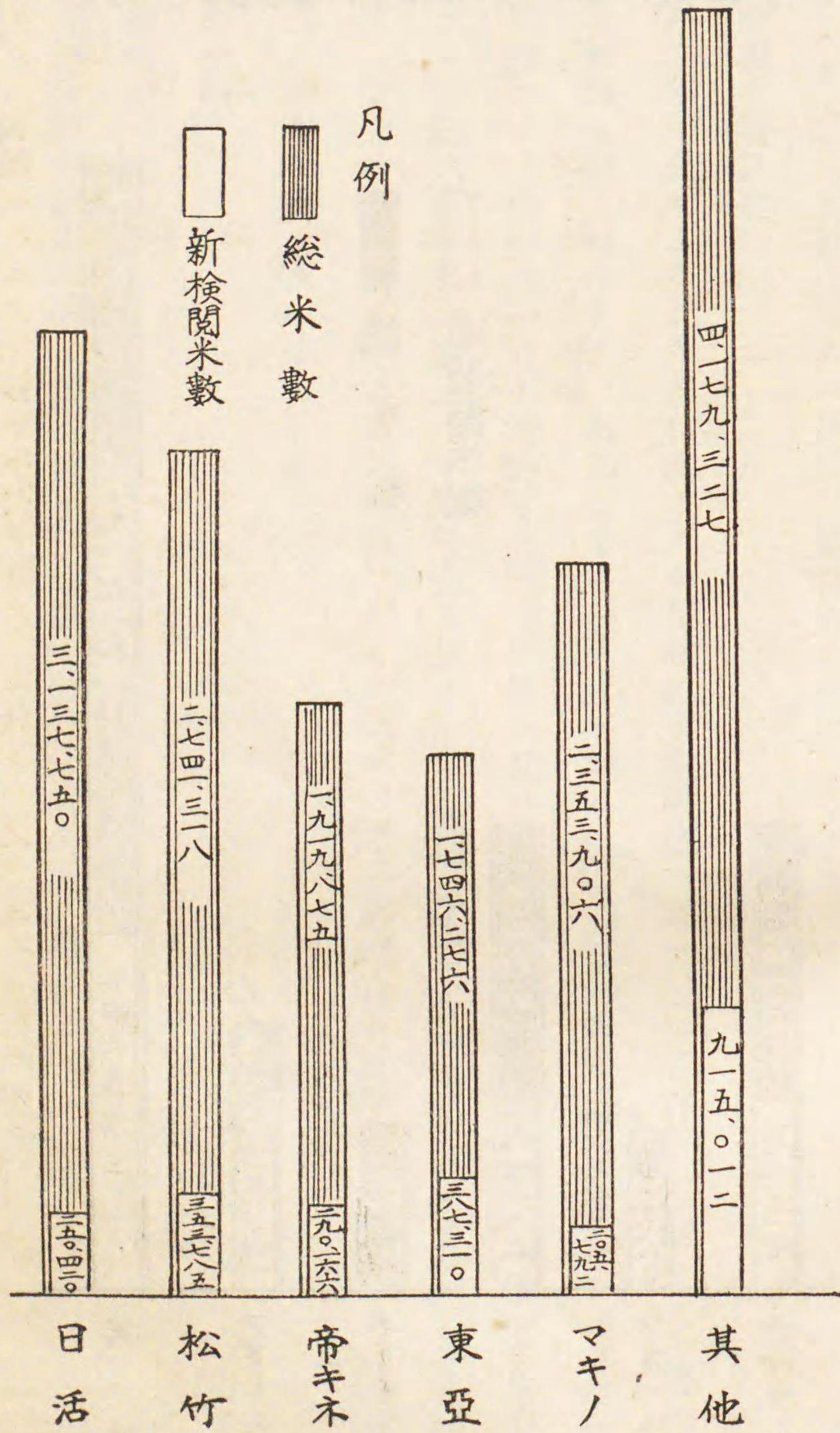
右ノ中日本物ハ前年一三、三七六、七九九米ニ比シ約二二%ノ増加ヲ示シ之ニ反シ米國物ハ三三%強、歐洲物ハ三六%ノ減少ヲ示セリ。其ノ國別ノ割合(米數)ヲ見ルニ、

(六) 圖 製作國別割合(昭和二年)



日本物ノ割合ハ逐年増加ヲ示シ檢閲ヲ統一シタル大正十四年ハ全體ノ七二%ニシテ翌年ハ七五%ニ更ラニ昭和二年ニ至リ八五%ニ増加セリ。之ニ反シテ外國物ハ遞減ノ傾向ヲ示シ米國物ニ於テ特ニ著シキモノアリ。即チ大正十四年ハ全體ノ二五%ナリシニ翌年ハ二二%ニ減ジ昭和二年ハ更ニ一三%ニ減ゼリ。故ニ檢閲セル數量ヨリ見レバ日本物ハ正ニ全盛ナリト云フヲ得ベシ。今、更ニ新檢

本邦製作會社別檢閲米數比較圖表

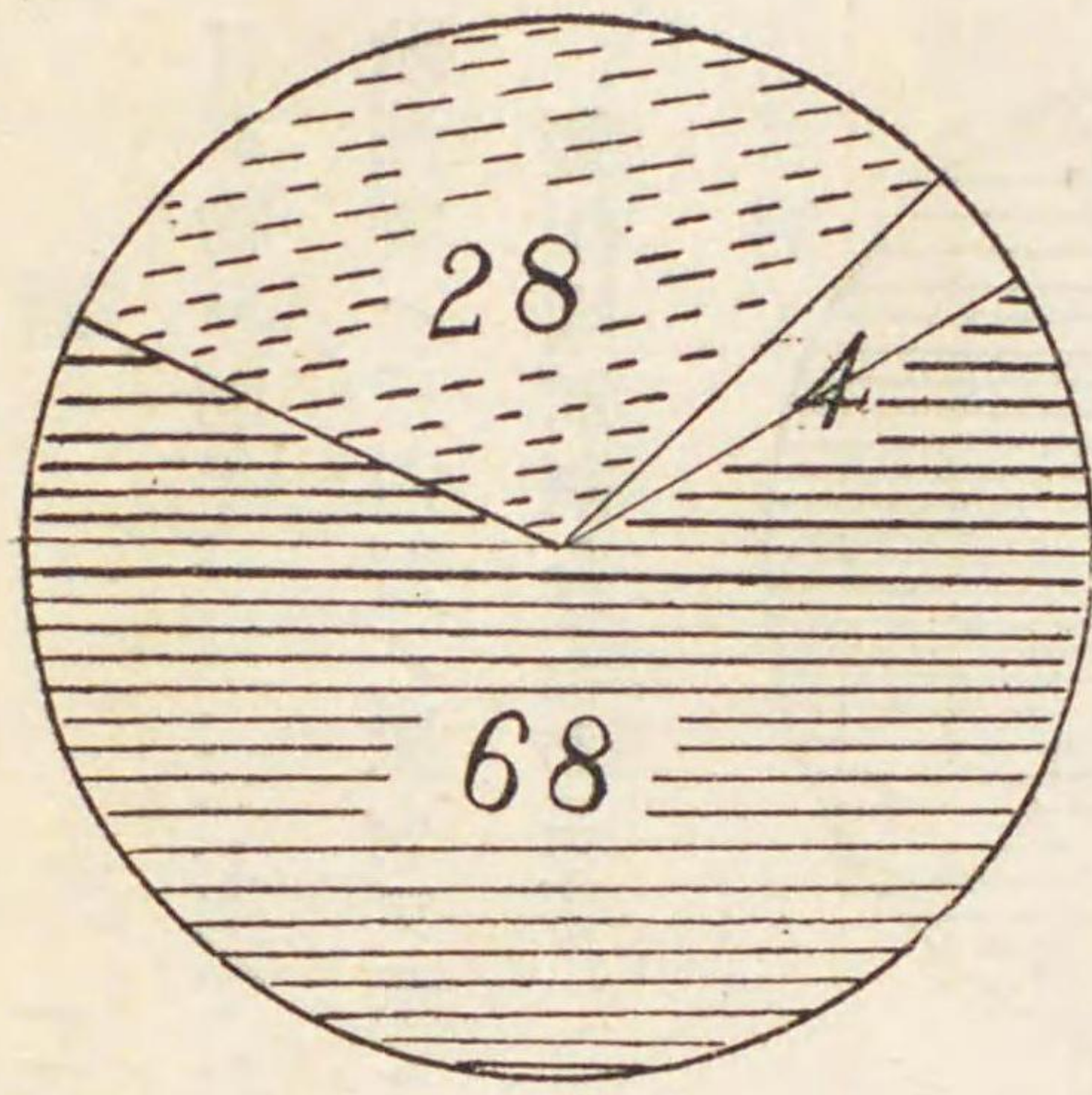


(九) 圖 (甲) 日本物 (昭和二年)
 大正十四年及大正十五年昭和元年ノ二ケ年間ハ日本物ト米、歐ヲ合シタル外國物トノ割合ハ殆ン
 ド相匹敵シタルガ昭和二年ニ至リテ斷然日本物優勢ヲ示セリ。

(七) 表 新檢閲國別比較
 閱トシテ取扱ヘルモノ (複本檢閲ヲ除ク) ニ就キテ之ヲ見ルニ左ノ如シ。

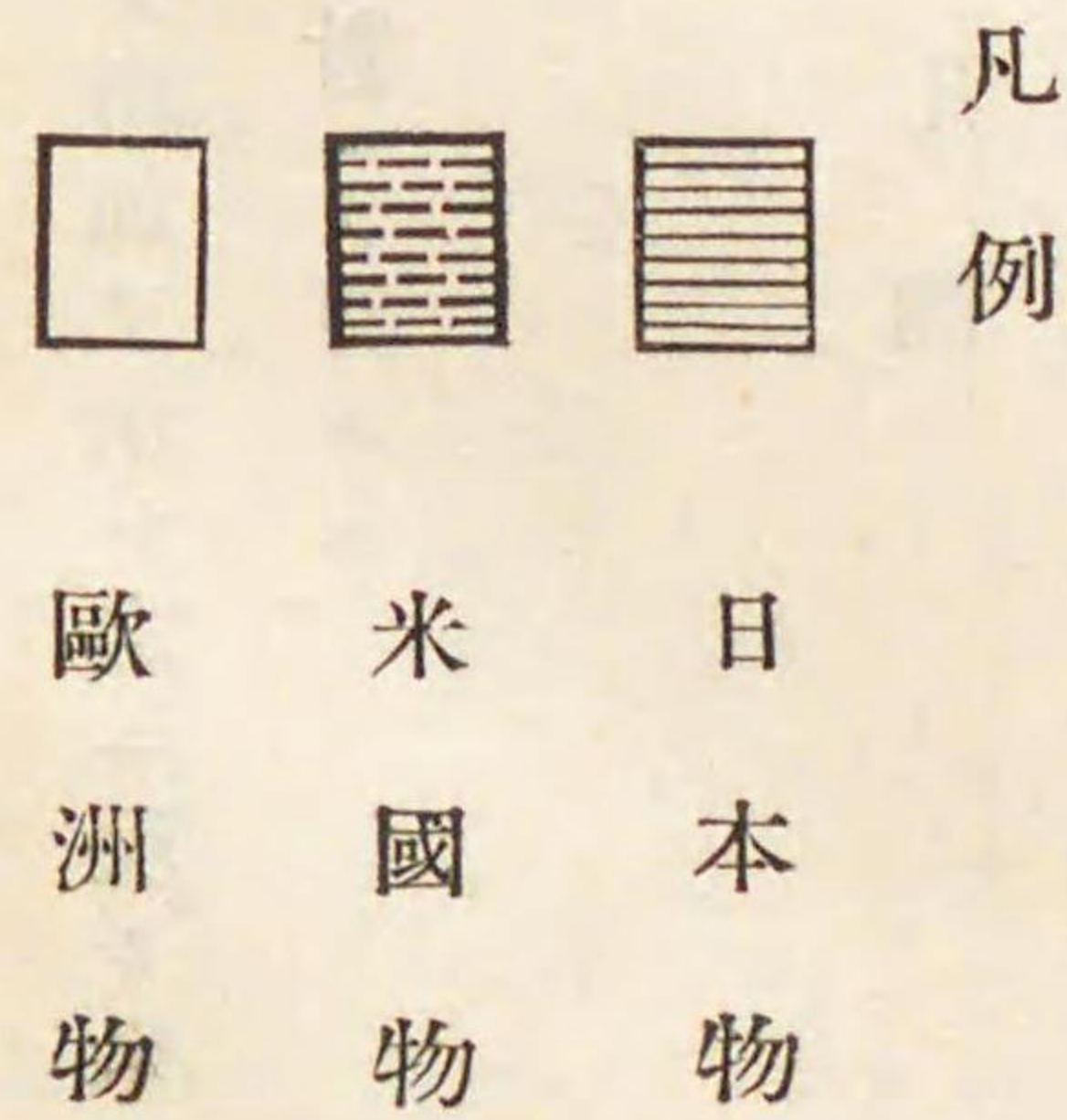
國別	新檢閲	取扱
日本	二、六八二 ^件	一〇、〇六一 ^卷
米國	一、〇一〇	三、六四一
歐洲	一一二	五二四
其他		二、四〇二、四八五 ^米
		九七六、五三〇
		一三二、三四四

(八) 圖 新檢閲國別割合



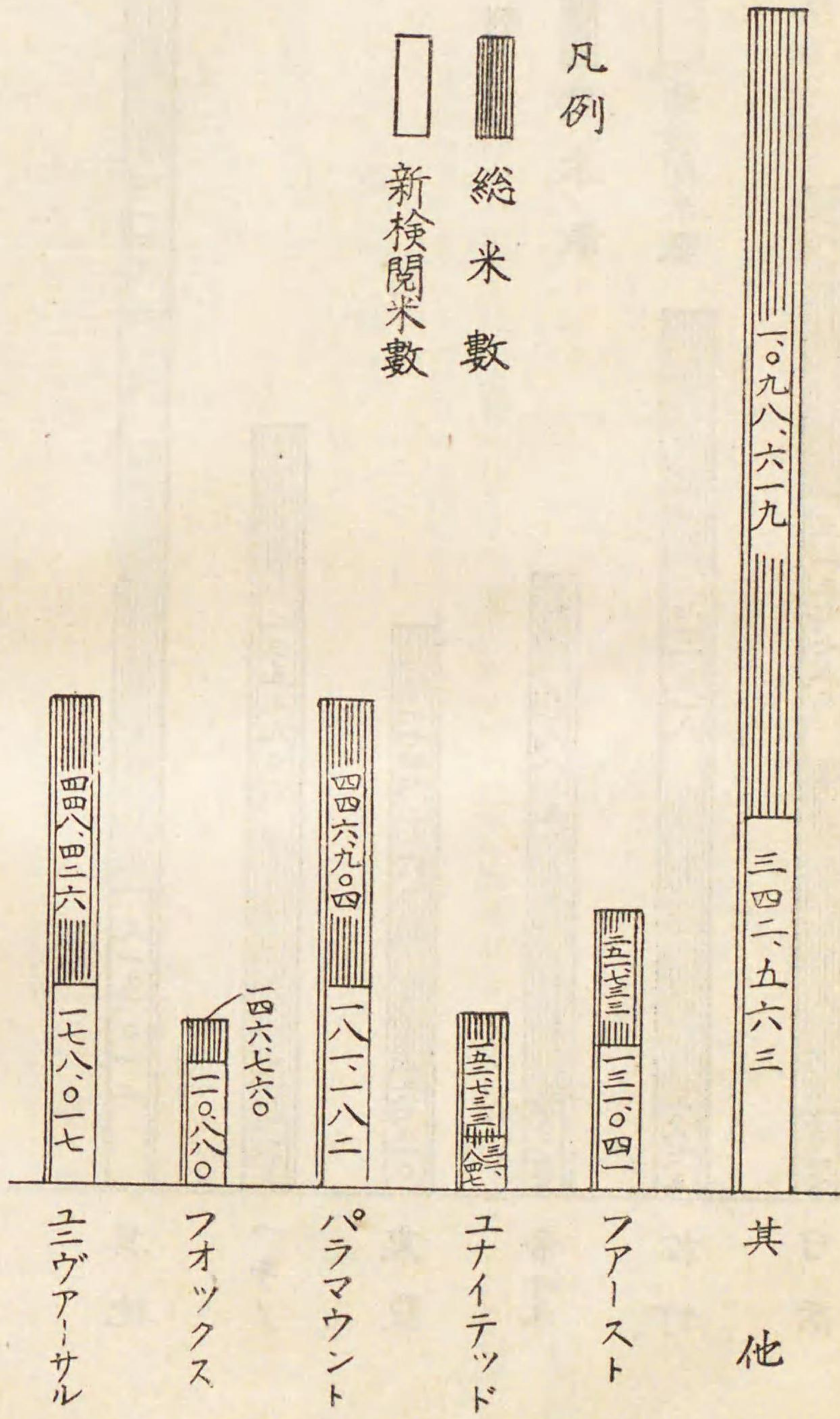
之ヲ圖示スレバ (米數) 左ノ如シ。

右新檢閲中ニハ昭和二年七月一日ヨリ再檢閲ナキヲ以テ從來再檢閲トシテ取扱ヘル古キ「フィルム」ノ新檢閲トシテ申請セラレタルモノ相當アルヲ注意スベシ。



(乙) 米國物 (昭和二年)

米國製作會社別檢閱米數比較図表



(四) 製作會社別件數

檢閱セル「フィルム」ヲ其主ナル製作會社別ニ觀察スルニ右ノ如シ。(製作會社ノ分類ハ從來ノ例ニ依ル) 右圖ニヨリテ製作會社ノ製作高ヲ見ルニ日本物ニ於テハ日活ヲ第一トシ松竹、マキノ、帝キネ、

東亞ノ順トナル。全體ヲ一〇〇トシテ割合ヲトレバ日活一九、松竹一七、マキノ一五、帝キネ一二、東亞一一、其他二六トナル。然レ共以上ハ米數ノ割合ナルガフィルム件數ニ就キテハ之ト必ズシモ平行セズ。百分比日活一五、松竹一二、マキノ一〇、帝キネ一〇、東亞九、其他四四ノ割合ニアリ。「フィルム」ノ本數ニ於テハ各社ノ懸隔小ナリ。

(五) 檢閱手數料金

昭和二年一月ヨリ十二月末日迄ノ一ケ年間ノ手數料金一五一、一二八圓二四錢ニシテ前年ヨリ一三、四五〇圓四七錢ノ増加ナリ。昭和二年ノ一ケ月平均ハ一二、五九四圓二〇錢ニシテ一日平均ハ五〇七圓一四錢ナリ。前年度一日平均四五七圓四〇錢ニ比スレバ一日四九圓七四錢ノ增收トナル。更ラニ檢閱米數一米ニ對スル手數料金ヲ見ルニ(手數料免除ノ分ヲモ包含シテ)〇・七九錢ニ當ル。前年度〇・七八錢ニ比スレバ少シク増シタルヲ見ル。之レ比較的手數料金ノ低額ナル再檢閱ノ廢止ニ伴ヒ其ノ割合増加シタルモノト見ラル。

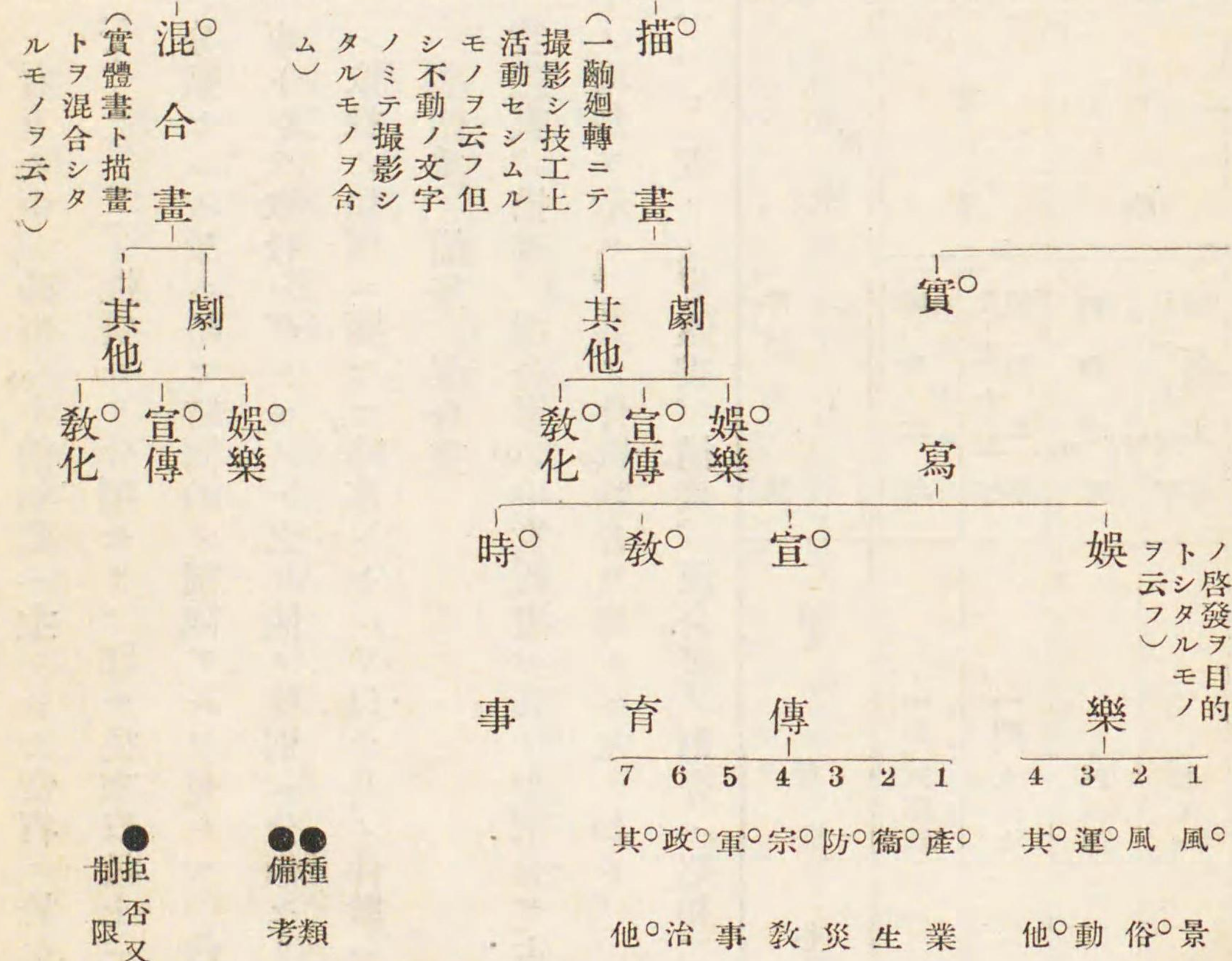
二 劇種別分類

(一) 劇種別分類

劇種別分類方法ハ従前ノ例ニ依ル。參照ノ便宜ノ爲メ左ニ掲グ。

(一〇) 表

種 別 表

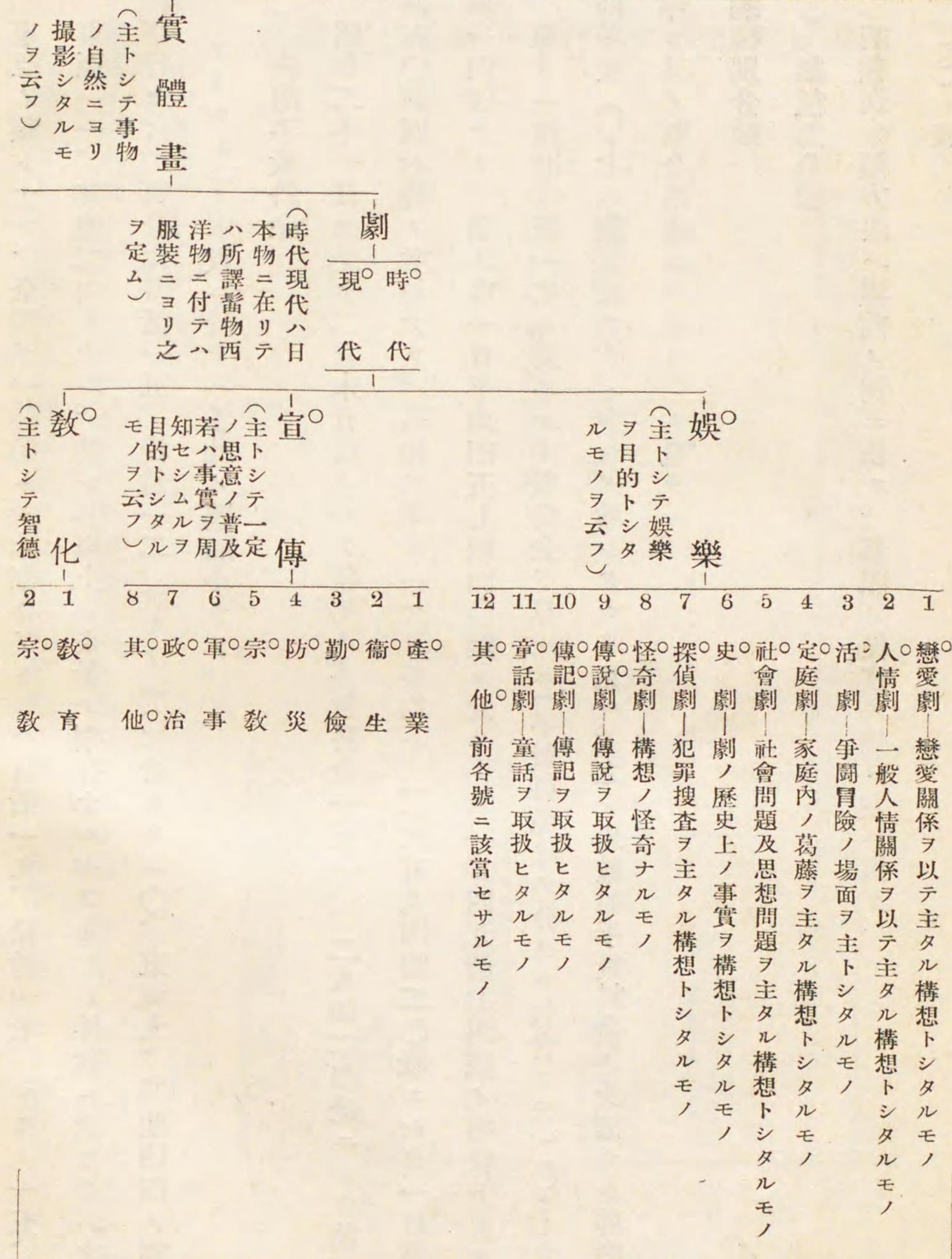


●●種 備種
●●類 考類
●●欄 欄欄

○印ヲ附シタル文字ヲ採ル
○再檢ク檢閱ヲ申請シタルモノノ略
○再檢ク檢閱ヲ申請シタルモノノ略
○再檢ク檢閱ヲ申請シタルモノノ略
○再檢ク檢閱ヲ申請シタルモノノ略

●拒否又ハ案ハ
●臺フ
●地
●臺本ノ制限ノ略
●地的制限ノ略

ム ル イ フ



正 喜 悲 笑
劇 劇 劇 劇

右表ノ中「時事」ハ前年迄ハ主トシテ當省ニ於ケル取扱上ノ區別トシテ分類シタリシガ本年度ハ「フィルム」ノ性質ヨリ分類セリ。即チ從來取扱上「時事物」トシテ受付テタルモノ、ミヲ「時事」ニ分類セシガ故ニ勢ヒ時間的ノ制限アルヲ免レズ。内容時事ニ屬スルモノト雖著シク時間ヲ經過シ時事トシテ取扱ハザルモノハ之ヲ他ノ種別ニ分類セリ。而シテ本年度ハ總テ其ノ内容時事報導ノモノハ取扱ノ如何ニ關セズ時事トセルヲ以テ其ノ件數ハ著シク増加セリ。(後述)

(二) 實體畫、描畫、混合畫

實體畫、描畫、混合畫ノ中實體畫ガ其ノ大部分ヲ占ムルハ前年ト同ジ。只其割合ニ於テ後ノ二者若干ノ増加ヲ示ス。其ノ件數割合ヲ見ルニ左ノ如シ。

(一一) 表 實體畫、描畫、混合畫ノ割合(昭和二年)

種別	件數其ノ他		卷數	米數	千分比
	件數	他			
實體畫	昭和二年	一五、五四三	七五、九六七	一八、七五一、五四九	九九〇
	大正十五年	一四、九七七	七一、二二六	一七、五六七、五一二	九九三
描畫	昭和二年	四三四	五九二	一二三、三四三	七
	大正十五年	二七一	三六三	七三、一〇三	四

混合畫	件數其ノ他		卷數	米數	千分比
	件數	他			
混合畫	昭和二年	一二四	二五〇	五九、二七一	三
	大正十五年	一〇〇	一七八	四二、九七九	三
計	昭和二年	一六、一〇一	七六、八一〇	一八、九三四、一六三	一、〇〇〇
	大正十五年	一五、三四八	七一、七七六	一七、六八三、五九四	一、〇〇〇

猶描畫、混合畫ニ就キテハ其種別ヲ總テ實體畫ニ準ジテ分類ス。然レ其計數ハ右表ニ示ス如ク極メテ少數ナルヲ以テ其ノ計數ヲ舉グルニ止メ以下主トシテ實體畫ニ就キ分説スベシ。

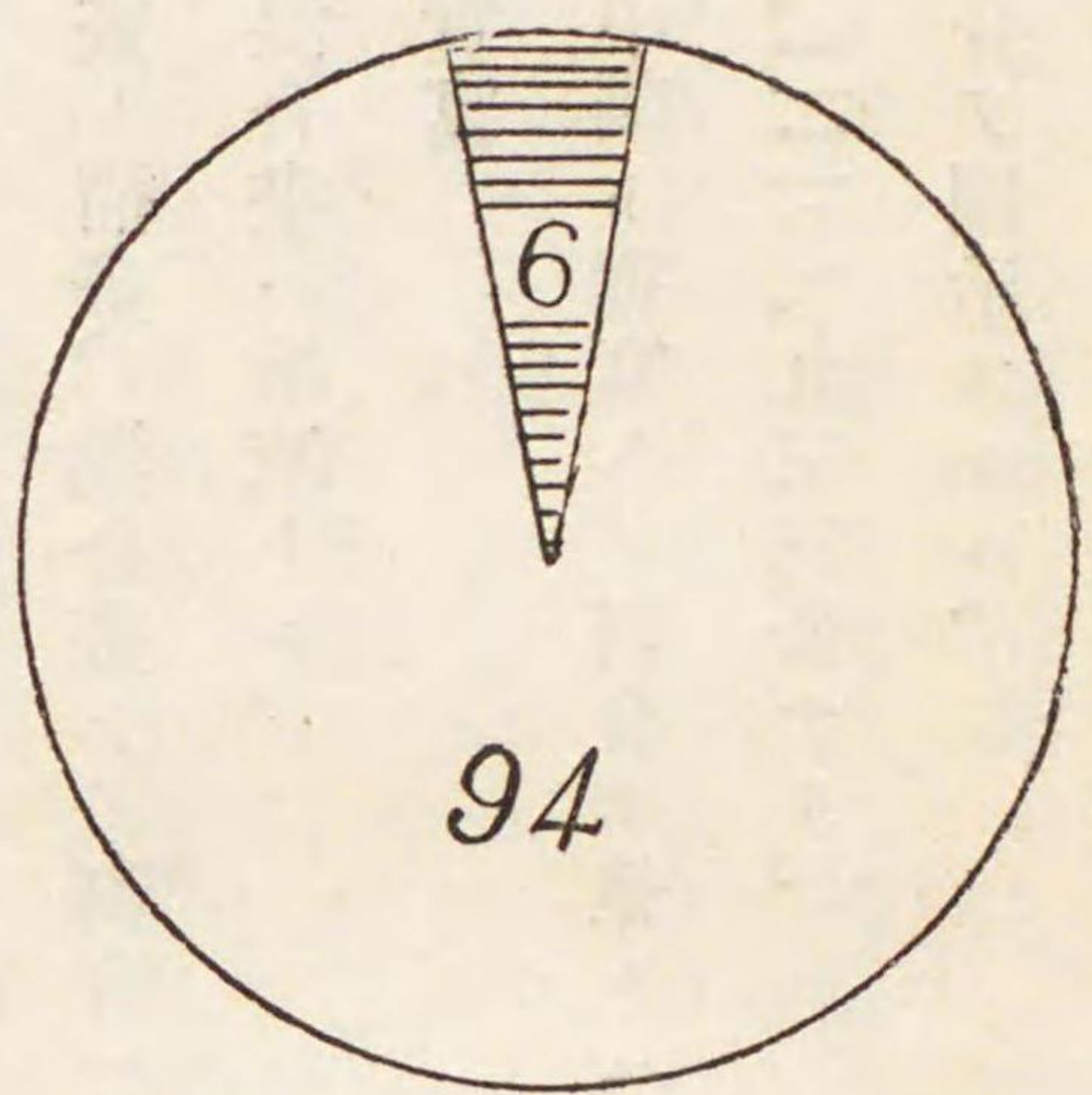
實體畫ト描畫、混合畫トノ割合ハ實體畫千分ノ九九三ヨリ九九〇ニ減ジ描畫ハ千分ノ四ヨリ七ニ増加シ混合畫ハ増減ナシ。

(三) 劇ト實寫

實體畫中劇ト實寫トノ割合ヲ見ルニ劇ハ其ノ大部ヲ占メ總米數中一七、五三〇、六一六米ハ劇ニシテ實寫ハ一、二二〇、九三三米ナリ。

其ノ割合ヲ圖示スルニ、

(一一) 圖 劇ト實寫トノ割合(米數)



凡例

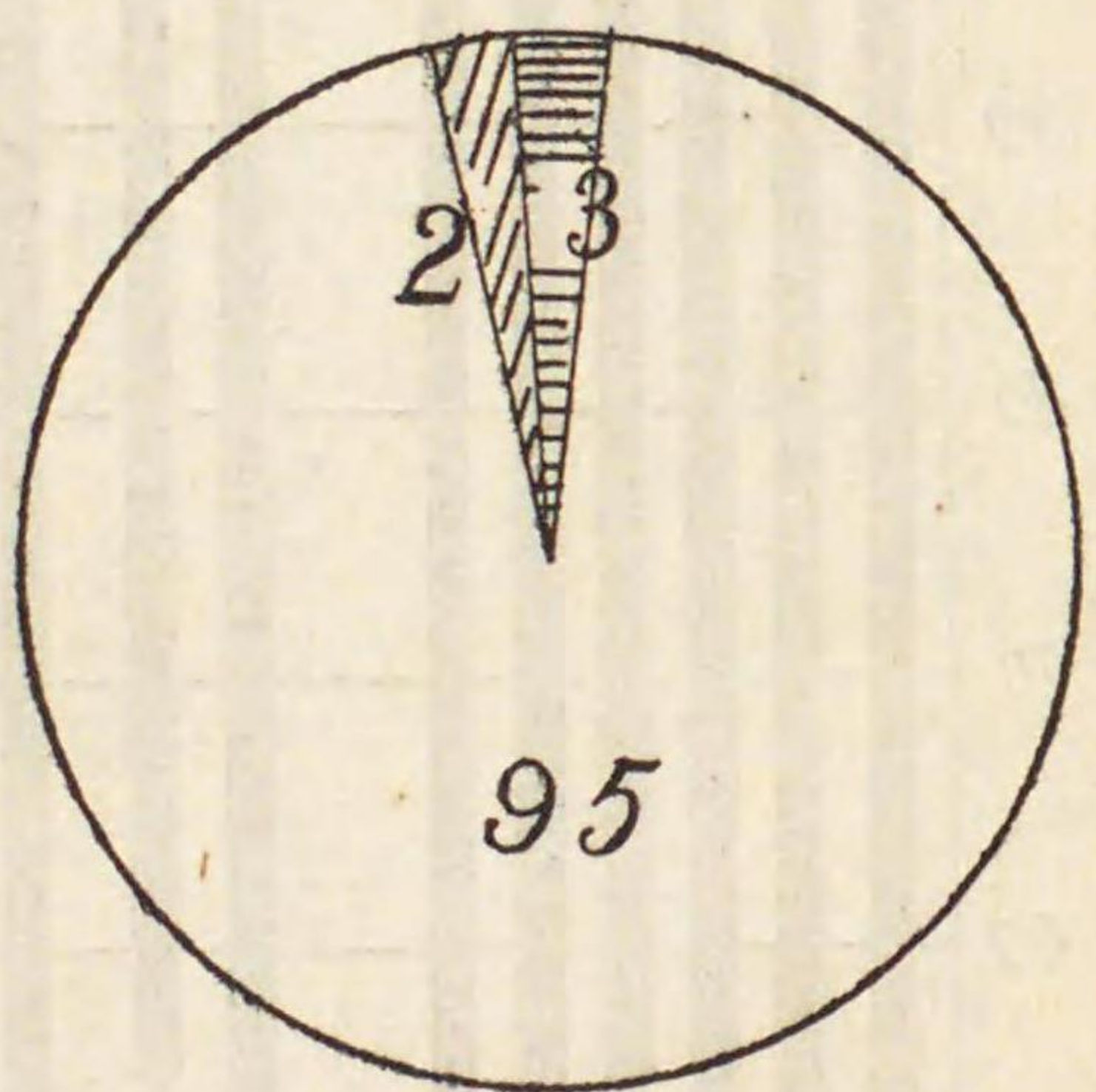


(四) 劇ノ内容

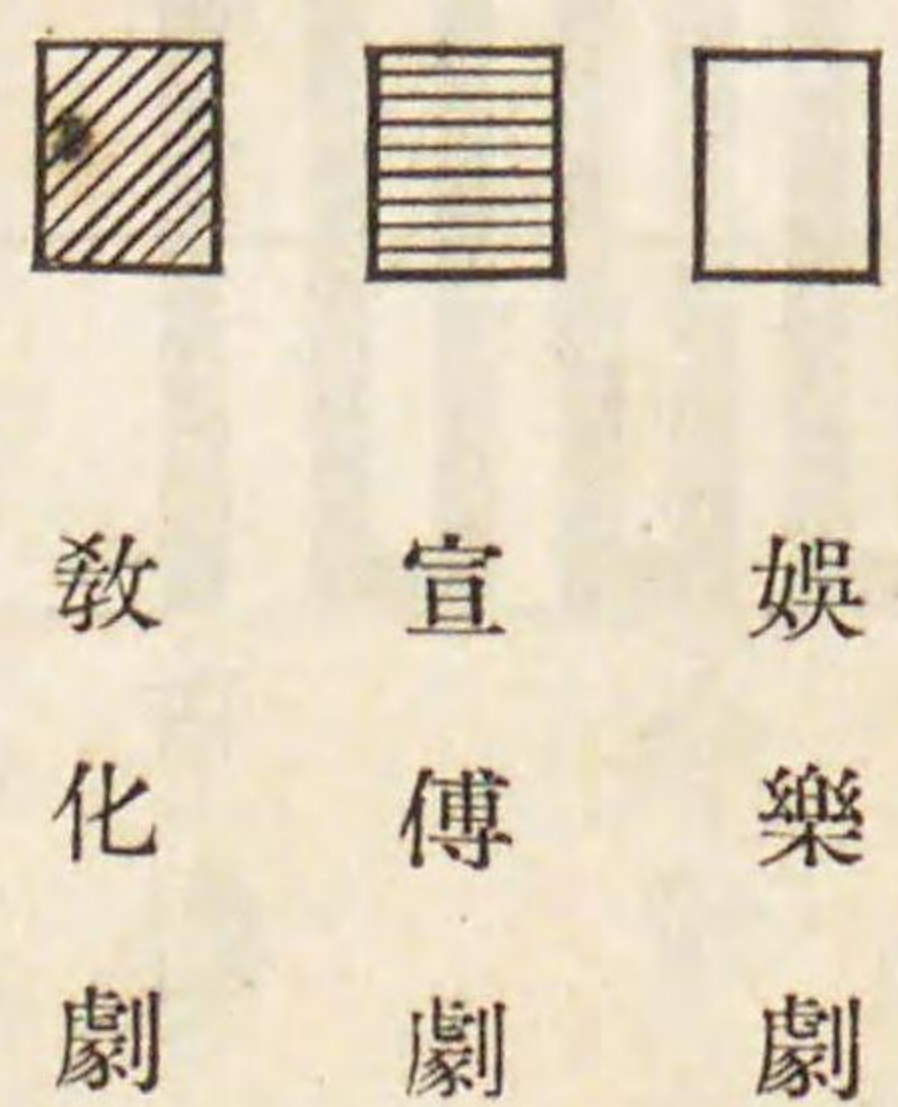
(甲) 娛樂、宣傳、教化劇

娛樂劇ハ右三者中最モ多ク一六、七〇三、〇七三米アリ。宣傳、教化劇ハ五二三、〇六二米及ビ三〇四、四八一米ニシテ娛樂劇ニ比スレバ著シク小數ナリ。
割合(米數)ヲ見ルニ、

(一三) 圖 娛樂、宣傳、教化劇ノ割合 昭和二年自一月至十二月 (實體畫)



凡例

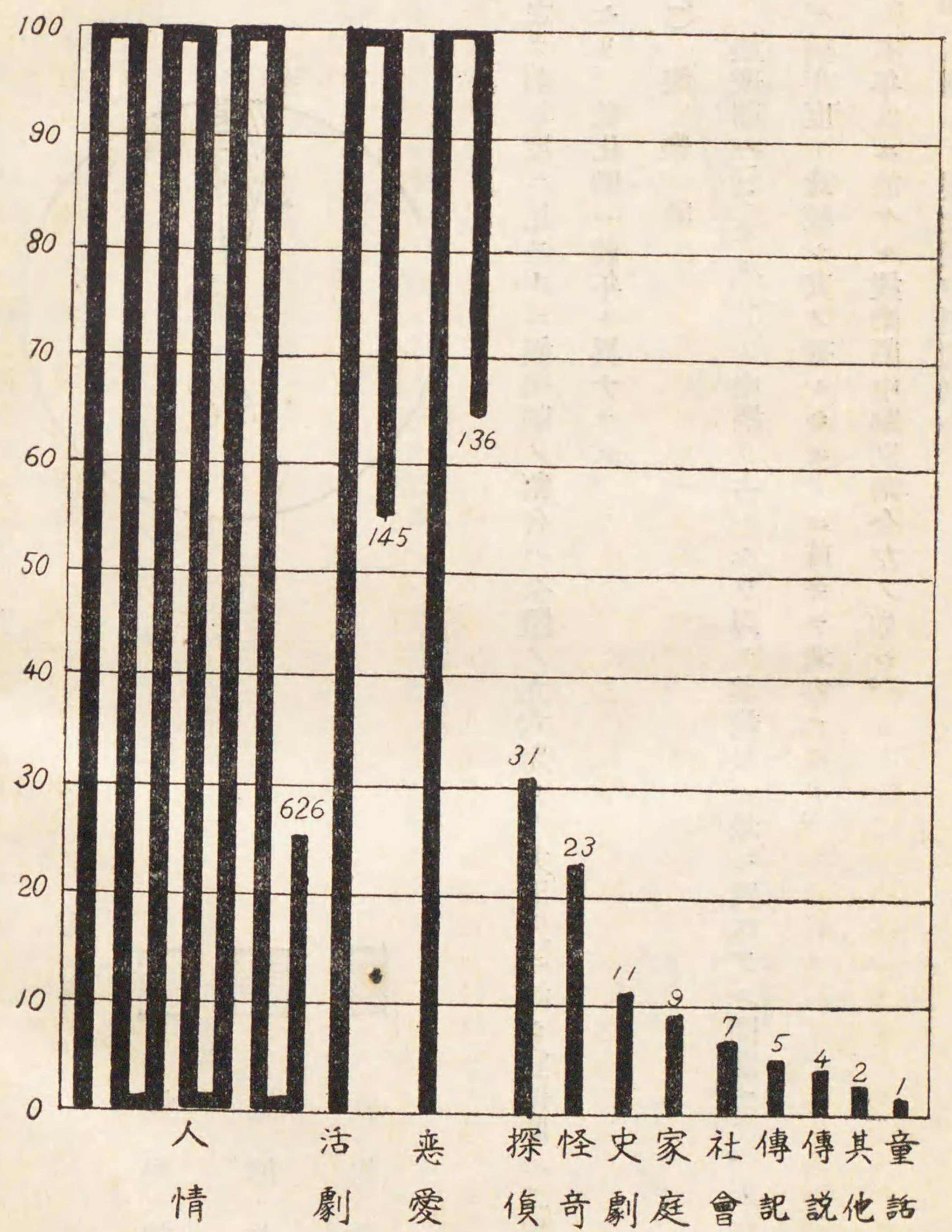


之ヲ前年度ニ比スルニ娛樂劇ノ割合ハ全體ノ九六%ヨリ九五%ニ減ジ宣傳劇ハ二%ヨリ三%ニ増加セリ。教化劇ハ前年ト異ナラズ。

(乙) 娛樂劇

娛樂劇ハ「フィルム」ノ中樞ヲ占ムルヲ以テ其趨移ハ最モ興味アル問題ナリ。本年度ノ計數ヲ舉ゲ前年度ト比較シ其ノ著シキモノニ就キテ考察スベシ。
本年度ニ於ケル娛樂劇中劇別割合左ノ如シ。

(一四) 圖 娛樂劇中劇別割合



右圖ニ依リ本年度ノ劇別順位ヲ求ムレバ人情劇ヲ最高トシ活劇、戀愛、探偵、怪奇、史劇、家庭、社會、傳記、傳説、其他、童話劇等之ニ次グ。前年ノ順位ハ人情劇(全體ヲ一・〇〇〇トシ四四〇ニ當ル以下ノ括弧内ノ數字ハ之ニ準ズ)ヲ首位トシ、活劇(三四二)、戀愛(九八)、探偵(六〇)、家庭(一九)、社會(一五)、史劇(九)、怪奇(七)、傳記(五)童話(三、四)、傳説(〇、四)、其他(〇、二)ノ順ナリ。

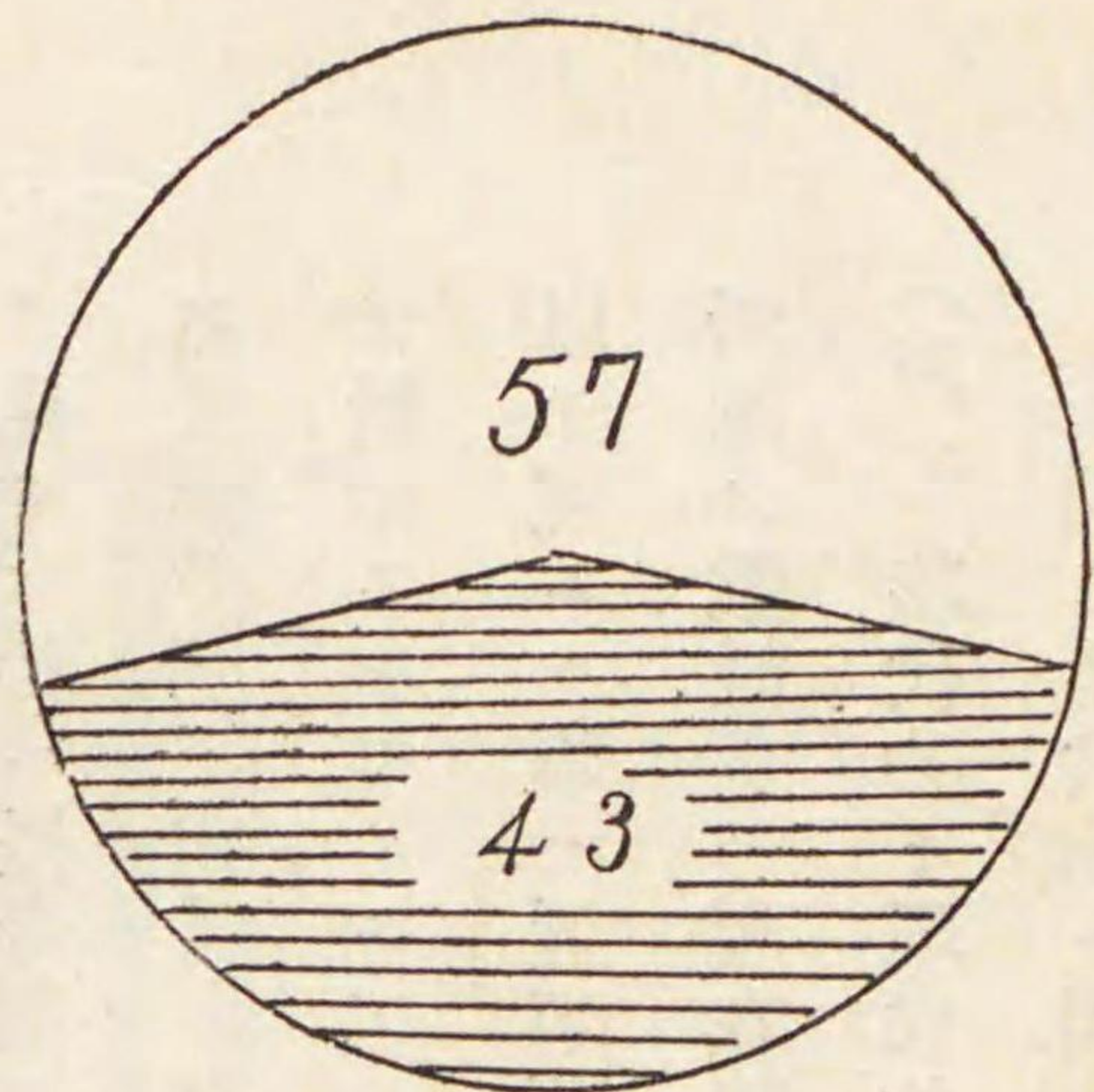
人情劇、活劇及ビ戀愛劇ノ最高位ヲ占ムルハ前年ト同ジ。只其ノ以下ノ劇ニ於テ若干ノ變動アルヲ見ル。特ニ怪奇劇ノ増加著シ、前記最高位ノ三者ニ就キテ見ルニ人情劇ノ増加ト活劇ノ減少甚シク又戀愛劇ハ相當ノ増加ヲ示セリ。活劇ノ減少、人情劇及ビ戀愛劇ノ増加ハ通俗ニ所謂劒劇ノ將來ヲ暗示スルモノニアラザルカ。事實上「フィルム」ノ査閲ニ當リ全篇ヲ通ジテ盡ク亂闘亂舞ノ場面ヲ以テ埋ムル劇ハ近來著シク減少セルヲ見ル。要之、人情劇、戀愛劇漸増ノ傾向、怪奇劇ノ激増及ビ活劇ノ激減トハ現在映畫界ノ情勢ヲ反映スルモノト見ルヲ得ベシ。

(丙) 時代物ト現代物

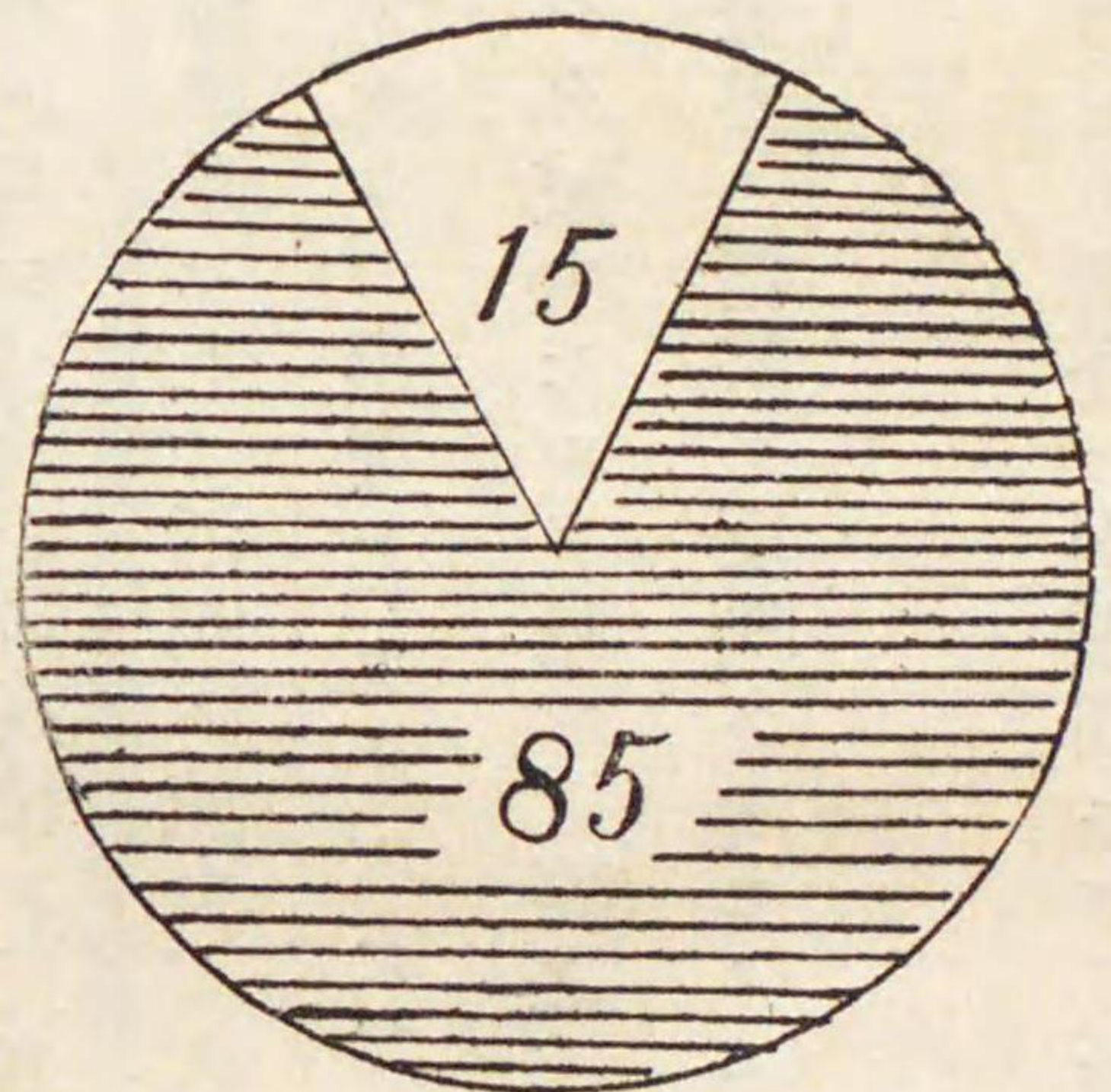
劇ノ時代物ト現代物トノ割合ハ劇種別ニヨリテ異ル。娛樂劇ニ於テハ時代物優勢ニシテ宣傳、教化劇ニ於テハ現代物絶對的ニ優勢ナリ。娛樂劇ノ時代物ハ逐年増加ノ傾向ニ在リ。左ニ之ヲ圖示スベシ。

(一五) 圖 時代物ト現代物トノ割合

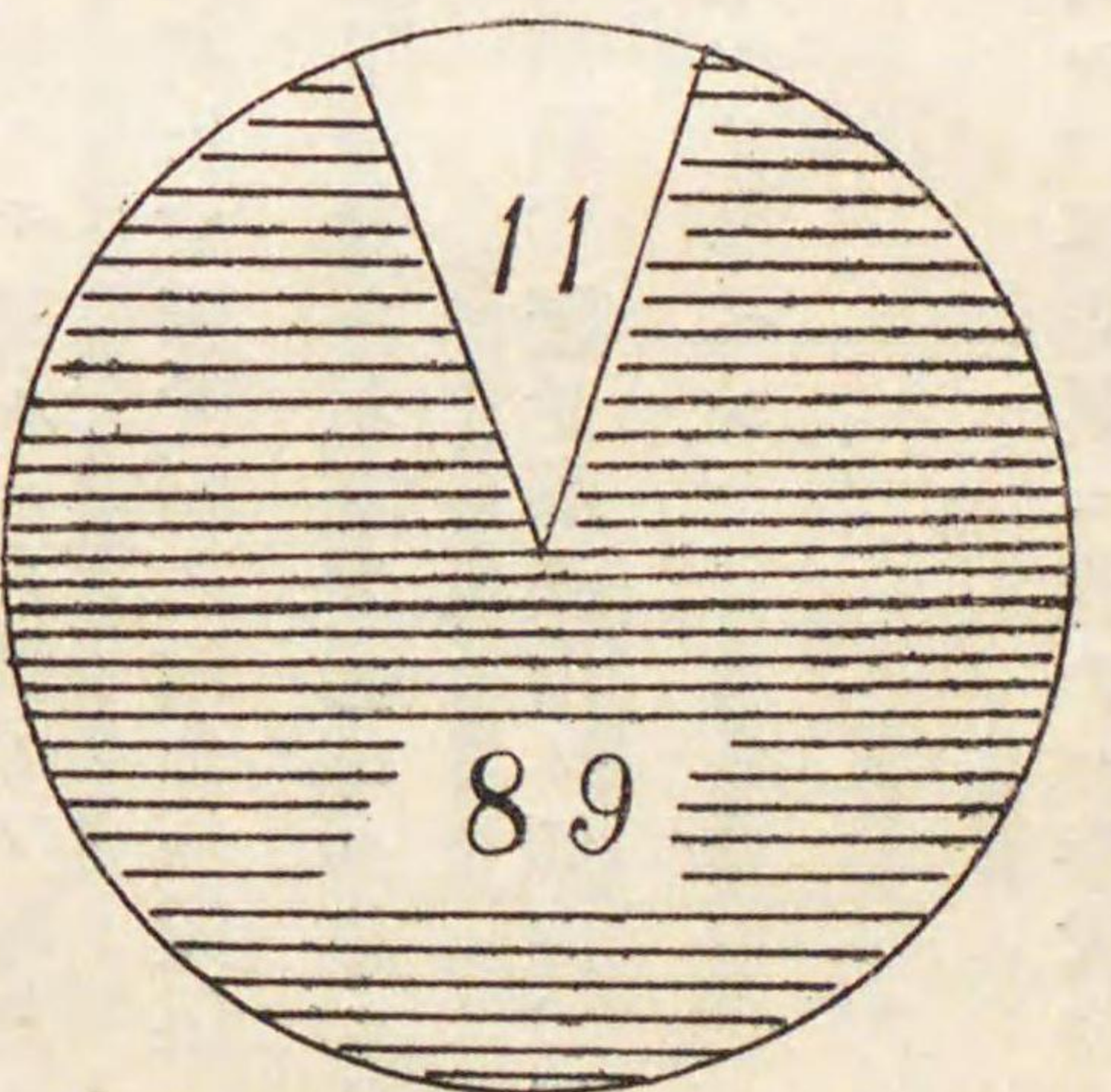
(甲) 娛樂劇



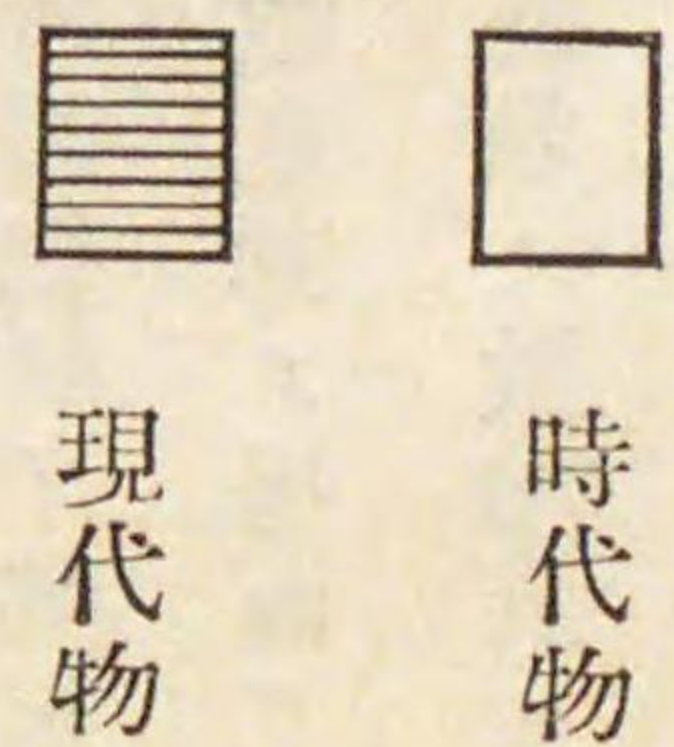
(乙) 宣傳劇



(丙) 教化劇



凡例

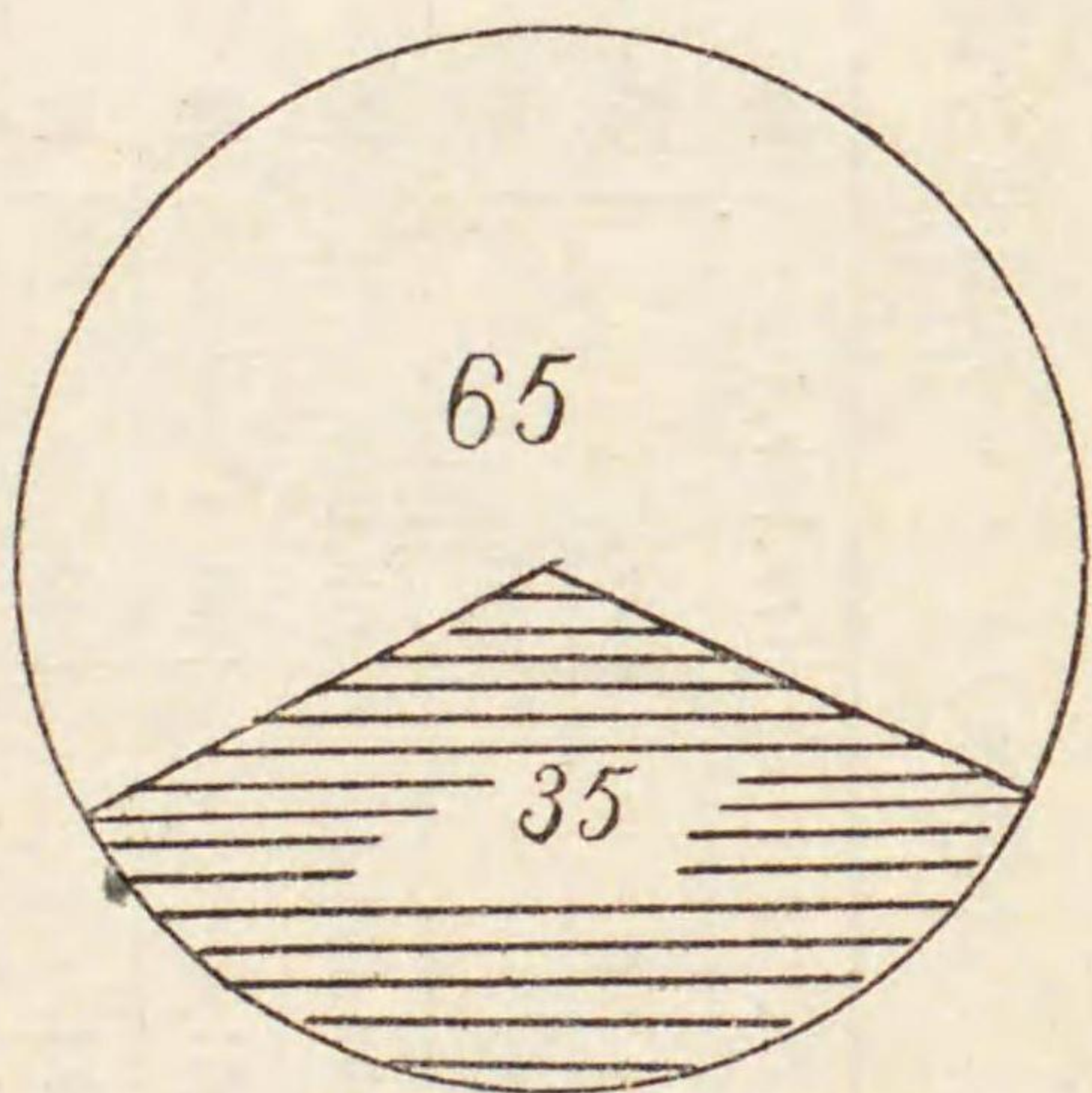


劇ノ時代、現代ノ別ハ又其ノ製作國別ニヨリテ異ル。即チ日本物ニ於テハ時代劇ハ年ト共ニ増加ノ傾向ヲ示シ米國及歐洲物ニ於テハ其ノ反對ノ現象ヲ呈ス。

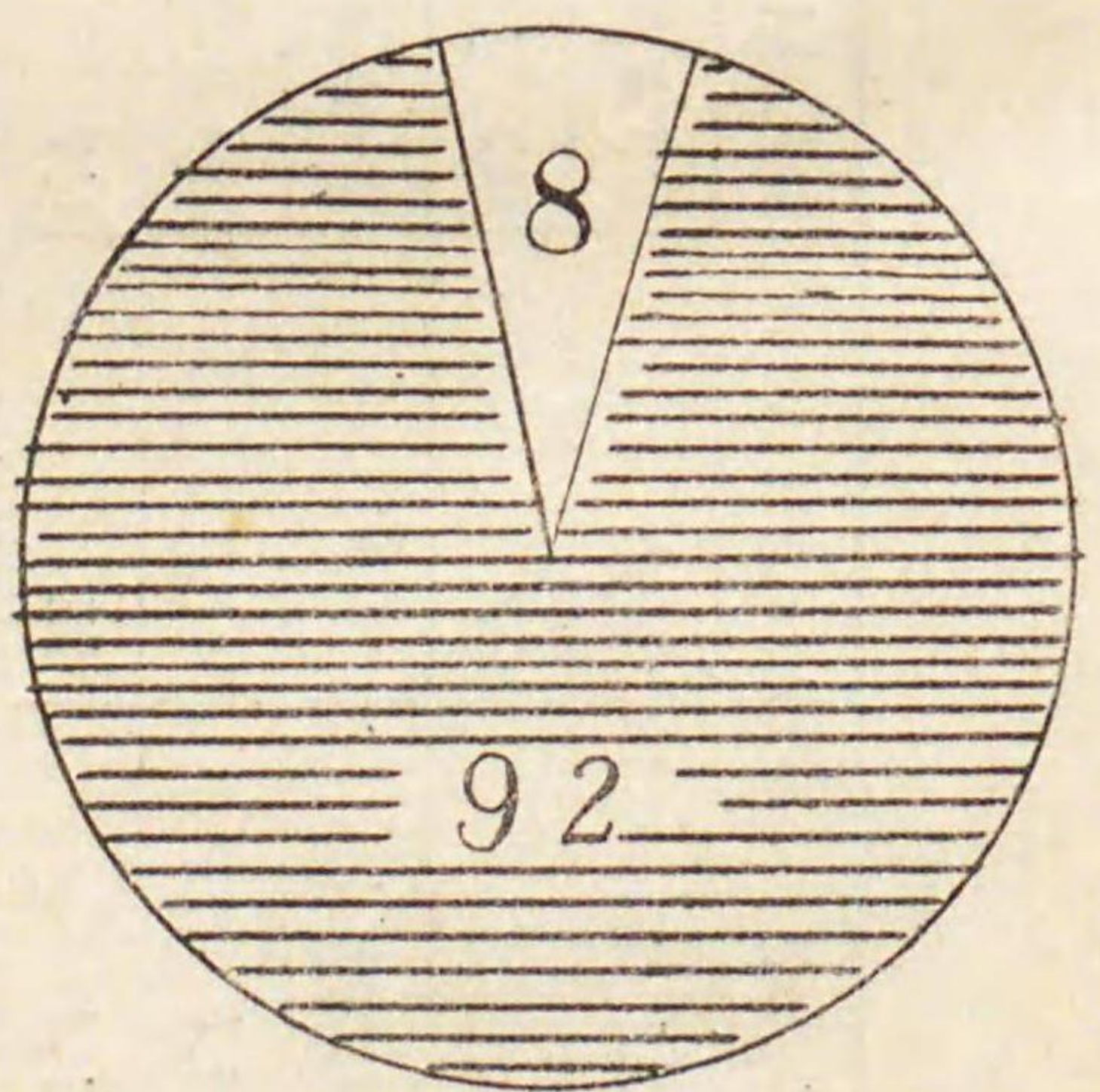
宣傳、教化劇ノ時代、現代ノ割合ハ其ノ性質上現代劇斷然多ク(第一五圖參照)累年變動ノ指數小ナレバ劇ノ時代、現代ノ割合ニ就キテハ此二種ヲ省キ以下娛樂劇ノミニ就キテ觀察スベシ。蓋シ劇ノ中樞ヲナスハ此ノ娛樂劇ニシテ最モ世相ニ應ジ變化シ易キモノナレバナリ。

(一六) 圖 時代物現代物ノ製作國別割合

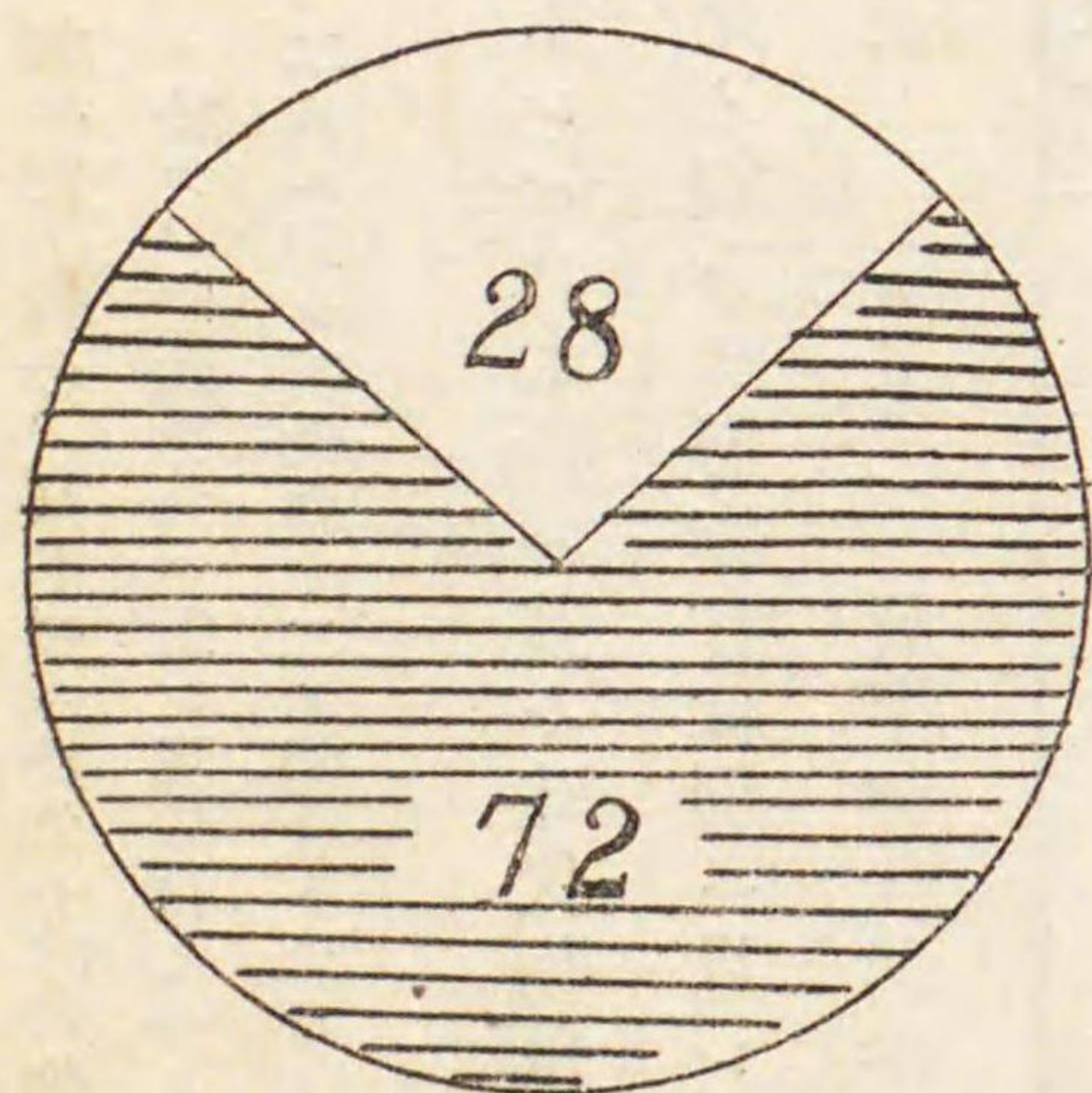
(甲) 日本物



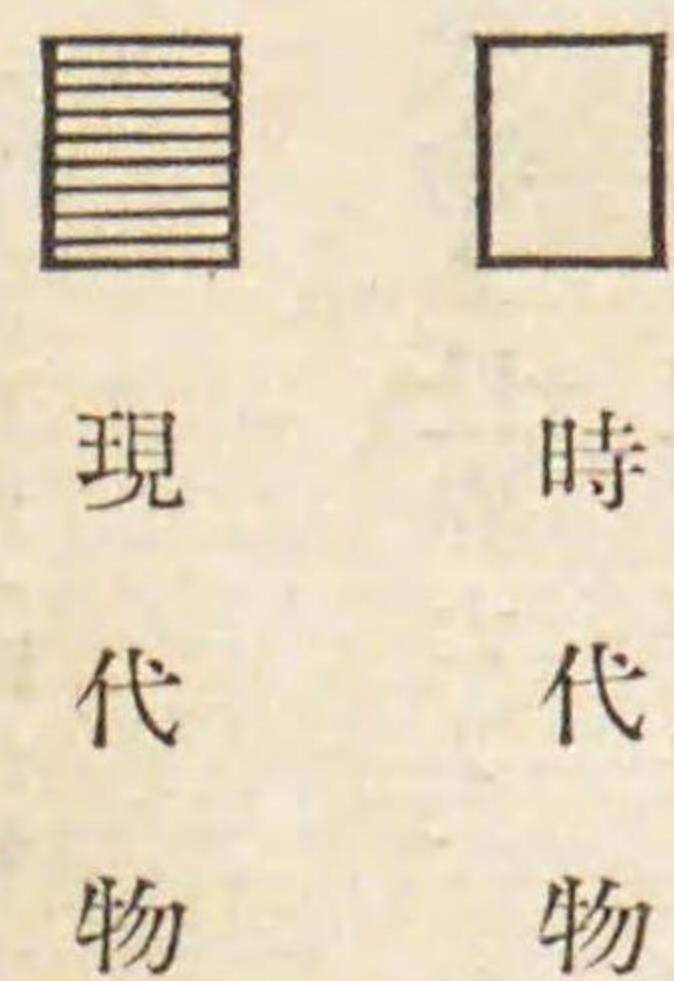
(乙) 米國物



(丙) 歐洲物



凡例



前年度ノ割合、日本物ニ於テハ時代物五五ニ對シ現代物四五ナリシニ本年ハ時代物六五ニ對シ現代物三五トナリ、米國物ニ於テ、時代物九ニ對シ現代物九一ヨリ時代物八ニ對シ現代物九二ニ又歐洲物ハ時代物三八ニ對シ現代物六二ヨリ時代物二八ニ對シ現代物七二ノ割合トナレリ。

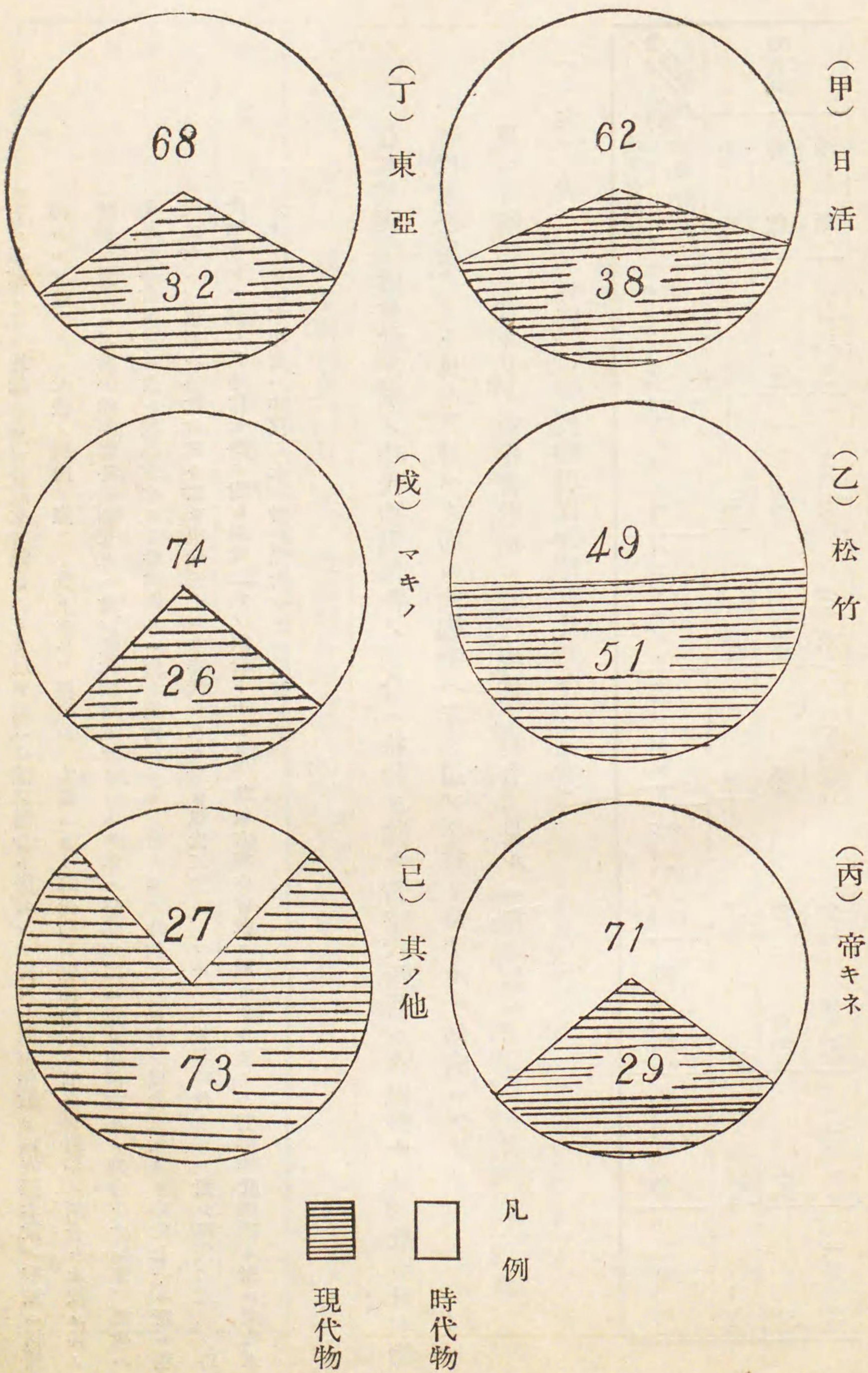
右ニ依レバ日本物ハ益々時代物優勢ニ外國物ハ斷然現代物ノ世界ナリ。
更ニ此ノ割合ヲ製作會社別ニ見レバ各製作會社ノ製作方針ヲ窺フヲ得ベシ。

(一七) 表 (日本) 製作會社別時代物現代物ノ件數 (實體畫)

物代時	會社別			計
	米數	卷數	件數	
米數	一、八七三、五八一	一、三三三、八九一	一、三三三、八九一	八、〇七三、四三四
卷數	七、八九八	四、八三三	五、九二六	三三、一六七
件數	四、一〇〇	六、四七	八三〇	四、七七七
米數	一、一〇〇、二九九	一、三九二、八三七	五、四四、三六一	六、〇二五、五九八
卷數	四、六五四	五、一〇四	二、三五一	二二、四六二
件數	六、七六	七、七	四二七	三、八二六
米數	一、三五三、二四八	一、三五三、二四八	一、三五三、二四八	六、六六、二五三
卷數	五、九二六	四、五六	四、五六	二、〇〇〇
件數	八三〇	九七	九七	四、七七七
米數	一、七二六、七七七	一、七二六、七七七	一、七二六、七七七	六、六六、二五三
卷數	七、一三三	七、一三三	七、一三三	三、一六七
件數	九七	九七	九七	四、七七七
米數	一、七九八、一一一	一、七九八、一一一	一、七九八、一一一	六、〇二五、五九八
卷數	七、四三八	七、四三八	七、四三八	二、四六二
件數	一、〇一九	一、〇一九	一、〇一九	三、八二六
計	八、〇七三、四三四	三、一六七	四、七七七	三、八二六

此ノ割合ヲ圖示スルニ(米數)

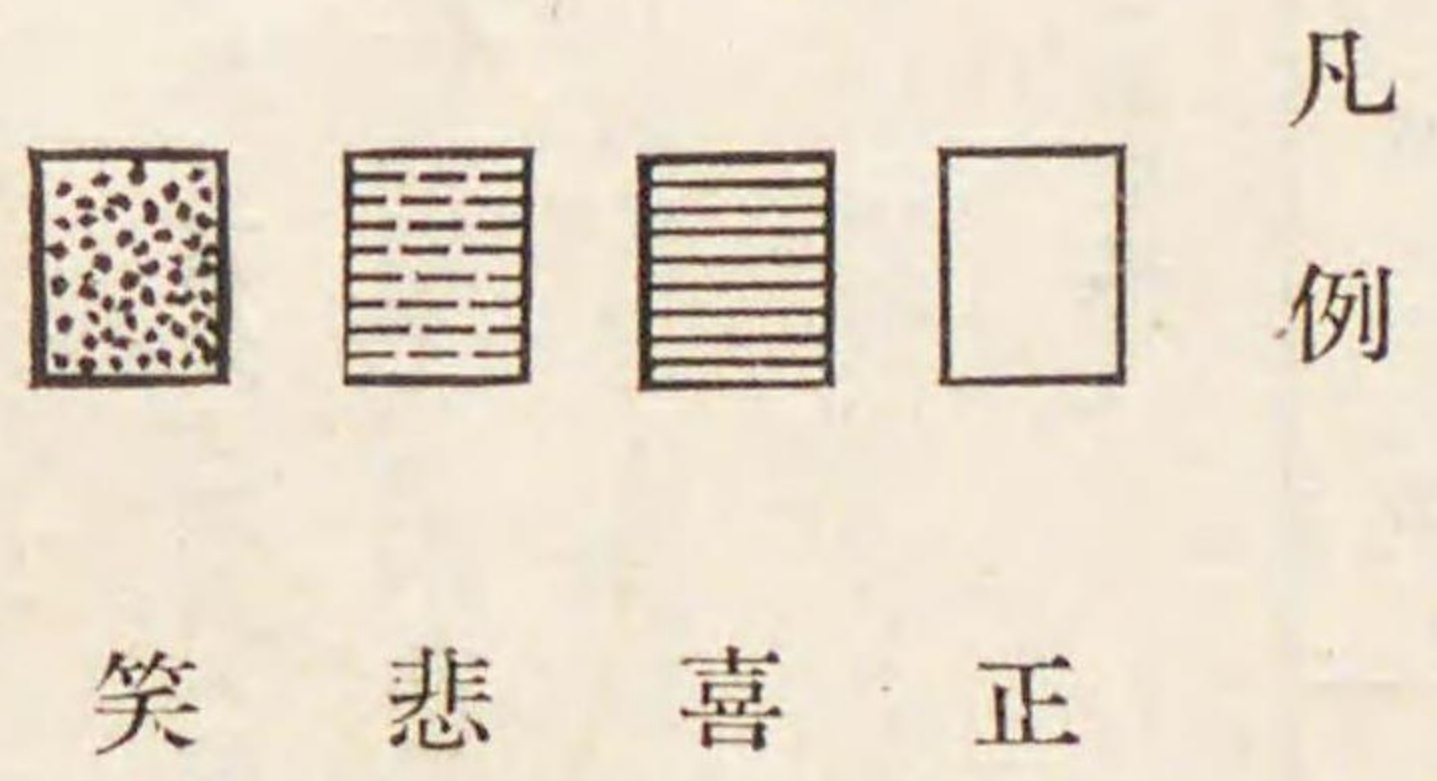
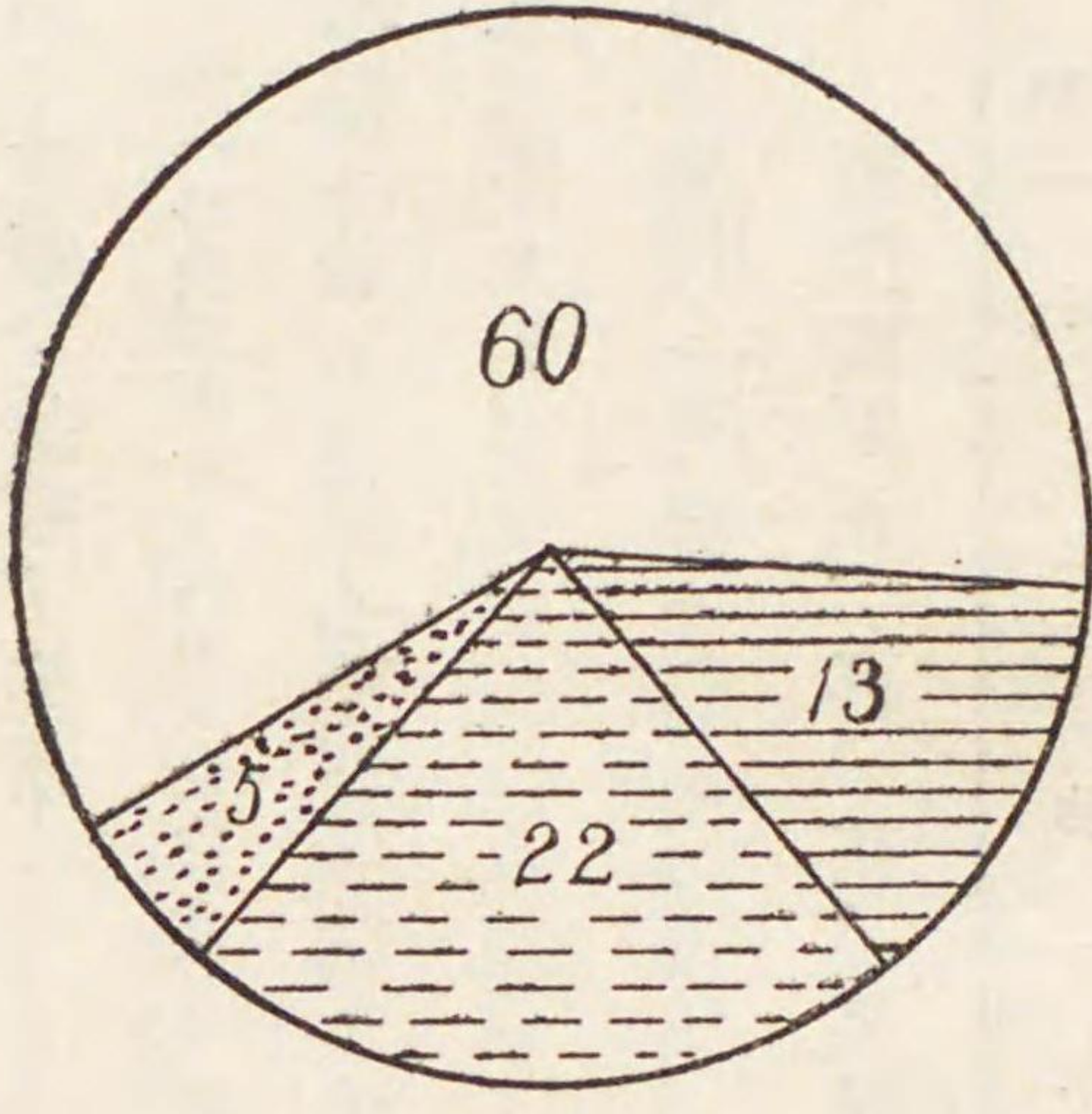
(一八) 圖 製作會社別時代物現代物ノ割合 (昭和二年自十二月) (實體畫)



右表ノ件數ハ實體畫中劇全部ノ件數ナリ。從ツテ娛樂劇ノ外宣傳、教化劇ヲモ包含ス。本統計ハ別表統計表ニ計上セラレザルモノナルヲ以テ只劇ニ附テ以上四種ノ件數ヲ舉グルニ止ム。

(二〇)表ノ割合ヲ圖示スレバ左ノ如シ。

(二一)圖 正、喜、悲、笑劇割合

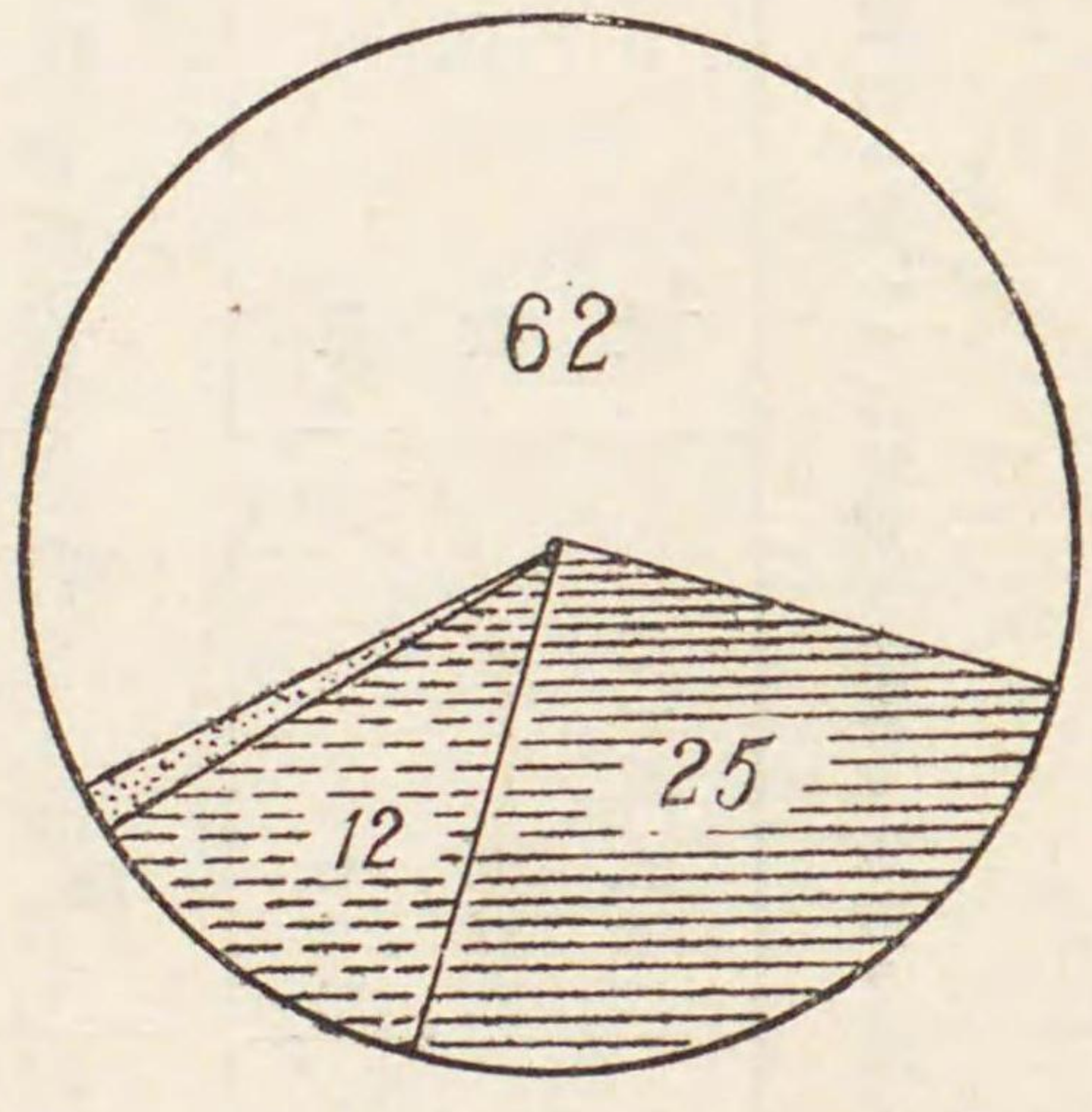


右ノ中正劇ノ首位ヲ占ムルハ前年ト同ジ。正劇ヲ首位トシ悲、喜、笑ノ順位モ亦變動ナシ。只其ノ割合ニ於テ正劇六七ヨリ六〇ニ減少シ悲劇、笑劇若干増加セリ。

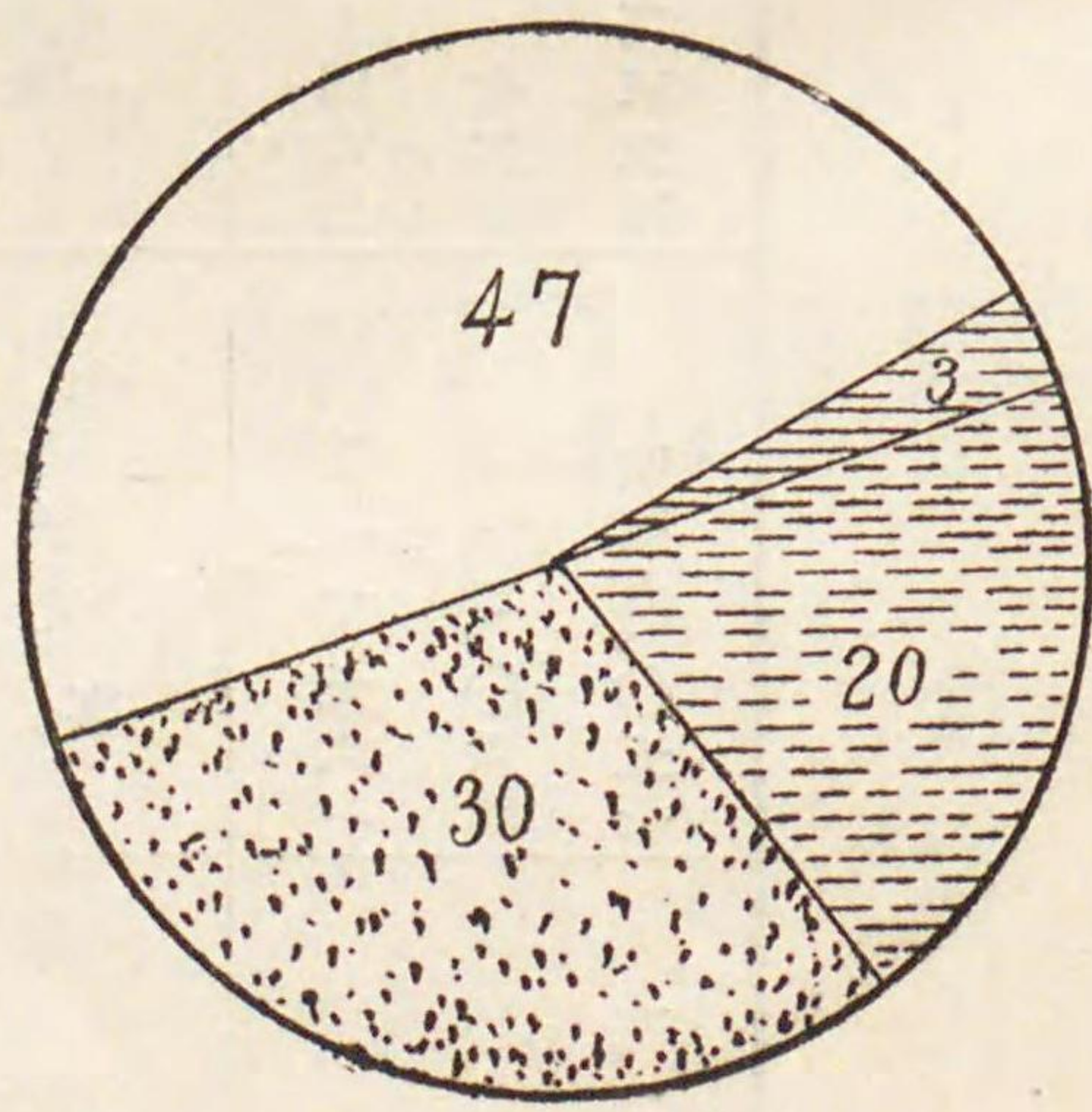
更ニ其ノ國別割合ヲ見ルニ

(二二)圖 國別正、喜、悲、笑劇割合

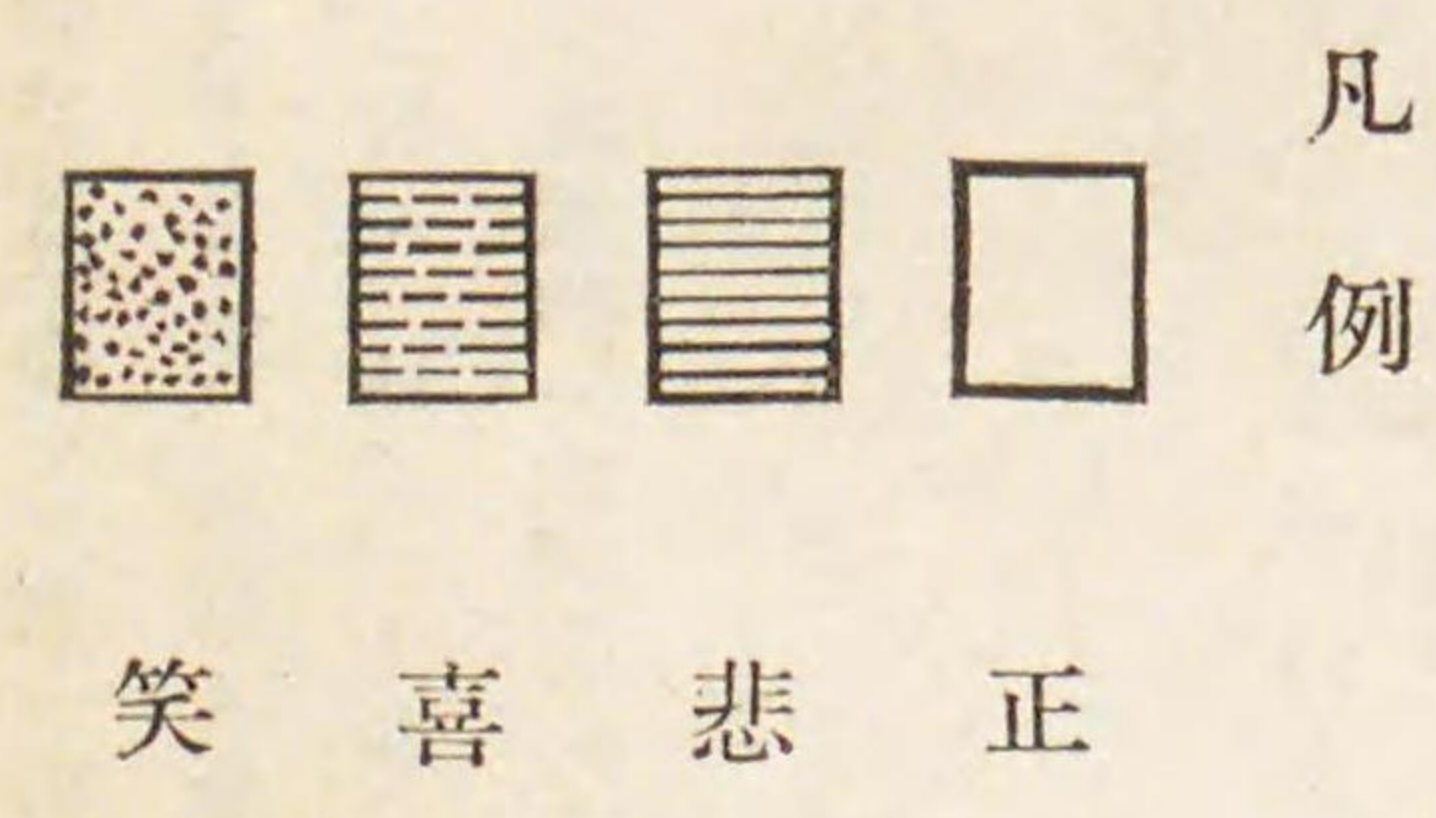
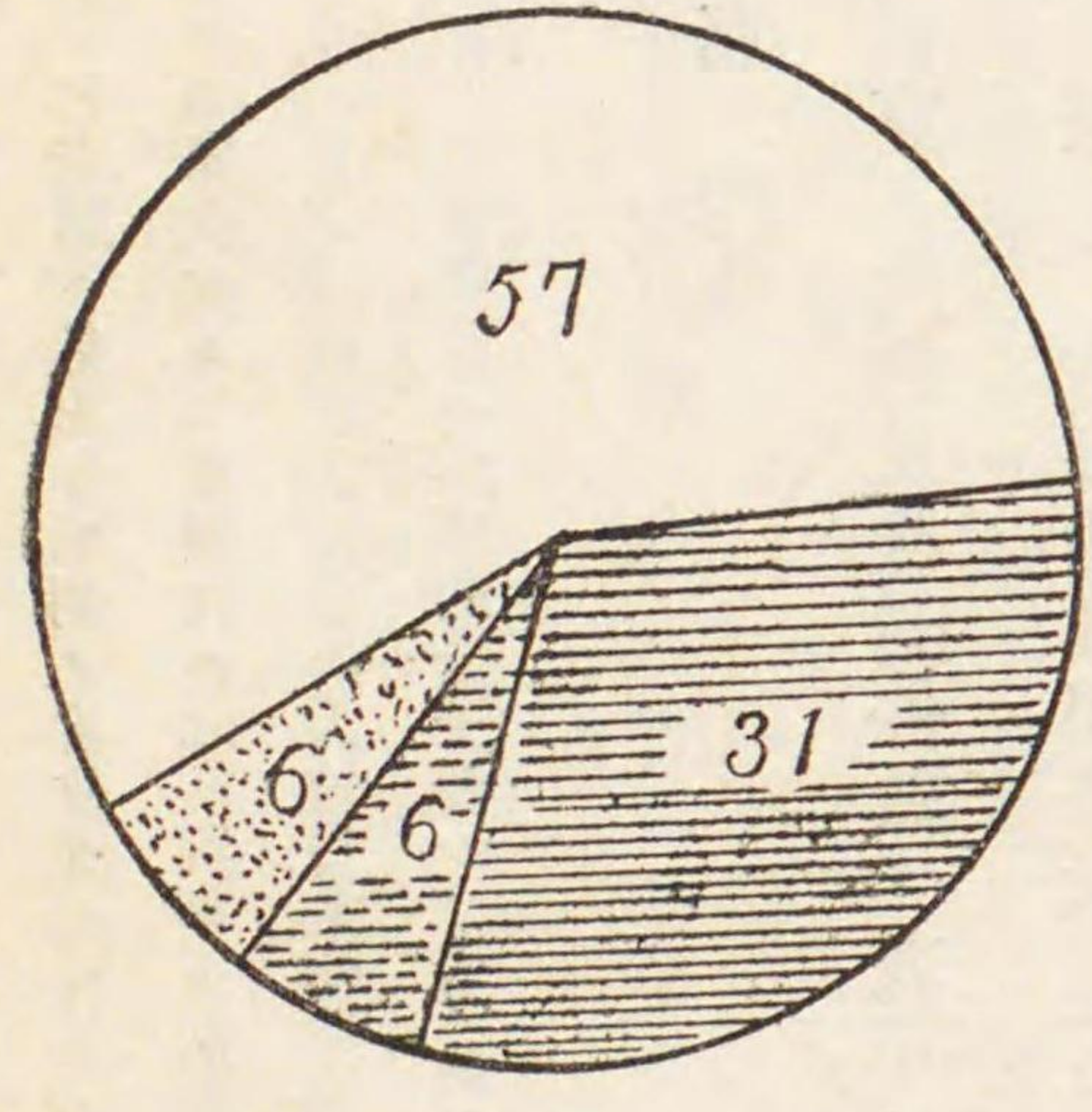
(甲) 日本物



(乙) 米國物



(丙) 歐洲物



右圖ニ見ルニ正劇ノ首位ヲ占ムルハ各國同ジ。其ノ國別ノ割合ニ於テ日本物ハ正劇一頭地ヲ拔キ悲劇之ニ次ギ喜、笑劇ハ僅少ナリ。米國物ハ之ニ反シテ正劇首位ヲ占ムレ共總體ノ半分以下ニシテ喜、笑劇ノ全體ニ及バズ悲劇ハ極メテ僅少ナリ。歐洲物ノ割合ハ大體日本物ニ類似シ正、悲劇多ク喜、笑劇ハ之ニ劣ル。總ジテ日本、歐洲物ハ悲劇的分子多ク之ニ反シテ米國物ハ喜劇的分子多シ。之ヲ前年ニ比スルニ一般ニ正劇ハ減少シ歐洲物ハ悲劇著シク増加シ又米國物ハ笑劇増加セリ。

(五) 實寫ノ内容

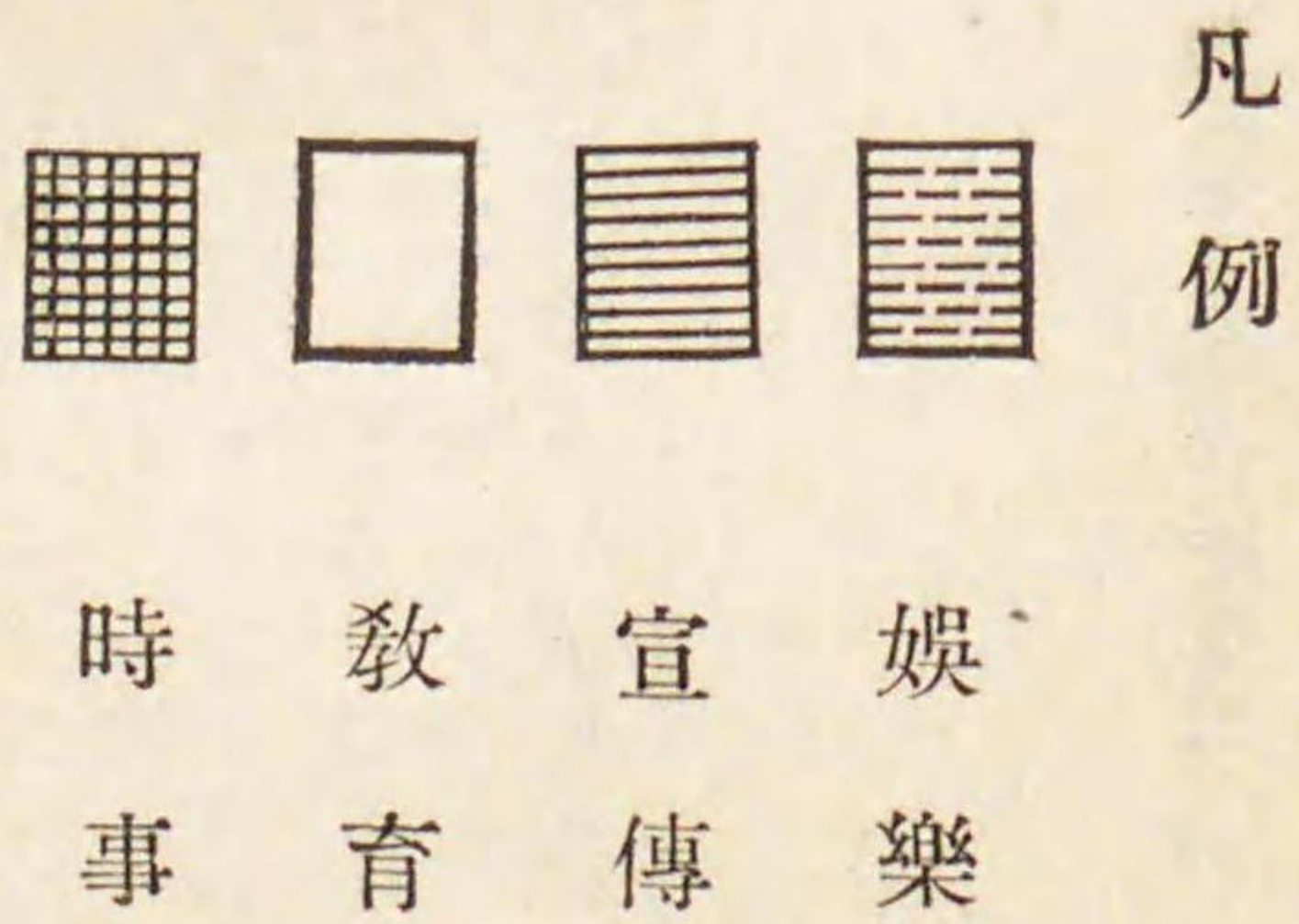
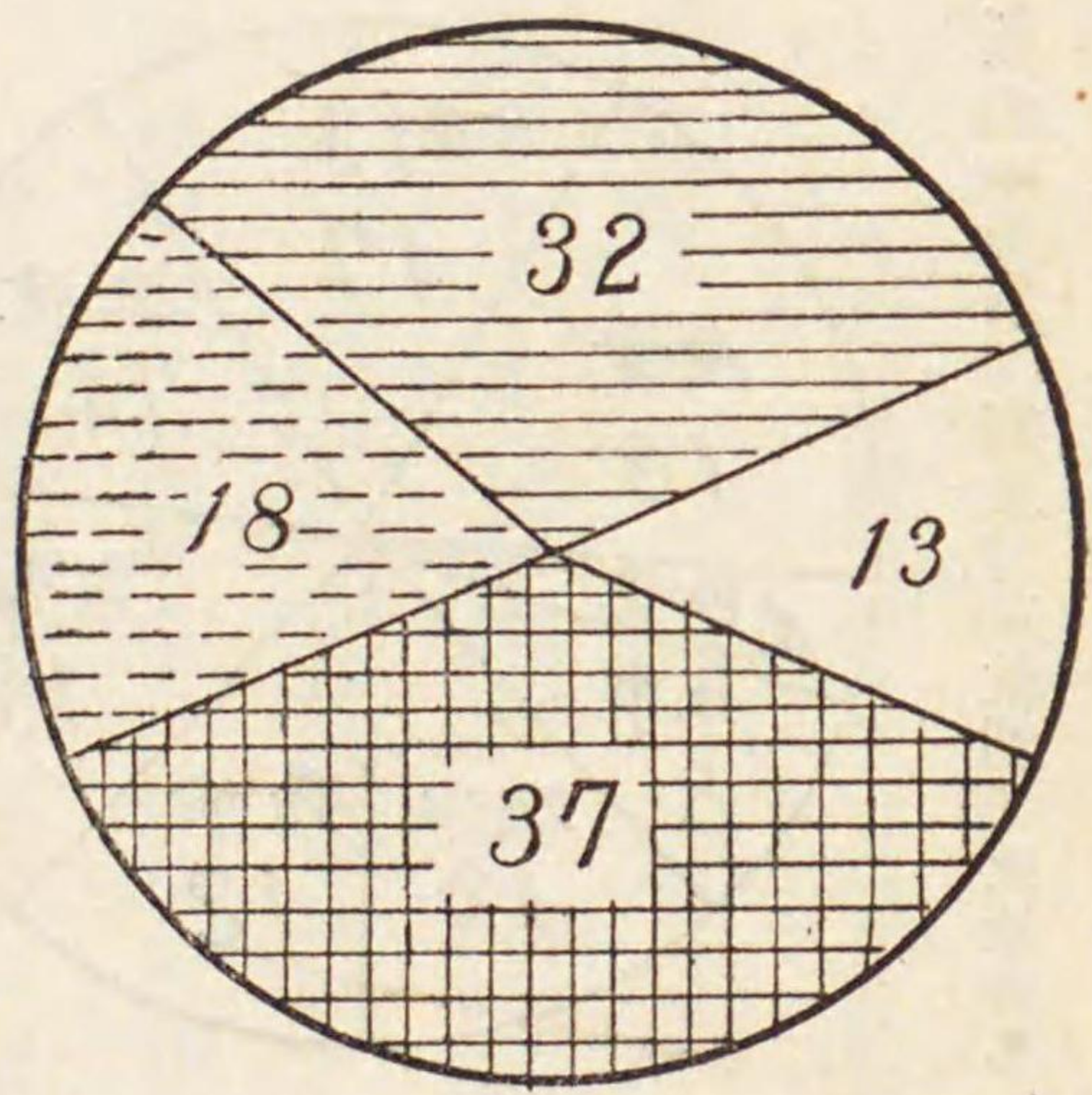
左ニ實寫ノ内容及檢閱件數ヲ表示ス。

(二三) 表 實寫物檢閱件數 (昭和二年自一月至十二月)

種別	件數其ノ他		娛樂	宣傳	教育	時事	計
	件數	卷數					
米	七二二	九〇五	四六二	一、九六一	四、〇五〇	一、二二〇、九三三	
卷	九五九	一、六九八	七二一	二、〇六四	五、四四二		
件	二一五、五七二	三九三、九五〇	一六二、三五四	四四九、〇五七			

右實寫物ニ就キテ各種別ノ割合ヲ米數ヲ以テ圖示スレバ、

(二四) 圖 實寫物割合 (米數)



實寫中宣傳物多キコト前年ト同ジ (前年百分ノ三六) 變動ノ最モ著シキハ教育物ノ減少 (前年百分ノ二四) ト時事物ノ増加 (前年百分ノ一六) ナリ。時事物ノ増加ハ前年迄ハ「フィルム」ノ取扱別ニ依リ分類セシヲ本年ハ其ノ内容ニ依リ分類セル結果ナリ。(「フィルム」劇種別表説明參照)

(六) 宣傳物

實體畫中宣傳物ハ劇及實寫ヲ合シテ一、四二五件三、七七三卷九一七、〇一二米アリ。一ケ年間ノ檢閱總米數ニ對シ四・八%ニ當ル。

宣傳物ハ前年ニ比シ其總米數ニ於テ四六%ノ増加ヲ示セリ。
 檢閱總米數ニ對シテ前年ハ三・五%ニシテ本年ノ四・八%ニ比スレバ本年ニ至リ宣傳物ハ著シキ増加ナリト云フベシ。宣傳物ニハ實體畫ノ外描畫、混合畫中ニアル共其ノ計數小ナレバ茲ニ之ヲ省ク。(八)描畫、混合畫ヲ參照)

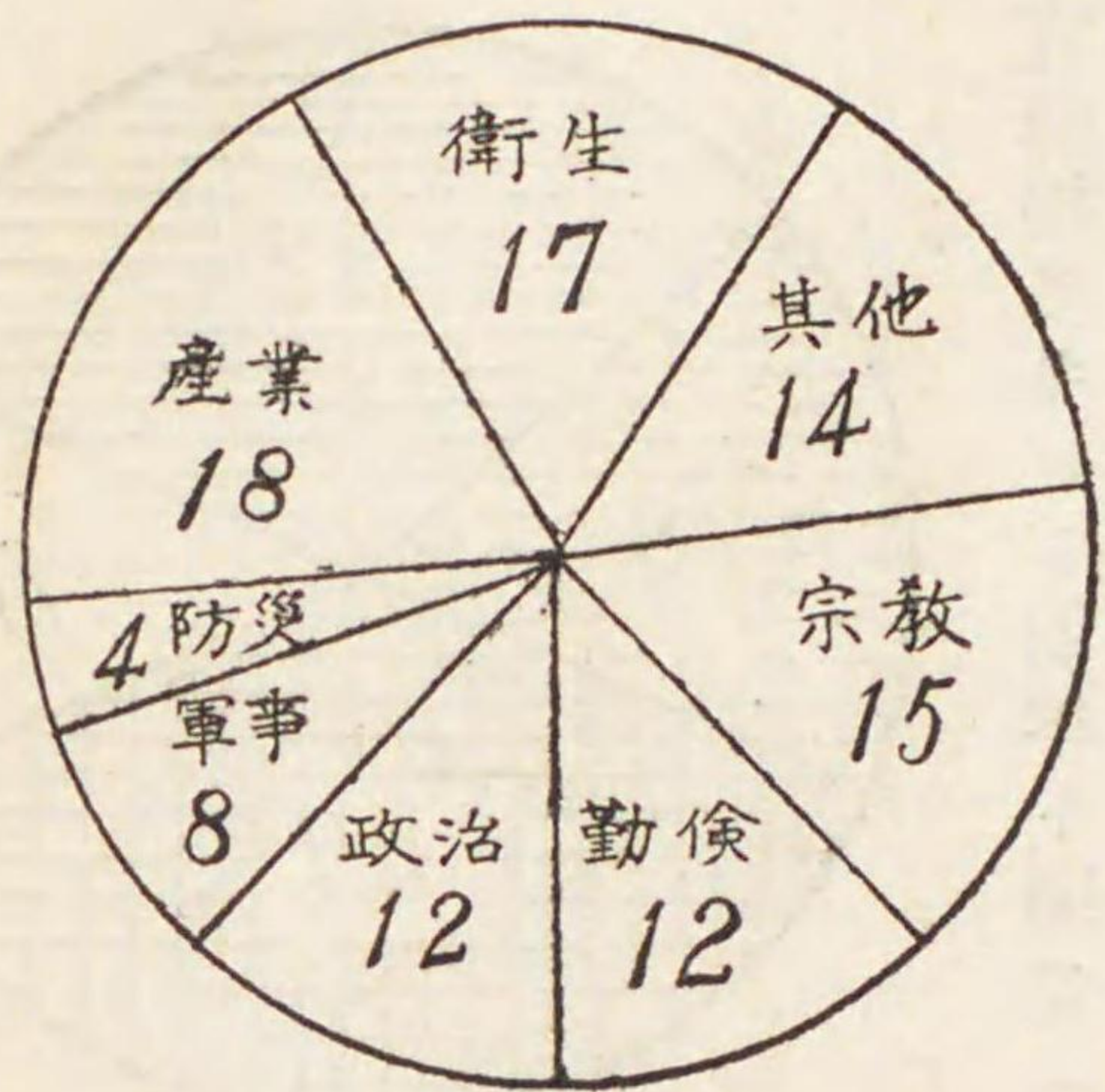
宣傳物ノ中劇及實寫ニハ其性質上各種ノ内容ヲ有ス。左ニ各々ノ件數ヲ舉ゲテ其ノ内容ヲ檢討スベシ。

(甲) 宣傳劇

宣傳劇ハ五二〇件二、〇七五卷、五二三、〇六二米ニシテ檢閲總米數ノ三%ナリ。前年ニ比シ米數ニ於テ七〇%ノ増加ヲ示セリ。

宣傳劇中ノ各劇種別割合ヲ見ルニ、

(二五) 圖 宣傳劇種別割合 (米數) (昭和二年自一月至十二月)



宣傳劇中産業、衛生、宗教劇ノ比較的多キヲ占ムルハ前年ト同ジ。然レ其前年ノ割合(産業三〇、衛生二一、宗教一六)ニ

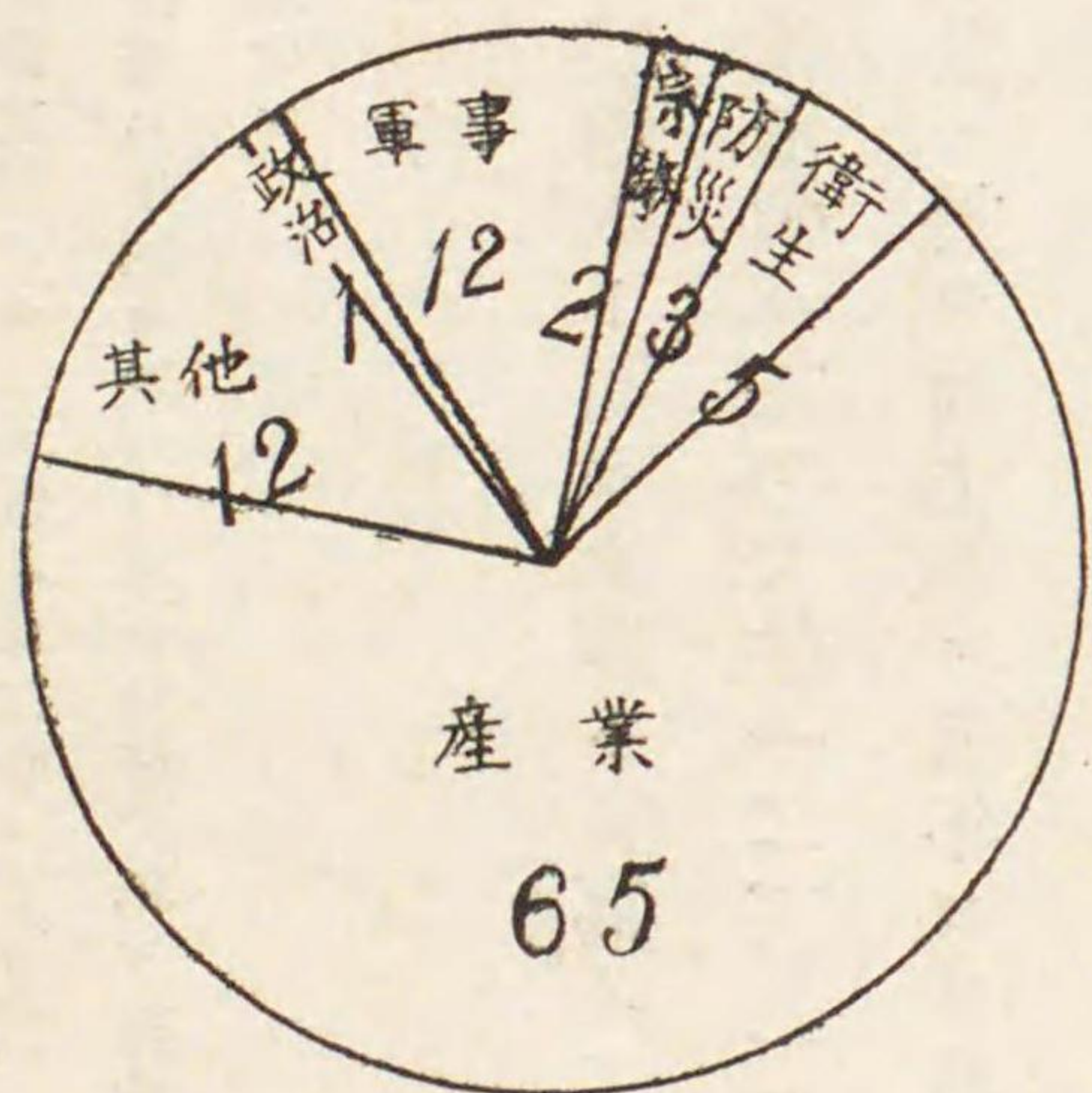
比スレバ本年度ハ其量著シク減ジタルヲ見ル前年ト比較シテ本年ノ増減著シキハ防災宣傳劇ノ百分ノ一四ヨリ四、ニ減少シタルト政治宣傳劇ノ三ヨリ一二及ビ軍事宣傳劇ノ二ヨリ八ヘノ増加ナリ。

(乙) 實寫宣傳

實寫宣傳物ハ九〇五件一、六九八卷三九三、九五〇米ニシテ實寫中三二%ヲ占ム。其ノ米數ニ於テ前年ヨリ二・三%ノ増加ヲ示ス。

今各種別割合ヲ圖解スレバ左ノ如シ。

(二六) 圖 實寫宣傳物種別割合 (米數) (昭和二年自一月至十二月)



實寫宣傳ノ分類ハ宣傳劇ニ準ズ。只宣傳劇ニアル勤儉ノ宣傳ヲ目的トスルモノハ實寫宣傳ニハ其性質上極メテ少數ナルヲ

以テ之ヲ省ク。右ノ中其數最モ多キハ産業宣傳ニシテ全體ノ六五%ヲ占メ前年ノ六三%ニ比スレバ更ニ増加セルヲ示ス。宗教宣傳ノモノハ前年第二位ニアリ(一一%)シガ本年著シク減ジテ二%ニ過ギズ。之レ從前ノ「フィルム」ニシテ檢閲統一後遽ニ申請セルモノ多ク其後、年ヲ經ルニ從ヒ新タニ製作セラル、モノ少ナキニヨル。他ノ種類ニ屬スルモノハ前年ト大差ナシ。

(七) 教化物

教化物ハ宣傳物ト同ジク劇ト實寫ノ二アリ。

實體畫中教化劇ハ三〇六件一、二二一卷三〇四、四八一米。實寫四六二件七二一卷、一六二、三五四米ナリ。總米數ニ於テ教化劇ハ前年ヨリ八%ノ増加ヲ示シ實寫ハ二三%ノ減少ヲ示セリ。

左ニ之ヲ表示スベシ。

(二七) 表 教化劇及實寫物件數 (昭和二年自一月至十二月) (實體畫)

件數其ノ他	種別		劇		實寫		計
	教	育	教	育	教	育	
米	數	數	數	數	數	數	數
	三〇二、一五一	一、二〇一	二、三二九	一〇一	一六二、三五四	七二一	四六六、八三五
		三〇五		一		四六二	七六八
							一、九三二

教化劇ヲ大別シテ直接教化ヲ目的トスル教育劇ト信仰ヲ骨子トシ社會教化ヲ唱導スル宗教劇トニ分ツ。而シテ教化物ハ劇ヨリ實寫

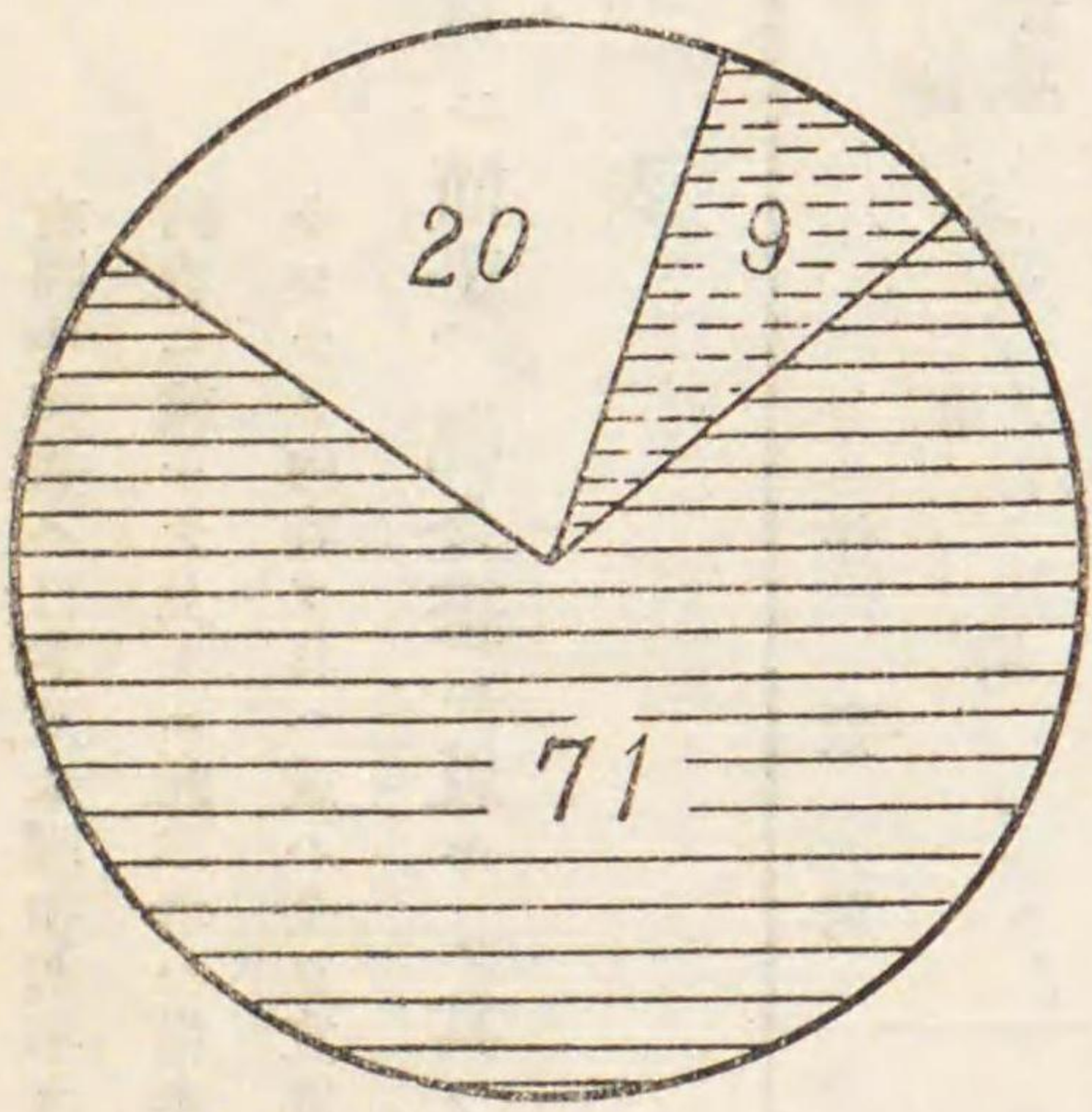
ノ件數著シク多ク總米數之ニ反スルハ實寫ハ概ネ「フィルム」一本ノ卷數少ナキニ因ル。教化劇ノ中教育劇ハ三〇五件三〇、二一五二米ニシテ前年ノ二九五件二七六、二六六米ニ比シ若干ノ増加ヲ示シ宗教劇ハ本年僅カ一件ニ過ギズ前年四件四、八二一米ニ比スレバ著シク減少ヲ示セリ。實寫ハ前年五一九件二〇九、八六五米ニ對シ本年ハ四六一件一六二、三五四米ニ過ギズ之レ亦著シク減少セリ。教化物ハ實體畫中其總米數ノ二・七%ヲ占メ前年ノ三%ヨリ稍々減少ス。

(八) 描畫、混合畫

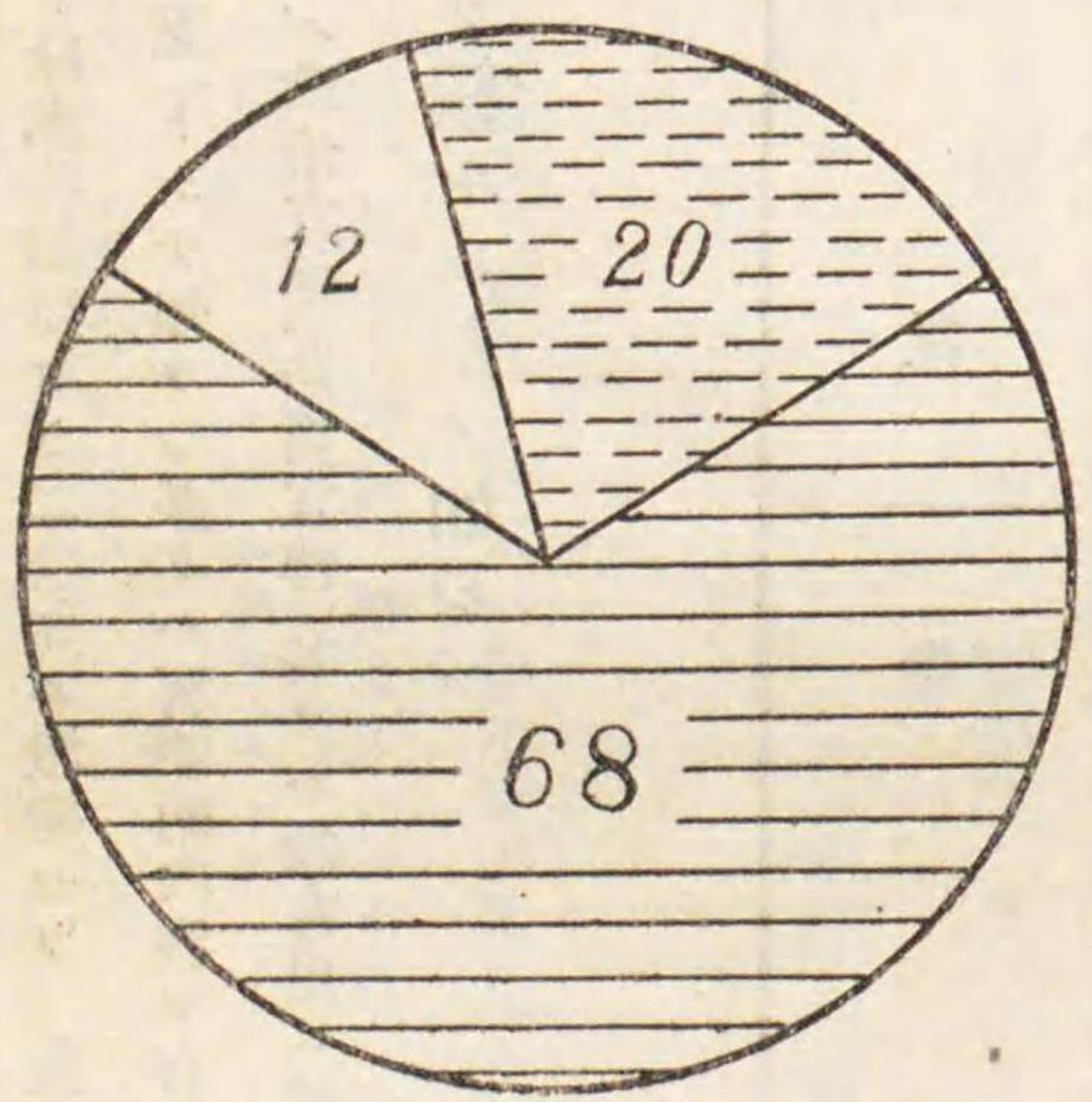
描畫、混合畫ノ總件數及ビ實體畫トノ割合ハ既ニ記述セリ(第二項並ニ第一一)表參照)今其ノ各々ニ就キ製作國別ニ觀察スルニ左ノ如シ。

(二八) 圖 描畫、混合畫製作國別比較 (米數) (昭和二年自一月至十二月)

(甲) 描畫



(乙) 混合畫



凡例
 □ 日本物
 ▨ 米國物
 ▩ 歐洲物

右圖中描畫ハ日本及米國物前年ヨリ稍減シ歐洲物四%ヨリ二〇%ニ激增セリ。混合畫ハ前年ト異ナラズ。描畫、混合畫ノ内容ニ就キテ見ルニ此二者ハ從來所謂「漫畫」トシテ知ラレ多クハ喜劇的内容ヲ有シタリシガ近時漸ク其域ヲ脱シテ或ハ劇トシテノ内容ヲ具ヘ或ハ全ク宣傳用(例ヘバ政治宣傳、防災宣傳)若クハ教育用ニ使用セラル、モノ多キヲ加フルニ至レリ。

更ニ描畫、混合畫ニ就キテ其ノ内容ヲ觀ルニ左ノ如シ。

(二九) 表

混合畫	描畫									件數別 劇 其他	件數	卷數	米數
	劇			其他			劇						
	娛樂	教化	宣傳	娛樂	教化	宣傳	娛樂	教化	宣傳				
一	一八	六一	二五	二	九	九	一三五	七六	二〇三	一	二六二	五四、九九二	
一	三二	一五一	二八	二	一二	九	二一六	九二	二六二	一	九二	一九、二一二	
一	七、七八	三六、三四五	六、七七九	二	一、七〇一	四三二	四五、六二七	一、三七九	一、七〇一	一	四三二	一、三七九	
一	二九一	一八二、六一四	五、六七〇	二	四三二	四三二	一、三七九	一、三七九	一、三七九	一	四三二	一、三七九	

右描畫、混合畫ノ内容表ノ製作國別ハ(二八圖ニ其大勢ヲ示シタレバ之ヲ省ク。(詳細ハ附表第三表參照)

描畫、混合畫ノ内容ヲ見ルニ兩者共ニ劇ニ多ク其ノ中描畫ハ娛樂劇特ニ多ク教化之ニ次グ。混合畫ハ宣傳劇最高ニシテ娛樂、教化之ニ次グ。劇ニアラザルモノハ概ネ之ニ準ジテ増減アリ。右ノ中宣傳、教化ニ關スルモノハ前述宣傳物、教化物ノ項ト對照參考セラル可シ。

(九) 卷數別分類

「フィルム」ノ内容的分類ト共ニ考察スベキハ「フィルム」ノ件數ト卷數トノ關係ナリ。件數ト卷數トノ關係ハ即何卷ヲ以テ一本ノ「フィルム」ヲ構成スルカノ問題ナリ。「フィルム」ノ卷數ハ其性質上「フィルム」ノ内容ト密接ナル關係ヲ有ス。總ジテ「フィルム」ノ卷數ハ實體畫ニ多ク描畫、混合畫ニ少ナシ。實體畫中劇ハ實寫ヨリ多シ。

「フィルム」ノ卷數ハ其内容ニヨリテ異ル。描畫、混合畫及ビ實寫ハ概ネ一卷乃至二卷物ニシテ三卷以上ノモノ極メテ僅少ナリ。只昭和二年ニ於ケル最高二十八卷ノ實寫ヲ例外トスルノミ。其他ノ實寫ニ至リテハ日本物、外國物ヲ通ジテ一卷ヲ最高トス。劇ニ在リテハ二〇卷ヲ最高トシ其ノ他卷數多キモノ多キハ實寫其ノ他ノ比ニアラズ。

左ニ昭和二年ノ計數ヲ取り實體畫ノ實數ヲ各種別ニ擧グ。

(三〇) 表 卷數別分類 (實體畫) (昭和二年)

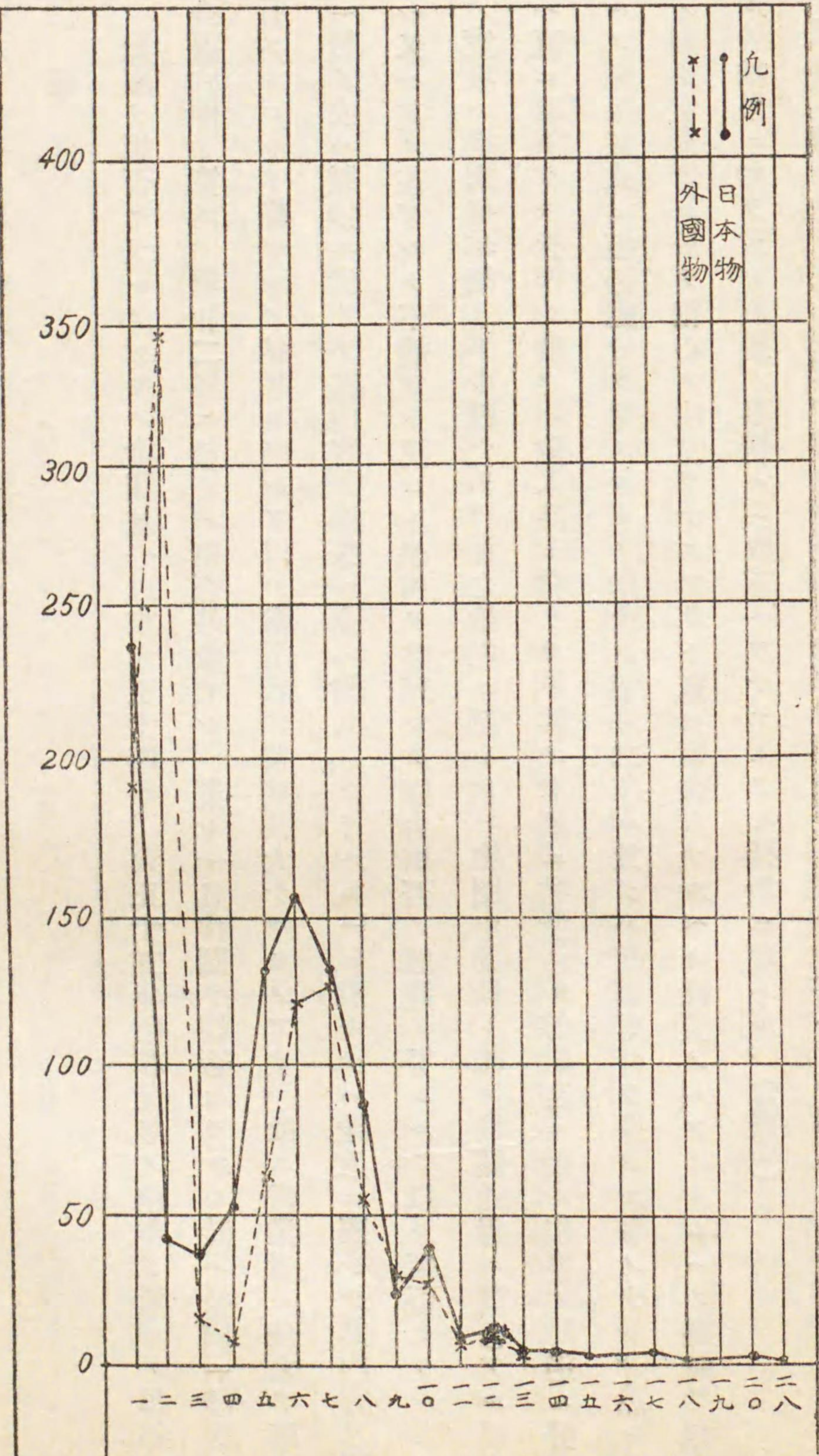
總計	外國			日本			種別 卷數
	計	劇		計	劇		
		現代	時代		現代	時代	
三、五六六	四八七	九二	九	三、〇七九	三三九	九三	一
一、四六六	八八七	八六三	三	五七九	一九〇	五三	二
五七六	四四	二九	一	五三三	二五五	一三三	三
六九	一九	一一	二	六六〇	四三三	一六五	四
一、九四三	一五九	一四五	五	一、七八三	一、一九〇	五六〇	五
二、三四八	三二〇	二九七	六	二、〇三八	六六〇	一、三六四	六
二、一〇七	三三五	三〇五	一	一、七八二	五六六	一、二五四	七
一、三三二	一三七	一二三	一	一、〇九四	三七七	七六三	八
三六四	七〇	五二	三	二九四	六五	二二九	九
六〇五	六六	四九	一	五三九	一五三	三三〇	一〇
一四九	一九	一〇	二	一三〇	二六	一〇一	一一
二四〇	三四	一六	一	二〇六	四三	一六四	一二
六七	八	八	一	五九	一〇	三九	一三
六二	一	一	一	六〇	一〇	四〇	一四
三七				三七	一	三六	一五
五三				五三	九	四三	一六
一〇				一〇		一〇	一七
四二				四二		四二	一八
一五、五四三	二、五六六	一、九九八	一八	一、三、九七	四、一五五	五、四四八	計

右(三〇)表ハ描畫、混合畫ヲ包含セズ。卷數別分類ニ關シテハ實體畫ヲ最モ重要トス。描畫、混合畫ニ就キテハ第二九表ヲ参照セラルベシ。

右表ニ依レバ卷數多キモノハ日本物ニ著シク特ニ時代劇ニ於テ顯著ナリ。其ノ他異例的ニ多キ前記廿八卷ノ實寫物一件アリ。之ヲ前年度ニ比較スルニ概ネ其傾向ヲ一ニス。只日本物ニ於テ一巻物ノ割合著シク増加セルヲ見ル。

更ニ劇ノミニ就キテ日本物ト外國物トニ分チ觀察スルニ左ノ如シ。

(三一) 圖 日本物ト外國物トノ卷數ノ割合 (千分比) (昭和二年)



三 檢閱處分ノ内容

檢閱處分タル檢閱濟、拒否及制限ノ中檢閱濟ハ第一項ニ包含セラレ統計上重要ナラザレバ之ヲ省ク。

檢閱處分ノ中最モ重要ナルハ拒否及制限ノ二項ナリ。何トナレバコノ二者ノ變動ハ即チ檢閱處分ノ效果ヲ反映スルモノナルヲ以テナリ。故ニ檢閱處分ノ内容ノ觀察ニ當リテハ本年ノ計數ト共ニ前年ノ計表ヲ舉ゲ之ヲ比較シ以テ檢閱ノ效果ヲ觀察スベシ。

(一) 拒否

檢閱ヲ拒否セラレタルモノ檢閱統一以來大正十四年、大正十五年昭和元年ノ兩年ヲ通ジテ毎年三件合計六件ヲ算ス。昭和二年ニ於テハ拒否件數ナシ。蓋シ一旦檢閱ヲ拒否セラル、時ハ全國ニ涉リテ興行スルコトヲ得ザルノ結果ニ陥ルヲ以テ當業者ノ苦痛甚大ナルモノアリ。故ニ當業者ハ皆之ヲ避クルニ努メ或ハ製作ニ當リテ其内容ヲ吟味シ或ハ輸入「フィルム」ニ就キテハ輸入ニ際シテ其内容ヲ精査シ又ハ其ノ甚ダシク不適當ト認ムル個所ヲ整理シテ極力拒否ノ廻避ニ努ムルヲ以テ拒否セラル、モノノ實數ハ從來毎年極メテ少數ナリ。加之最近ニ至リテハ檢閱申請後ト雖モ檢閱通過ニ難色アル場合ニハ直ニ取下ゲテ改作シ若クハ輸入品ニ在リテハ其ノ本國ニ送還スル等拒否ニ因ル損害ノ防遏ニ努力スルノ結果正式ニ拒否處分ヲ受クルモノ尠ナク昭和二年ニ於テハ拒否處分ヲ受タルモノナシ。然レ共斯ノ如ク當業者ニ於テ細心ノ注意ヲナスアリト雖モ拒否トナルベキ性質ノ「フィルム」ノ絶減ヲ招來セルノ結果ニアラズ。上述ノ事情ハ「取下」ヲナスモノ、件數ニ現ハル。(後述)

(二) 制限

制限ニハ三通アリ。改訂、土地的制限及切除是ナリ。檢閱處分中檢閱ノ效果ヲ最モ反映スルハ此ノ處分ナリ。以下之ヲ分説スベシ。

(甲) 改訂

「フィルム」ノ筋ニ就キ公安又ハ風俗上支障アル場合ハ之ガ改訂ヲ命ズ。改訂ヲ命ジタルモノ昭和二年ニ於テハ僅カ三件ニ過ギズ。檢閱統一以來總計十五件ヲ算ス。前年ノ計數ト比較スレバ左ノ如シ。

(三二) 表

理由別	年 別	
	大正十五年	昭和二年
公安上ノ理由ニ依ルモノ	三	一
風俗上ノ理由ニ依ルモノ	六	一
計	九	二

右ノ件數ハ「フィルム」ニ就キ改訂セシメタルモノ、ミノ實數ナリ。「フィルム」中字幕ノ一部又ハ説明臺本ノ辭句ノ一部改訂ハ計上セズ。

(乙) 土地的制限

「フィルム」ノ性質上土地的制限ニハ二種アリ。一ハ土地ノ狀況ニ依リ所轄警察署ヲシテ之ガ映

寫ヲ差止メシムルモノニシテ他ハ豫メ場所（例ヘバ衛生講話會場ノ如キ）ヲ指定シテ其ノ以外ノ場所ニ於テハ之ガ映寫ヲ禁止スルモノナリ。事務上前者ヲ地域的制限ト稱シ、後者ヲ場所的制限ト稱スルコトトセリ。

土地的制限ヲ受ケタルモノ昭和二年中七件アリ。今前年トノ比較ヲ見ルニ左ノ如シ。

(三三) 表

	大正十五年 昭和元年	昭和二年
新 檢 閱	七	五
複 本 檢 閱	八〇	二
計	八七	七

場所的制限ヲ附スルモノノ最多キ事例ハ風俗上ノ見地ヨリ性病ヲ映畫化スル場合ナリ。又地域的制限ヲ附スルモノノ多クハ公安上ノ理由ニ依リ特定ノ社會事件ヲ映畫化セル場合ナリ。特ニ大正十五年昭和元年ノ複本檢閱ニ於テ件數多キハ「東熊」事件ヲ映畫化セル劇ニツキ制限セルモノ多キニ由ル。

(丙) 切除

「フィルム」ノ一部の支障アルモノニ付爲ス處分ニシテ其内容檢閱處分ノ中最モ廣範ニ涉ル。從テ件數亦最多ク檢閱處分ノ中樞ヲナスモノナリ。檢閱處分ノ中拒否若クハ土地的制限ノ如キハ

其結果ハ重大ナリト雖モ特殊ナル「フィルム」ニ就キテ爲ス處分ニシテ其數多カラズ。切除ニ至リテハ隨所ニ現ハル、支障ヲ切除シテ「フィルム」ノ淨化ヲ圖リ以テ檢閱ノ機能ヲ完カラシメントスルモノニシテ其個々ノ效果ハ上述ノ處分ノ如ク重大ナラズト雖モ其及ブ處廣範ニシテ著シク多様性ヲ有ス。故ニ其ノ件數多ク其計數ノ變動ハ檢閱ノ效果ト「フィルム」ノ傾向トヲ反映スルヲ以テ切除件數ノ推移ハ最モ注意スベキ問題ナリ。世上檢閱ノ機能ヲ以テ直ニ切除ヲ想起ス。是切除ノ檢閱上最モ重要視セザル可カラザル所以ナリ。

(イ) 檢閱總米數ト切除米數

昭和二年ノ切除米數ハ二五、八五九・五米ナリ。之ヲ同一期間中ノ檢閱總米數一八、九三四、一六三米ニ比スレバ〇・一三%ニ當ル。即チ一、〇〇〇米ニ對シ一・三米ノ割合トナル。從來ノ切除割合ヲ見ルニ一、〇〇〇米ニ付キ大正十四年ハ五・六米大正十五年昭和元年ハ三・三米ナリ。故ニ一、〇〇〇米ニ付キ僅カ一米餘ノ切除ニ過ギザル昭和二年ハ從來ノ切除割合ニ比シ著シキ減少ナリト云フベシ。

今各種別ニヨリ前年度ト比較スルニ左ノ如シ。

(三四) 表 實體畫、描畫、混合畫別切除件數及米數

種別	年	件數其ノ他		檢閱件數	檢閱米數	切除件數	切除米數	檢閱米數ニ對スル 切除米數ノ割合
		別	別					
實體畫	昭和二年	一五、五四三	一八、七五一	一、二二六	二五、七四五	〇・一三%		
	大正十五年	一四、九七七	一七、五六七	一、七九八	五七、九三六・五	〇・三二%		
描畫	昭和二年	四三四	一二三、三四三	六	四一	〇・〇三%		
	大正十五年	二七一	七三、一〇三	五	四五	〇・〇六五%		
混合畫	昭和二年	一二四	五九、二七一	五	七三・五	〇・一二%		
	大正十五年	一〇〇	四二、九七九	四	三六	〇・〇八三%		

昭和二年ニ於ケル切除米數ハ實體畫多ク其ノ總米數ニ對シ一、〇〇〇米ニ付キ一・三米ノ割合ヲ占メ描畫ハ僅カニ一萬米ニ付キ三米ニ過ギズ。而シテ混合畫ハ一、〇〇〇米ニ付キ一・二米ナリ。之ヲ前年ニ比スレバ(右表參照)實體畫切除米數ノ減少著シ。今實體畫ノミニ就キテ見ルニ娛樂ニ供スルモノハ制限ナキヲ以テ興行上有利トナスガ故ニ切除アル場合ハ直ニ原畫ヲ整理シ複本申請ニ當リテハ制限ナキモノトシテ申請スルヲ常トス。故ニ實體畫ノ切除米數ノ割合ハ最低限度ニ近ヅク傾向ヲ有シ此ノ傾向ハ近年益々強調セラル。加之其ノ切除セラル、場面モ製作ニ當リ極力内容ヲ吟味スルノ結果極メテ小部分ニ止マリ切除一件ノ米數亦著シキ減少ヲ見ル。即チ切除件數ト切除米數トノ割合ヲ見ルニ前年度(大正十五年昭和元年)ノ切除件數一、七九八件ニ對シ昭和二年ハ一、二二六件ナ

ルニ切除米數ハ前年ノ半數以下ニ減ゼリ。

茲ニ所謂切除件數トハ切除ノアリシ「フィルム」ノ件數ナリ。即チ切除アリシ「フィルム」一本ニツキ計算スルモノニシテ切除セル場面ノ個數ニアラズ。場面ノ個數ニ就キテハ後述切除箇所數ヲ以テ表示ス。今切除アリシ「フィルム」一本ニツキテノ平均切除米數ヲ見ルニ大正十四年ハ三三米弱、大正十五年昭和元年ハ三二米強、昭和二年ハ二二米弱ナリ。切除米數ハ著シク減ジタルヲ見ル。

故ニ上述ノ切除米數ノ減少ヲ以テ直ニ切除セラル、「フィルム」ノ減少ヲ示スモノトスルヲ得ズ。切除セラル、「フィルム」ノ件數ハ依然トシテ多數アルモノト云フベシ(三四)表參照)切除米數ノ減少ハ複本申請ノ場合ニ於ケル整理ニ依ルモノト認メラル。而シテ此傾向ハ撮影所ヲ控ユル日本物ニ於テ著シト雖モ外國物ニ於テハ以上ノ如キ方法ヲ執ルノ便アラザルノ結果日本物ト外國物トニ於テ其ノ事情異ナル故ニ切除ニ就キテハ更ニ新檢閱ニ就キテ之ヲ觀察スルヲ要ス。

(ロ) 新檢閱米數ト切除米數

切除ト檢閱米數トノ關係ハ上述セルガ檢閱總米數中ニハ各種ノ「フィルム」ヲ包含スルヲ以テ檢閱總米數ト其中ノ切除米數トノ割合ヲ以テ直ニ切除ノ割合トスルヲ得ズ。新檢閱中ノ切除ヲ見ルニ前記ノ割合ト著シキ差異アルヲ見ル。即チ昭和二年中新檢閱ノ切除米數ハ一〇、二七五米ニシテ之ヲ同年新檢閱總米數ニ比スレバ其ノ〇・三%ニ當リ。檢閱總米數中ノ切除割合〇・一三%ニ比スレバ新檢閱中ノ切除米數ノ割合ハ著シク多シ。

新檢閲中ノ切除ニ就キ描畫、混合畫ハ僅カ一件ニ過ギザルヲ以テ實體畫ノ新檢閲ノミニ見レバ實體畫ノ新檢閲ハ三、四五〇、七四五米ニシテ其ノ内切除米數ハ一〇、二七三米ナリ。即チ其ノ割合〇・三%ニシテ一、〇〇〇米ニ付キ三米ノ割合ナリ。以下新檢閲中ノ切除ニ關シテハ實體畫ノミニ就キテ述ブベシ。

切除米數ハ斯クノ如ク檢閲總米數ニ對スル場合ト新檢閲ノミノ場合ト異ル。「フィルム」ノ切除割合ハ新檢閲ニ於テ初メテ其ノ製作國別等ノ各種事情ヲ超越シテ之ヲ考フルヲ得ベシ。故ニ新檢閲ニ於ケル切除米數割合ヲ以テ切除米數ヲ觀念スルヲ正當トス。

新檢閲ノ切除米數ノ割合ハ斯クノ如ク全體ニ比シテ檢閲總米數ノ場合ヨリ多キト共ニ其ノ各々ノ切除件數ニ對シ一件ノ平均切除米數モ亦著シク多シ。

新檢閲ノ切除一件ノ平均米數ハ前述全體ノ場合ヨリ多ク其ノ平均米數ハ大正十四年三七米弱、大正十五年昭和元年三七米強ニシテ昭和二年ハ二二米ナリ。

新檢閲中ノ切除割合モ亦逐年減少ノ傾向ヲ示ス。即チ一、〇〇〇米ニ付大正十四年ハ九米餘大正十五年昭和元年ハ七・五米而シテ昭和二年ハ更ラニ減ジテ一、〇〇〇米ニ付三米トナレリ。

切除米數ノ割合ハ又諸方面ヨリ觀察スル時種々相異ルヲ見ル。次ニ新檢閲ニ就キ之ヲ觀察スベシ。特ニ新檢閲ニ就キテナスハ前述ノ理由ニ依ル。

(ハ) 新檢閲切除件數米數國別比較

「フィルム」ノ切除米數ノ割合ハ製作國別ニ由リ著シク相違ス。今「フィルム」ノ主要ナル部分

ヲ占ムル實體畫ニ就キ其ノ新檢閲中國別切除件數米數比較ヲ見ルニ左ノ如シ。

(三五) 表 切除件數米數國別比較 (實體畫新檢閲)

件數其他	國別		日本物	米國物	歐洲物	計
	年	別				
檢閱件數	昭和二年	大正十五年	二、五五三	九四四	一〇三	三、六〇〇
檢閱米數	昭和二年	大正十五年	一、九三〇	一、二一九	一六七	三、三一六
切除件數	昭和二年	大正十五年	二、三六一、三四二	九六四、四九七	一二四、九〇六	三、四五〇、七四五
切除米數	昭和二年	大正十五年	一、八四九、九四三	一、二四六、四九九	二五一、一三八	三、三四七、五八〇
檢閱件數ニ對スル制限件數ノ比	昭和二年	大正十五年	二四五	二〇一	一五	四六一
檢閱米數ニ對スル比	昭和二年	大正十五年	三一三	三一九	五二	六八四
切除米數	昭和二年	大正十五年	四、六〇三・五	四、九〇四・五	七六五	一〇、二七三
檢閱件數ニ對スル制限件數ノ比	昭和二年	大正十五年	一一、二七一・四	一〇、三七三	三、七九九	二五、四四三・四
檢閱米數ニ對スル比	昭和二年	大正十五年	九・五%	二二%	一四%	一二%
切除米數ノ比	昭和二年	大正十五年	一六%	二六%	三一%	二〇%
切除米數ノ比	昭和二年	大正十五年	〇・二%	〇・五%	〇・六%	〇・三%
切除米數ノ比	昭和二年	大正十五年	〇・六%	〇・八%	一・五%	〇・八%

右表ハ實體畫ノ新檢閲ノミヲ舉グ描畫、混合畫ハ其ノ件數小ナレバ之ヲ省ク。

實體畫新檢閲中ノ國別切除米數割合ハ昭和二年ハ歐洲物最高ニシテ一、〇〇〇米ニ付キ六米アリ。米國ノ五米之ニ次ギ日本物ハ僅カニ二米ニシテ三者中ノ最低ニアリ。此ノ順位ハ前年亦同ジク最高ナル歐洲物ハ一、〇〇〇米ニ付キ一五米ナリ。前年トノ推移ヲ見ルニ歐洲物ニ於テ一、〇〇〇米ニ付キ一五米ヨリ六米ニ減少セルヲ最モ顯著ナルモノトス。然レ共歐米共ニ平均切除米數三米ヲ越ユ。日本物ニ至リテハ一躍一、〇〇〇米ニ付キ六米ヨリ二米ニ減ゼリ。蓋シ檢閲ヲ最モ強ク認識スルハ日本物ナレバナリ。

切除米數ノ減少ハ亦切除一件ノ平均米數ノ減少ヲ招來セリ。即チ日本物ニ就キテ見ルニ切除一件ニ付キ其ノ米數ハ大正十四年四三米大正十五年昭和元年三六米ニシテ昭和二年ハ一八米強ニ減ゼリ。米國物ハ大正十四年二八米、大正十五年昭和元年三二米昭和二年二四米ニシテ歐洲物ハ大正十四年五七米大正十五年昭和元年七三米ナリ。昭和二年ハ五一米ニ減ゼリ。日本物ハ逐年減少著シク米歐物ハ前年特ニ多ク本年ニ至リ大正十四年ヨリ減ゼリ。一般ニ切除アリシ「フィルム」一本ニ付キ其ノ切除米數逐年減少ノ傾向ヲ示シ特ニ日本物ニ於テ顯著ナルヲ認ム。

以上切除米數ノ減少ハ只切除セラレタル米數ニ就キテノ問題ナリ。切除セラレタル「フィルム」ノ件數ニ至リテハ必ズシモ之ニ隨伴セズ。

切除件數ハ右(三五)表ニ示スガ如ク大正十五年昭和元年ハ檢閲總件數ノ二〇%ニシテ昭和二年ハ一二%ナリ。國別ニ見テ日本物ハ最モ少ナク米歐ノ外國物ハ割合大ナリ。其ノ移動ヲ見ルニ歐洲物ノ三一%ヨリ一四%ヲ最トシ日、米之ニ次グ。切除件數ハ斯クノ如ク其ノ移動著シカラズ。從ツテ其

ノ減少率ハ切除米數ニ於ケルガ如ク指數大ナラズ。故ニ切除セラル、「フィルム」ハ未ダ相當アルヲ知ル。

切除件數ノ減少ガ切除米數ノ減少ト隨伴セザルハ切除一件ノ平均米數ノ減少著シキトヨリモ推測スルヲ得ベシ。切除件數ト切除米數トハ各々別個ノ特徴ヲ有ス。

(二) 新檢閲切除件數米數會社別比較

「フィルム」ノ切除米數ノ割合ハ又製作會社別ニヨリテ異ル。製作國別ト同ジク實體畫ノ新檢閲ニ就キテ見ルニ左ノ如シ。

製作會社別比較ハ日本物ト米、歐ヲ合シタル外國物トノ二者ニ大別シテ觀察スベシ。切除件數ニ就キ最モ意義アルハ日本物ノ製作會社別比較ナリ。何トナレバ撮影所ヲ控ユル日本物ハ最モ「フィルム」ノ内容ニ移動性ヲ有シ檢閲ノ效果ハ直ニ之ニ反映スルガ爲ナリ。

(三六) 表 日本物切除件數米數會社別比較 (實體畫新檢閲)

件數其他	會社別		日	活	松	竹	帝	キ	ネ	東	亞	マ	キ	ノ	其	ノ	他	計	
	年	別																	
檢閱米數	大正十五年	昭和二年	二三五、四五五	二六、九七三	二九五、七九三	二九〇、一六六	二二四、五四八	一八二、四〇〇	六五九、七四五	一八、四九、九四三	二、五五三	一、九〇〇	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一
	昭和元年	昭和二年	二三五、四五五	二六、九七三	二九五、七九三	二九〇、一六六	二二四、五四八	一八二、四〇〇	六五九、七四五	一八、四九、九四三	二、五五三	一、九〇〇	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一	二、三六、一四一

切除米數	切除件數		總件數ニ對スル切除件數ノ割合		總米數ニ對スル切除米數ノ割合	
	昭和二年	大正十五年	昭和二年	大正十五年	昭和二年	大正十五年
三三	四五	三九	〇・五%	〇・二%	〇・五%	〇・三%
三七	三九	六九	〇・一%	〇・二%	〇・一%	〇・六%
四三	六九	五三	〇・二%	〇・三%	〇・七%	〇・九%
二九	五三	五五・五	〇・一%	〇・一%	〇・九%	一・〇%
三〇	三六	八七・五	〇・二%	〇・二%	一・〇%	〇・四%
七四	七二	一、五〇四	〇・一%	〇・〇%	〇・四%	〇・二%
二四・五	三二	四、六〇三・五	〇・一%	〇・〇%	〇・四%	〇・六%

右表ニ依リ製作會社別ノ切除米數割合ヲ見ルニ昭和二年ノ最高ハ一、〇〇〇米ニ付キ四米ニシテ最低一米ナリ。其ノ最高大正十四年ノ二四米大正十五年昭和元年ノ九米ニ比スレバ雲泥ノ懸隔アリト云フベシ。今會社別ノ順位ヲ見ルニ大正十四年ハ東亞、大正十五年昭和元年ハ「マキノ」ヲ最高トセシガ昭和二年モ亦依然「マキノガ」最高位ヲ占メ一、〇〇〇米ニ付キ四米ニ當ル。以下順次ニ之ヲ列スレバ日活、帝キネ、東亞及ビ松竹トナル。東亞ト松竹トハ同數ナリ。大正十五年以降兩年ヲ通ジ其順位ハ「マキノ」最高ニシテ松竹最低ナリ。

右表ニ依リ前年ヨリノ變動ヲ觀察スルニ切除米數割合ニ於テ東亞ノ一、〇〇〇米ニ付九米ヨリ一米ヘノ減少ヲ最トス。東亞ニ就キテハ大正十四年ニ一、〇〇〇米ニ付キ二四米アリシニ比スレバ其ノ推移ノ顯著ナル他社ノ比ニアラザルナリ。其ノ他松竹ノ一、〇〇〇米ニ付キ六米ヨリ一米ヘ、帝キネノ七米ヨリ二米ヘノ變動ヲ稍著シトス。一般ニ一、〇〇〇米ニ付キ四米乃至五米ノ減少ヲ示セリ。

切除米數ニ比シ件數ノ割合ハ兩年ノ變動大差ナク、只東亞ノ一、〇〇〇件ニ付キ二、六件ヨリ一件ヘノ減少ヲ著シトスルノミ。平均一萬件ニ對シ九件ノ切除件數ニ過ギズ。各社切除件數ニ就キテハ右(三六)表ヲ參照考察セラル可シ。

右各社ノ切除米數及ビ切除件數ノ割合ト其ノ順位トハ各社ノ製作方針及ビ作品ノ傾向ヲ窺知スルノ資トナスヲ得ベシ。

(三七) 表 外國物切除件數米數會社別比較

檢閱米數	檢閱件數	件數其他	會社別		フオックス	パラマウン	ユナイテツ	フアイナスト	其他	歐洲物	計
			昭和二年	大正十五年							
大正十五年	一七六、八二	三、四一五	二四九	一〇九	一四三	一三三	一四	六六	三六五	一〇九	一、〇四七
昭和二年	一七六、八二	三、四一五	二四九	一〇九	一四三	一三三	一四	六六	三六五	一〇九	一、〇四七
大正十五年	三、四一五	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和元年	三、四一五	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
大正十五年	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和二年	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
大正十五年	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇
昭和元年	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇	一、〇〇〇

切除米數	昭和二年		大正十五年		昭和二年	大正十五年	昭和二年	大正十五年	昭和二年	大正十五年
	件數	米數	件數	米數						
三〇	三〇	四二	三〇	四二	三〇	四二	三〇	四二	三〇	四二
三三・五	三三・五	四四	三三・五	四四	三三・五	四四	三三・五	四四	三三・五	四四
五六	五六	一〇八	五六	一〇八	五六	一〇八	五六	一〇八	五六	一〇八
〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%	〇・二%
〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%	〇・三%
〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%	〇・四%
〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%	〇・五%
〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%	〇・六%
〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%	〇・七%
〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%	〇・八%
〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%	〇・九%

會社別切除米數ハ外國會社モ亦著シク減ジ一、〇〇〇米ニ付八米ヲ最高トシ前年二九米ニ比スレバ格段ノ相違ヲ示セリ。切除件數ノ割合ニ就キテハ右(二七)表ニツキ觀察セラルベシ。

(三) 切除理由別

切除ノ數量的觀察ハ前項ニ盡ク。今更ラニ其ノ内容ヲ求メ何レノ理由ニ依リテ切除セラレタルカヲ觀察スベシ。切除ノ理由ハ之ヲ大別シテ公安上ノ見地ヨリスルモノト風俗上ノ見地ヨリスルモノ及保健上ノ見地ヨリスルモノト三トスルヲ得ベシ。其中保健上ノ理由ヨリ切除スベキモノハ稀ニシテ而モ皆申請ヲ取下グルヲ例トスルヲ以テ切除理由別ニ就キテハ主トシテ公安、風俗ノ二面ヨリ觀察スレバ足ル。其ノ各々ノ理由ニヨル箇所數ヲ擧グレバ左ノ如シ。

(三二八) 表 切除理由別比較 (實體畫)

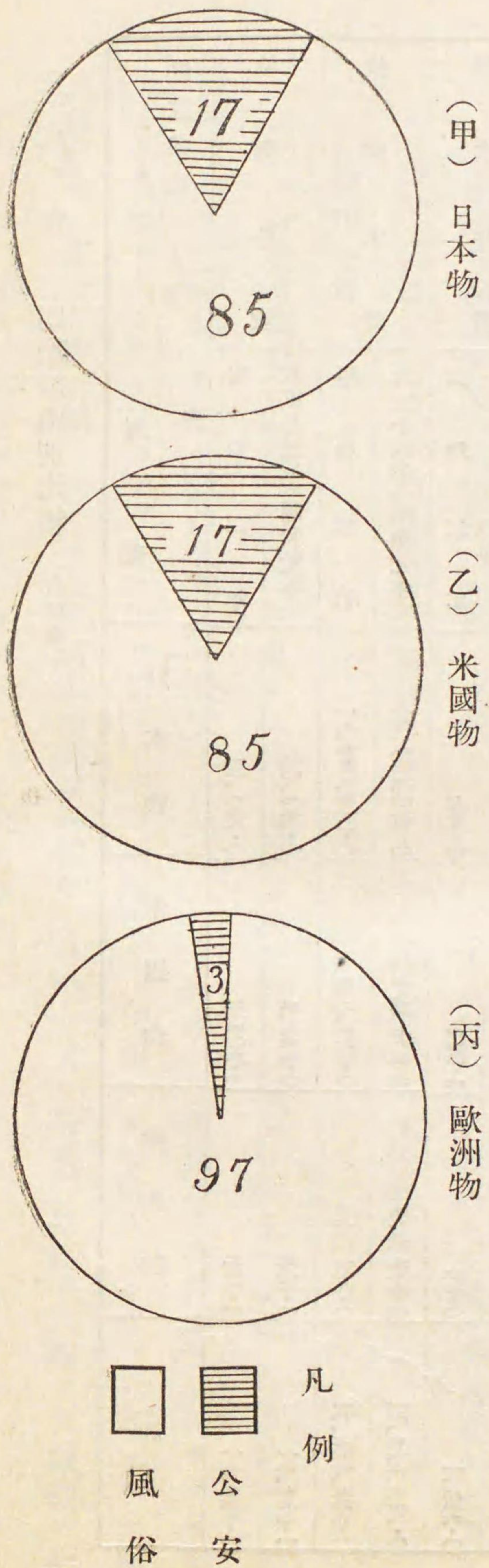
件數其他	檢閱件數	檢閱米數	切除件數	限制		年	國別	日本物	米國物	歐洲物	計
				公	風						
昭和二年	大正十五年(昭和元年)	昭和二年	大正十五年(昭和元年)	公	風	昭和二年	日本物	米國物	歐洲物	計	
				切除箇所數	切除米數						
〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	〇・一七	
〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	〇・二	
〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	〇・三	
〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	〇・四	
〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	〇・五	
〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	〇・六	
〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	〇・七	
〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	〇・八	
〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	〇・九	
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	
三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	
四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	
五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	五	
六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	六	
七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	七	
八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	八	
九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	九	
一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	一〇	
一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	一一	
一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	一二	
一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	一三	
一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	一四	
一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	一五	
一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	一六	
一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	一七	
一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	一八	
一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	一九	
二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	二〇	

計	別	
	切除米數	切除箇所數
大正十五年(昭和元年)	昭和二年	1,520.0
	昭和元年	2,433.0
昭和二年	昭和二年	1,104.0
	昭和元年	3,930.0
大正十五年(昭和元年)	昭和二年	5,016.5
	昭和元年	5,736.4

切除ノ件數ハ實體畫大部分ヲ占メ又意義最モ大ナリ。故ニ茲ニハ實體畫ノミヲ舉グ、右表切除箇所數トハ公安若ハ風俗上ノ理由ヨリ切除セル場面ノ個數ナリ。

右ノ中米數ニヨリ切除セラレタル理由別ヲ圖示スレバ左ノ如シ。

(三九) 圖 切除米數中公安風俗ノ比較



右(四一)圖ニヨレバ公安、風俗ノ割合ハ風俗上ノ理由ニ基クモノ遙カニ公安ニ超過シ日、米共ニ風俗八五ニ對スル公安一七、歐洲物ニ至リテハ風俗九七ニ對シ公安三ノ割合ニアリ。之ヲ前年ニ見ルニ日本物ニ於テ風俗六七ニ對シ公安三三、米國物風俗六一ニ對シ公安三九、歐洲物風俗五四ニ對シ公安四六ノ割合ナリ。以上ノ如ク昭和二年ニ至リ公安上ノ制限各國著シク減少セリ。蓋シ切除ノ内容ニ就キ最モ著シク目ニ映ズルハ公安上ノ障害ナリ。風俗上ノ局部的障害ノ比ニアラズ。故ニ日本物ニ於テハ其ノ製作ニ留意シ外國物ニアリテハ其ノ輸入ニ際シテ慎重注意ヲ以テ之ガ防遏ニ努ムルノ結果ナリ。

公安、風俗ノ割合ハ其米數ノ割合ニ於テハ上述ノ如クナルガ其ノ切除箇所ニ對スル米數ニ於テハ必ズシモ然ラズ。即チ公安、風俗各切除箇所ノ平均米數ヲ見ルニ日本物、大正十五年昭和元年ハ公安一項ノ長サ一三米、風俗一三米、昭和二年公安一四・六米、風俗九・二米ナリ。米國物ハ大正十五年昭和元年公安一四・五米、風俗八・九米、昭和二年公安八・四米、風俗七・七米、歐洲物ハ大正十五年昭和元年公安一六米、風俗一〇・九米、昭和二年公安九米、風俗一一・八米ナリ。以上ノ計數ヲ見ルニ公安ハ風俗ヨリ一般ニ米數多ク兩年ヲ比較スルニ日本物ハ前年ヨリ増シ米、歐之ニ反ス。風俗ハ前年ヨリ減少ノ傾向ニ在リ。コレ公安ハ切除箇所少ナキヲ示シ風俗ハ切除箇所割合ニ多キヲ示ス。換言スレバ公安ニヨル切除ハ一場面ニ付風俗上ノ理由ニヨル切除ヨリ長キヲ現ハス。

切除理由別ニヨル公安、風俗ノ計數ハ前述ノ如シ。然レ共茲ニ公安ト云ヒ風俗ト云ヒ其ノ内容ハ頗ル多様性ニ富ミ諸方面ニ涉ルヲ以テ更ニ其ノ各々ニ就キテ内容ヲ檢スルノ要アリ。今公安、風俗ノ二項ニ就キテ其ノ支障アリトスル内容ヲ列舉シ其ノ計數ヲ求メ切除ノ内容ヲ闡明スベシ。

公安、風俗上支障アル事項ヲ列舉スレバ左ノ如シ
(四〇) 表

(甲) 公安

- 一、皇室ニ關スルモノ (統計略號)
(皇室)
- 二、朝憲紊亂ニ關スルモノ (朝憲)
- 三、國家威信ニ關スルモノ (國家)
- 四、社會組織ニ對スル思想ニ關スルモノ (社會)
- 五、民族確信ニ關スルモノ (民族)
- 六、國交ニ關スルモノ (國交)
- 七、社會紛議ニ關スルモノ (紛議)
- 八、團體的爭鬪ニ關スルモノ (爭鬪)
- 九、犯罪ノ誘發ニ關スルモノ (犯罪)
- 一〇、公務ノ執行ニ關スルモノ (公務)
- 一一、其ノ他 (公、其他)

(乙) 風俗

- 一、敬神、崇祖、信仰ニ關スルモノ (敬崇)
- 二、殘酷ニ關スルモノ (殘酷)
- 三、醜惡ニ關スルモノ (醜惡)
- 四、姦通ニ關スルモノ (姦通)
- 五、淫蕩、卑猥ニ關スルモノ
 - (一) 接吻 (二) 抱擁 (三) 裸形
 - (四) 舞蹈 (五) 痴態 (六) 性的暗示
 - (七) 遊興 (八) 淫卑其ノ他
- 六、人ノ名譽ニ關スルモノ (名譽)
- 七、業務ノ荒廢ニ關スルモノ (業務)
- 八、教育上ノ支障ニ關スルモノ (教育)
- 九、兒童ノ惡戲ニ關スルモノ (惡戲)
- 一〇、家庭ノ風習ニ關スルモノ (家庭)
- 一一、其ノ他 (風、其他)

右表ニヨリ昭和二年ノ實數ヲ求ムレバ左ノ如シ。

右表ニヨリ公安ノ内容ヲ見ルニ昭和二年ハ「朝憲紊亂」「國家ノ威信ニ關スルモノ」及ビ「民族確信ニ關スルモノ」一件モナシ。蓋シコノ三者ハ從來主トシテ外國物ニ多ク往々ニシテ檢閲ヲ拒否セラル、ノ結果近來此種ノ「フィルム」激減シタリ。切除箇所數ヨリ見ルニ其最高ハ一四一件ノ「犯罪ノ誘發ニ關スルモノ」ニシテ「公務ノ執行ニ關スルモノ」「社會組織ニ對スル思想ニ關スルモノ」及ビ「團體的爭鬪ニ關スルモノ」之ニ次グ。然レ共之ヲ切除米數ヨリ見レバ犯罪ヲ第一トシ爭鬪之ニ次グ。公安上ノ障害トシテ最モ顯著ナルハ此二者ニシテ活動寫眞ノ弊害ヲ云爲セラル、モ亦コノ點ニ存ス。爭鬪ハ其ノ切除箇所數比較的少ナキニ其米數多キハ切除箇所一箇所ノ米數極メテ長キヲ以テ其量斯クノ如ク第二位ヲ占ム。今二者内容ニ就キテ見ルニ「犯罪ニ關スルモノ」ハ犯罪ノ手段方法ヲ詳細ニ描寫セルモノ最モ多ク觀者ヲシテ犯罪行爲ニ同調セシムルモノ大部ヲ占ム「爭鬪ニ關スルモノ」ハ所謂「劍劇」等ニ現ハル、爭鬪ノ謳歌之ナリ。而モ其ノ爭鬪ノ興味ト共ニ正義感ノ缺如、殘忍ナル爭鬪ヲ鼓吹スルモノナリ。切除米數ノ多キハ「公務ノ執行」及ビ「社會組織ニ關スルモノ」之ニ次グ。コノ二者ハ切除箇所數多シト雖モ兩者共ニ隨所ニ表示セラル、部分的思想ノ片鱗ニ過ギズ。切除箇所數ハ國別ニヨリテ相異アリ。今(四一)表ニヨリテ日、米、歐ノ國別ニ見ルニ「紛議、爭鬪ニ關スルモノ」ハ日本物ノミニ存シ、「國交ニ關スルモノ」ハ米國物ノミニ存ス歐洲物ニ至リテハ公安ニ關スルモノ極メテ少ナク只犯罪ニ關スルモノ一件アルノミナリ。勿論檢閲ヲ申請スル「フィルム」ノ多寡ニヨリ毎年切除ノ箇所數ハ移動スルコトアリト雖モ亦一面各國「フィルム」ノ傾向ヲ示スモノトナスヲ得ンカ本年日本物ノミニ存スル「紛議及ビ爭鬪ニ關スルモノ」ハ外國映畫ニ絶無ト云フヲ得ズト雖モ極メテ僅少且ツ其内容輕微ナルモノナリ。加之日本物ニ於テハ此二者ハ甚ダ多ク切除箇所ノ平均米數前者ハ二八米弱後者ハ五五米弱ニシテ切除米數ノ最高ヲ占ム。コレ日本物ニ特ニ多キ時代劇ノ爭鬪ニ隨セル映畫ノ少ナカラザルヲ立證スルモノト云フベシ。犯罪及ビ公務ニ關スルモノ多キコト日、米共ニ同ジ。

其他理由別各項ノ内容ニ就キテ其特殊ナルモノヲ見ルニ「皇室ニ關スルモノ」ハ菊花御紋章類似ノ模様ノ使用ガ大部ヲ占メ社會組織ニ關スルモノハ痛烈ナル諷刺劇ニ現ハレ、「公務ニ關スルモノ」ハ多ク嚴肅ナルモノヲ喜劇化スルノ資料トシテ取扱フモノニシテ官憲ヲ愚弄スルモノ若ハ嚴正ナル官吏(特ニ警察官雇人等)ヲ滑稽的取扱ヲナセルモノヲ含ム。是等ハ其國別ニヨリテ大差ナク只「公務ニ關スルモノ」ハ特ニ米國物ニ著シ。

風俗ノ各項ノ中最モ多キハ「淫蕩、卑猥ニ關スルモノ」ニシテ切除箇所數一、六六五米數一一、一三八米ニ上ル。其ノ切除箇所數ハ風俗全箇所數ノ約六〇%米數ハ風俗全米數ノ五一%ニ當ル。コノ淫卑ニ關スルモノ、中接吻、首位ヲ占メ六三〇件三、一六六米ニ上ル。風俗切除總箇所數ニ比シテ箇所數ハ二二%、米數ハ一四%ニ當ル。之ニ次グハ痴態、性的暗示ナリ。今風俗全體ヲ通ジテ各項

ノ順位ヲ見ルニ最高ハ前述ノ接吻ニシテ殘酷之二次ギ痴態及ビ性的暗示等續ク。

風俗上ノ制限ハ慣習ノ相違ヨリ日本物ト外國物トノ間ニ懸隔アルヲ免レズ。國別ニツキ其ノ相違ヲ見ルニ前述最高ノ接吻ノ如キハ主トシテ外國物ニ多ク從來外國映畫ヲ以テ直ニ接吻ヲ聯想セシメタルモ亦理ナキニアラズ。然レ共接吻ニ就キテハ日本物ニ於ケル外國風習ノ移入、摸倣ハ漸ク著シク直接接吻ヲ現ハセルモノ若ハ之ヲ暗示スルモノ漸増シ其ノ切除セラレタル數モ亦決シテ尠シトセズ。其ノ切除箇所數ハ米國物四ニ對シ日本物一ノ割合ニアリ。

「殘酷ニ關スルモノ」ハ其ノ切除箇所數ヨリ見ル時日本物斷然多數ニシテ外國物ニ尠シ。日本物ニ爭鬪ヲ取材トスル「フィルム」ノ比較的多キヨリ殘酷ナル場面ノ描出多キハ當然ノ結果ナリ。

其他國ニ依リ差異ヲ示スモノハ「醜惡及ビ性的暗示ニ關スルモノ」ナリ。(茲ニ性的暗示ト云フハ性交ヲ暗示スルモノ、ミヲ指ス)此二者ハ國ニヨリ慣習ヲ異ニスル關係上日本物ニ就キテ特ニ著シク目ニ映ズル事情アリト雖モ日本物ニ於テハ其等ノ表現特ニ露骨ナルモノ多キヲ認ム。

外國物ニ於テ接吻ノ外著シク多キハ「姦通及ビ舞踊ニ關スルモノ」ナリ。近時米國ノ人情劇ノ稍モスレバ戀愛ノ遊戲ヲ描出シ三角關係等ノ複雑ナル戀愛關係ヲ筋トスルガ故ニ姦通ヲ取扱ヘルモノ著シキヲ見ル。風俗上ノ理由ニヨリ拒否セラル、モノ若ハ改作、取下ヲナスモノ、多クハ此ノ部類ニ屬ス。然レ共此類ハ檢閲ヲ慮ルノ結果近時減ゼリ。舞踊ノ中痴態百出風俗上ノ見地ヨリ考慮セラ

ルハ衣服ノ性質上外國物ニ多シ。

(四) 取下

昭和二年ニ於ケル取下件數ハ五七件之ヲ前年一一二件ニ比スレバ半減セルヲ示ス。

(四二) 表 取下件數表 (昭和二年)

國別	興行權ナキモノ	拒否トナルベキモノ	改作セムトスルモノ	其ノ他	計
日本物	八		二五	一〇	四三
外國物	二	七	二	三	一四
計	一〇	七	二七	一三	五七

右ノ中興行權ナキガ故ニ取下ヲナセルモノ著シク減ジ其件數檢閲統一以來毎年全件數ノ三分ノ一ニ上リシガ昭和二年ニ至リ全件數ノ五分ノ一ニ減ゼリ。又拒否トナルベキ性質ノモノ日本物ニ一件モナキニ至リシガ如キハ檢閲ノ效果ニ依ルモノト認ム。然レ共日本物ニ於テ改作ノ爲メ取下ヲナスモノ、中ニハ拒否ニ値スルモノ絶無ト云フヲ得ズ。日本物ニ於テ特ニ改作ノ爲メ取下ヲナスモノ多キハ撮影所ヲ控ユル關係上少シク制限セラル、ノ量多キ時ハ直ニ取下ダテ之ガ改作ヲナスノ故ナリ。外國物ニ於テ少ナキハ内地ニ於テ大ナル變改ヲ施スノ難キニヨル。本邦製作會社ノ切除米數ノ多寡ハ一面コノ間ノ事情ニ胚胎スルモノアルヲ認メラル。

四、説明臺本再記入及「フィルム」檢印再押捺申請件數調(自昭和二年一月至同十二年二月)

申請者名	説明臺本再記入	「フィルム」檢印再押捺	計
松竹キネマ株式会社	二二	一七	三九
日本活動寫真株式会社	二〇	七九	九九
帝國キネマ演藝株式会社	一四	九七	一一一
東亞キネマ株式会社	二四	一二	三六
マキノプロダクション	一五	一二	二七
ウイリアム・フォックス	六	一六	二二
ユニヴァーサル	七	一六	二三
フリースト・ナショナル	五	一二	一七
イリス・ス・商會	二	二	四
吉田常太	二	七	二
巴拉マウン	一六	七	二三
世界フィルム	三	一	五
寺尾商會	五	一	五
歐米映畫	四	一	五
桑野商會	二	一	三

申請者名	説明臺本再記入	「フィルム」檢印再押捺	計
中央映畫社	二	一	三
河合榮次郎	二	一	三
中外活動協會	三	一	四
エメルカ商會	二	一	三
朝日キネマ	二	一	三
日清生命保險株式會社	四	一	五
參謀本部	一	一	二
水谷宣隆	一	一	二
東西映畫社	四	一	五
帝國在郷軍人會本部	三	一	四
日本映畫プロダクション	一	一	二
片柳登司	一	一	二
ヤマニ洋行	三	一	四
京都満願寺	二	一	三
東京シネマ	二	一	三
エナイツッド・アーティスト	五	七	一二
其他	一七	八	二五
合計	二〇二	二九八	五〇〇

五、檢閲規則第二條ニ依リ廳府縣ニ於テ檢閲シタル「フィルム」數(自昭和二年一月至同十二年二月)

廳府縣	種別	有			檢			手			
		件數	卷數	米數	制限件數	切除米數	件數	卷數	米數	制限件數	切除米數
北海道		四九	五三	一一、五〇〇	三八・六三		七	一七	二、五一一		
京 都		六三	六五	一二、五二六	四一・八一	公安	三	四三	六、六四八		
大 阪		一五〇	一五三	二八、八九九	九六・八七	公安	四七	六三	一三、七六一		
神 奈 川		四	四	八三	二・八一	公安	二	四一	九、七一四		
兵 庫		八三	九五	一八、〇〇九	六〇・三三	公安	二	五	一、一五〇		
長 崎		三五	六二	一七、九五四	五九・八九	公安	六	一六	三、九一一		
新 潟		七	一〇	二、三三四	七・四八		六	一六	四、〇〇〇		
群 馬											
千 葉		四	四	八三	二・七五						
栃 木		一	一	二七五	九						
奈 良		一九	一九	三、五二八	一一・八三						
三 重		三三	三六	四、九三九	三三・一〇						
愛 知		三三	三三	二、二一〇	二〇・三九						
靜 岡		八	一〇	一、九五五	六・五五						
山 梨		三	三	四一〇	二・〇〇						
岐 阜		三〇	三五	四、〇〇〇	一五・三九						
長 野		二	六	四、〇〇〇	一三・五四						
宮 城		六	六	三、七三九	一四・三三						
福 宮					五・三三						

廳府縣	種別	有			檢			手			
		件數	卷數	米數	制限件數	切除米數	件數	卷數	米數	制限件數	切除米數
岩 手		二	二	四一〇	一・三〇						
秋 田		一	一	五六〇	一・八七						
福 井		一〇	一三	一、八五〇	六・一八						
石 川		一四	一八	二、八三九	九・四七						
富 山		一	一	二二	七						
富 山		一	一	二二	七						
廣 島		二	二	二七〇	六・九五						
山 口		五	五	一、二二六	三・六六						
和 歌 山		二	二	二、五七六	八・六二	風俗					
山 口		二	二	二、五七六	八・六二	風俗					
德 島		八	一〇	二、二二三	七・四一						
香 川		二	二	五、六四四	一八・八九						
愛 媛		二	二	三、三三九	一一・〇七						
高 知		一	一	四、〇〇〇	一六・九七						
福 岡		七	八	一四、九三三	四九・八〇						
佐 賀		五	六	一〇、七二七	四・七八						
熊 本		四	五	一〇、七二七	四・七八						
宮 崎		二	二	一、三三三	一〇・七	公安					
鹿 兒 島		三	三	五、七三五	一九・三五						
沖 繩		三	三	四、四三〇	二二・一六						
合 計		一〇七	一三三	二、〇七三	一〇七						

括弧内ハ大正十五年昭和元年中ノ檢閲數ナリ。

各警部補派出所ニ一部宛ヲ配布シ居ルヲ以テ之ニ依リ當省ノ訓令、通牒ハ勿論拒否又ハ制限シタル「フィルム」及其ノ説明臺本其ノ他注意スベキモノニ付テハ豫メ時報ニ依リ調査シ置キ活動寫眞興行ノ願届ノ處理又ハ映寫説明ノ際之ト對照シ取締ノ完全ヲ期シ居レリ。尙取締上ノ參考ニ資スル爲憲兵司令部、陸海軍省、文部省、朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、南洋廳及樺太廳等ニ配布ス。

二、訓令、通牒(自昭和二年一月至同二年十二月)

◇活動寫眞「フィルム」切除ニ關スル件

(昭和二年四月六日警發甲第四七號警保局長ヨリ廳府縣長官宛通牒)

本件ニ關シ別紙甲號大阪府知事照會ニ對シ乙號ノ通回答致置候條御參考迄右申進候

甲號大阪府知事照會(大正十五年十一月二十七日日保第一六、二二八號)

- 一、題名 人生苦
- 二、卷數及米數 六卷一、五七四米(内切除二米)
- 三、檢閱年月日及檢閱番號 大正十五年五月十一日A第一、五八三號
- 四、所有者 帝國キネマ演藝株式會社

右活動寫眞「フィルム」ハ本月十九日ヨリ大阪市浪速區河原町二丁目一、五三七番地ノ二芦邊劇場ニ於テ興行中ノ處「フィルム」中ニ由良要塞地帯内(府下泉南郡淡輪附近)ヲ撮影シタル箇所アルヤノ廉ヲ以

テ大阪憲兵分隊ニ於テ該部分ヲ切斷(約二〇米)ノ上目下要塞地帯法第七條ノ規定違反被疑事件トシテ取調中ノ趣本月二十四日同隊ヨリ參考迄電話通知有之候ニ付テハ右「フィルム」認可ノ效力竝之ニ關スル措置ニ付疑義相生シ候條折返シ何分ノ御回示相煩度別紙同隊ヨリ直接會社ニ對シ手交セル「フィルム」切斷證明書寫相添此段一應報告旁々及照會候也。(證明書寫省略)

乙號警保局長回答(昭和二年四月六日警發乙第三四二號)

本件ニ關シ客年十一月二十七日保第一六、二二八號ヲ以テ御照會相成候處當省檢閱濟「フィルム」ヲ恣ニ切除スルニ於テハ其ノ檢閱ノ效力ヲ失フヘキモノニ有之候ヘ共當該「フィルム」ノ所有者ハ止ムヲ得ス之ヲ切除シタルモノト被存候ニ付今回ニ限り有效ト認メ御措置相成度。

追テ將來此ノ如キ場合ハ裁判所ノ強制處分ニ依ル場合ノ外當該憲兵隊ヨリ憲兵司令部ヘ報告シ當省ト議協シタル後其ノ「フィルム」ノ措置ニ關シテハ當省ヨリ指示スルコトニ打合セ致シ置候條爲念。

◇活動寫眞興行取締ニ關スル件

(昭和二年六月三日警發乙第六五三號警保局長ヨリ京都府知事宛回答)

本月十二日保第一、七〇四號ヲ以テ標記ノ件ニ關シ御照會相成候處「フィルム」ノ字幕字句ト説明臺本ノ字句ト符一セサル場合ニ於テモ當省檢閱濟處分ノ後恣ニ加除シタル事實ナキモノト認メラル、場合ハ該「フィルム」ノ效力ハ之カ爲直ニ無効タルヘキモノニ非サルヲ以テ興行終了後速カニ其ノ「フィルム」

及説明臺本ヲ當省へ送附セシムル様御取扱相成度。

京都府知事照會(昭和二年五月十二日
保第一七〇四號)

- 一、「フィルム」題名 新派「新珠」第參號
- 一、製作者 松竹キネマ株式會社
- 一、(檢閱年月日
及番號) 昭和二年五月七日内務省B第六、一五八號
- 一、卷數及米數 全十二卷三、八三〇米内切除五六米
- 一、上映場所 京都市新京極活動寫真常設館

歌舞伎座興行人

吉岡太三郎

本月八日所轄五條警察署長ニ於テ興行認可シタル右「フィルム」ヲ同九日説明臺本ト對照スルニ第四卷第九字幕ト第十字幕トノ間ニ檢閱濟臺本ニ登載ナキ左記ノ如キ風俗上相當考慮ヲ要スル二個ノ字幕(七米繼目ナシ)ヲ發見セルヲ以テ興行人ニ就キ詳細取調フルニ檢閱後接續シタル如キ形跡ナキモ試ミニ該「フィルム」ヲ檢尺スルニ其ノ米數ハ前記七米ヲ増加スヘキ筈ナルニ不拘事實ハ檢閱米數三、七七四米ヨリ四米ヲ不足スルノ實情ニ在リ之ヲ檢閱無効ノモノナリト認ムルニハ多少ノ疑義有之尙該「タイトル」ハ映畫ト相俟ツテ風俗ヲ紊ルノ虞アリト認メ府令劇場興行場取締規則ニヨリ興行認可取消處分ニ付シ置キ候モ爾今本件ノ如キ事例有之候場合該「フィルム」ノ檢閱效力ハ如何相成候モノナルヤ何分ノ御意見字

承知致度右報告旁此段及照會候也。

記

イ、ほんとうに濟まなかつたと思つてゐます
けれど結婚しない前にそんな…(約三米)
ロ、愛から出發したことは其愛さへ
純粹だつたら何事も許されて
いいものでせうか (約四米)

◇官廳ノ「フィルム」映寫ニ關スル件

(昭和二年十月二十二日警備局長ヨリ大阪府知事宛電報回答)

官廳所有ノ「フィルム」ヲ他ノ官廳カ借受ケ直接映寫スル場合ハ檢閱ヲ要セス。

大阪府知事照會(昭和二年十月二十二日電報)

甲官廳ノ所有ニ係ル活動寫真「フィルム」ヲ乙官廳カ借受ケテ直接映寫スル場合ハ檢閱ヲ要セサルヤ。

◇活動寫真「フィルム」檢閱濟番號ニ關スル件

(昭和二年十二月二十六日警備局長ヨリ廳府縣長官宛通牒)

當省ニ於ケル活動寫真「フィルム」檢閱濟番號ハ昭和三年一月ヨリ之ヲ改メ同年中番號ノ上ニ「c」ノ文

ヲ冠セシムルコト、致候條御了知相成度。

三、職員ノ視察

當省勤務ノ職員ヲ時々各廳府縣下ニ派シ活動寫眞ノ興行ヲ實地ニ視察セシメ其ノ觀客ニ及ボス影響ノ如何ヲ仔細ニ檢分セシムルト共ニ各地方廳ニ於ケル直接取締ノ任ニ當ル係官ノ意見ヲ聽取スルト同時ニ取締上各種ノ打合ヲ遂ケ以テ檢閲制度ノ運用ヲ圓滑ナラシムルコトニ努メ居レリ。

四、京都府ニ於ケル關西近府縣保安警察事務協議會

(京都府知事報告中活動寫眞「フィルム」並興行ニ關スル打合事項拔萃)

一、活動寫眞興行ニ供スル「フィルム」全長制限ニ關スル件(京都提案)

大阪府ニ於テハ本年十二月頃迄ニ活動寫眞興行ニ關スル府令ヲ改正シ其ノ内規ニ於テ一興行ニ供スル「フィルム」ノ長サヲ四千六百メートル以内ニ制限スル見込ナルヲ以テ大體此ノ標準ニ依リ關係府縣ハ取締ヲ行フコト。

一、活動寫眞常設館ニ於ケル樂士取締ノ件(京都提案)

常設館ニ於ケル樂士ハ説明者ト同様風俗上由々シカラサル行爲アルヲ以テ大阪府、兵庫縣等ニ於ケルカ如ク届出主義ヲ採用シ必要ノ場合ニ於テハ解雇ヲ命スル等研究ノ上相當取締ヲ爲スコト。

一、喜劇取締ニ關スル件(京都提案)

脚本ノ範圍ヲ逸脱シテ演スルモノアルヲ以テ所謂笑劇ニ類スルモノ、外脚本ニ依ラシムル様取締ヲ嚴行スルコト。

一、新劇團體ノ取締ニ關スル件(大阪、京都提案)

- (1) 新劇團體ノ生シタルトキハ其ノ内容ヲ調査シテ互報スルコト。
- (2) 新劇團體ノ興行ニシテ警察上注意ヲ要スルモノアリタルトキハ其ノ都度情況ヲ通報スルコト。
- (3) 新劇團體ノ性質等ニ徴シ其ノ興行、公安ヲ害スルノ虞アリト認メラル、モノニ對シテ其ノ興行中ニ中止ヲ命スルノ途ニ出テス可成興行不許可ノ處分ヲ爲スコト。

一、演劇脚本ノ記載簡略ナルモノ、取締ニ關スル件(京都提案)

明瞭ナラシムル様協力シテ取締ヲ勵行スルコト。

一、劇場興行場ニ於ケル火災其ノ他ノ事故互報方ノ件(京都提案)

火災其ノ他ノ事故發生シタル場合ハ其ノ原因、情況、損害等ヲ調査シテ之ヲ互報スルコト。

一、演劇其ノ他ノ興行ニ於テ觀客吸收策トシテ興行者、俳優ノ他ノ者ヨリ入場者ニ對シ物品、贈與取締ノ件(京都提案)

格別弊害ナキヲ以テ留保ス。

一、活動寫眞説明者試驗制度ノ件(奈良、兵庫提案)

尋常小學卒業ノ程度ニ依リ地理、歴史、讀方ノ試験ヲ爲シ之ニ合格シタル者ニ對シ免許證ヲ付與スルコト但シ協定府縣ノ免許ヲ受ケ居レル者ニ對シテハ試験ヲ省略スルコト。

一、俳優其ノ他遊藝稼人ノ就業許可制度ノ件(奈良、兵庫提案)

實行困難ト認めラル、モノアルヲ以テ更ニ研究ヲ爲スコト。

一、都市ニ於ケル常設活動寫真館ヲシテ兒童向「フィルム」ヲ上映セシムルノ件(兵庫提案)
事情ノ許ス限リ當業者ヲ勧誘シテ實行セシムルコト。

一、學齡兒童ノ活動寫真觀覽時間ハ一日一回興行ニ在リテハ午後十時三十分一 二回興行ニ在リテ午後六時迄ト制限スルノ可否(兵庫提案)

實行困難ナルモノアルヲ以テ更ニ研究スルコト。

一、所謂二輪加ノ類ノ興行ニ對シ脚本ヲ提出セシムルノ件(兵庫提案)

二輪加ト稱スルモノト雖モ苟モ演劇ト認ムヘキモノニ付テハ脚本ヲ提出セシメ然ラサルモノニ對シテハ之ヲ提出セシメサルコト。

一、内務省檢閲「フィルム」ニシテ地方ノ實狀ニ適セサルモノハ知事ニ於テ之ガ上映ヲ禁止シ得ル様省令改正方具申ノ件(兵庫提案)

留保。

一、有料ノ競技運動等ヲ興行トシテ取締方ノ件(兵庫提案)

研究スルコト。

一、活動寫真野外撮影ヲ許可主義ト爲スノ件(奈良提案)

(1) 活動寫真撮影取締規則ヲ制定スルコトニ付テハ將來ノ研究問題ト爲スコト。

(2) 野外撮影ヲ行フコトヲ豫メ宣傳シテ觀客ヲ集ムルカ如キ行爲ハ之ヲ禁止スルコト。

一、劇場寄席等ノ觀客席ニ於ケル飲食物行商禁止ノ件(奈良提案)

時機ヲ見計ヒ可成之ヲ禁止スルノ方針ニ出ツルコト。

一、ビルディング等ノ建物ノ一部ヲ興行場ト爲ス場合ノ取扱方ノ件(大阪提案)

研究スルコト。

一、興行場内ニ於ケル藝人宿泊禁止ノ件(大阪提案)

可成之ヲ禁止スルモ土地ノ情況ニ依リ已ムヲ得サルモノニ付テハ之ヲ不問ニ附スルコト。

一、地方官廳ニ於テ行ヒ得ル活動寫真「フィルム」ノ檢閲ハ現ニ時事ノ實寫ニ限定シ居レルモ廣ク一般實寫「フィルム」ノ檢閲ヲ爲シ得ル様省令改正方具申ノ件(大阪提案)

至急具申スルコト。

一、興行場内ニ於ケル喫煙取締ノ件(滋賀提案)

臨監警察官吏ト興行主ト協力シテ喫煙禁止ヲ勵行スルコト。

一、神佛祭典等ノ際市街地ニ於ケル低級ナル興行取締ノ件(滋賀提案)
其ノ内容ニシテ公安、風俗ヲ害スルモノハ之ヲ禁止スルコト。

主ナル違反事件

一、「騷擾」ニ關スル件

香川縣仲多度郡多度津町甲九六九番地岡本勇太郎當四十年ハ昭和二年十一月十六日多度津町辨天座ニ於テ愛知縣名古屋市岡田フィルム商會ヨリ「フィルム」ノ配給ヲ受ケ興行中無檢閲「フィルム」西洋劇「騷擾」全五卷ヲ上映シ居タルヲ所轄警察署ニ於テ檢舉シ「フィルム」檢閲規則第一條違反トシテ事件ヲ丸龜區裁判所檢事局ニ送致シタリ。

二、「海の人」ニ關スル件

東京府荏原郡平塚町上蛇窪二一四番地岡西清一郎當三十八年ハ東京市淺草區馬道二丁目一〇番地寺尾勇治ヨリ「フィルム」「海の人」全八卷ノ配給ヲ受ケ昭和二年十一月二十三日茨城縣東茨城郡磯濱町壽座ニ於テ上映セムトシタル處該「フィルム」中ニ檢閲ノ際内務省ニ於テ制限シタルト同一ノ場面拾七呎接續シアルヲ所轄警察署ニ於テ發見シ檢閲規則第一條違反ト認メ其ノ處分方警視廳ニ移囑セリ。

第五 附 錄

一、活動寫眞ニ關スル一般狀勢

(一) 我國ニ於ケル活動寫眞「フィルム」概數

我國ニ於ケル活動寫眞「フィルム」ノ現在數ハ正確ニ之ヲ知ルコト困難ナリト雖モ大正十四年十二月二十一日全國一齊調査ニヨレバ三萬六千三百三本、十三萬千七百二十卷、三千百萬八千九百五十八米ニシテ之ニ大正十五年一月ヨリ昭和二年十二月ニ至ル二年間當省ニ於テ檢閲シタル新「フィルム」(複製ノ「フィルム」ヲ含ム)二萬七千五百五十二本、十三萬九百四十九卷、三千二百三十二萬八千六百四十一米及同期間中ニ活動寫眞「フィルム」檢閲規則第二條ニ依リ地方廳ニ於テ檢閲シタル時事ノ實寫「フィルム」二千四百四十一本、三千八百十六卷、八十三萬二千五百九十九米ヲ加フレバ實ニ六萬五千五百九十六本、二十六萬六千四百八十五卷、六千四百七十七萬九千八百九十八米トナル。之レ我國ニ於ケル「フィルム」ノ現在概數ナリ。而シテ右「フィルム」中ニハ大正十五年一月ヨリ昭和二年末ニ至ル間ニ於テ廢棄シ若ハ燒失シタル「フィルム」モ亦相當數ニ達スルモノト認メラル、モ其ノ數ハ豫想スルコト能ハズ。

我國ニ於ケル活動寫眞「フィルム」現在概數表

數量用途	營業用			公益用			計	合計
	自 大正 十五年 一月 至昭 和 二年 六月 再檢 閱 付 キ 控 除 ス ヘ キ 數	計	合計	自 大正 十五年 一月 至昭 和 二年 六月 再檢 閱 付 キ 控 除 ス ヘ キ 數	計	合計		
日本物	本數	一七、三〇八	四、九六六	二二、二九四	—	二二、二九四	四六、四〇四	
	卷數	一、一八七	七五	一二、一四一	—	一二、一四一		
	米數	三三、〇六六	—	三三、〇六六	—	三三、〇六六		
外國物	本數	一三、一六〇	—	一三、一六〇	—	一三、一六〇	一六、二〇三	
	卷數	四、七九三	—	四、七九三	—	四、七九三		
	米數	二六、四五六	—	二六、四五六	—	二六、四五六		
計	本數	三〇、四六八	四、九六六	三五、四三四	—	三五、四三四	六一、〇三三	
卷數	一六、〇〇〇	—	一六、〇〇〇	—	一六、〇〇〇			
米數	六二、〇二二	—	六二、〇二二	—	六二、〇二二			

數量用途	營業用			公益用			計	合計
	自 大正 十五年 一月 至昭 和 二年 六月 再檢 閱 付 キ 控 除 ス ヘ キ 數	計	合計	自 大正 十五年 一月 至昭 和 二年 六月 再檢 閱 付 キ 控 除 ス ヘ キ 數	計	合計		
日本物	本數	三、五六八	五、七二五	九、二九三	—	九、二九三	一六、〇〇一	
	卷數	二八、七七一	七五	二八、八四六	—	二八、八四六		
	米數	一、三三七	—	一、三三七	—	一、三三七		
外國物	本數	一、七四三	—	一、七四三	—	一、七四三	三、四八六	
	卷數	一〇、四五九	—	一〇、四五九	—	一〇、四五九		
	米數	二六、四五六	—	二六、四五六	—	二六、四五六		
計	本數	五、三一四	五、七二五	一〇、〇三九	—	一〇、〇三九	一九、五二〇	
卷數	三九、一九七	—	三九、一九七	—	三九、一九七			
米數	五二、九一八	—	五二、九一八	—	五二、九一八			

備考 本表ノ各行中右ハ大正十四年十二月全國一齊調査ノ數ニシテ次行ハ大正十五年一月ヨリ昭和二年十二月迄ノ間當省ノ檢閲シタル數ヲ示シ日本物及計ノ欄中三行目ハ同期間中地方廳ニ於テ檢閲シタル時事ノ實寫「フィルム」數ヲ示ス。

右表ニ依リ日本物ト外國物トノ割合ヲ觀ルニ本數ニ於テハ日本物七一%外國物二九%、卷數ニ於テハ日本物七五%外國物二五%、米數ニ於テハ日本物七五%外國物二五%トナル尙一本ノ平均卷數ハ日本物四卷四分外國物三卷四分ニシテ平均一卷ノ米數ハ日本物ニ於テ二百三十九米外國物ニ於テハ二百四十八米ナリ。又「フィルム」ノ使用目的別ヨリ其ノ割合ヲ見レバ營業用九三%強ニシテ公益用ハ七%弱ナリ。

(一) 全國常設活動寫眞館數

昭和二年十二月二十日現在ニ於ケル我國ノ常設活動寫真館數ハ千七百七十二館ナリ。而シテ之ヲ大正十五年十二月二十日現在ノ調査ニ依ル千五十七館ニ比較スレバ百十五館ノ増加トナリ其ノ内著シク増加シタルハ神奈川ノ十三館ニシテ大阪及青森ノ各十一館愛知及和歌山ノ各九館之ニ次ギ尙減少シタル北海道、新潟及群馬ノ各應縣並増減ナキ七縣ヲ除キ其ノ他ノ府縣ニ於テハ何レモ一館乃至八館増加シタル實狀ニシテ尙將來モ常設活動寫真館ハ益々増加スヘキ傾向ニ在リ。然シテ常設館ニ上映スル「フィルム」ノ種類ニ付之ヲ觀ルニ千七百七十二館中主トシテ外國製「フィルム」ヲ上映スルモノハ極メテ少ク僅カニ三十九館ニ過ギズシテ之ヲ前年ノ調査ト比較スルニ更ニ増減ナク主トシテ日本製「フィルム」ヲ上映スルモノ最モ多ク其ノ數五百七十七館アリ。之ヲ前年ノ四百四十四館ニ比スレバ實ニ百六十三館ノ増加トナレリ。

次ニ日本及外國製「フィルム」ヲ混合上映スルモノハ五百五十六館ニシテ前年ノ調査ニ於ケル六百四館ヨリハ四十八館ヲ減ゼリ。由是觀之外國製「フィルム」ニ比較シテ日本製「フィルム」ノ如何ニ隆盛ナルカラ窺フニ足ルベシ。更ニ上映「フィルム」ノ種類ヲ地方的ニ考察スルニ東京、京都及大阪等ノ大都會地ニ於テハ日本物ノ専門館著シク増加シテ最モ多キヲ占メ日本及外國物ノ混合上映館之ニ次グ。而シテ外國物専門館ハ大都會地及少數ノ都市ニ於テノミ之ヲ見ルニ止マリ其ノ他ノ地方ニ在リテハ日本及外國物ヲ混合上映スルモノ多數ニシテ日本物専門館ハ比較的尠ナシ。

常設活動寫真館數調查表 (昭和二年十二月二十日現在)

府縣	事項	主トシテ日本モノヲ上映スル館	主トシテ外國モノヲ上映スル館	日本及外國モノヲ混合上映スル館	計
北海道	東京	八	二	三九	四九
東北	京都	一四五	一一	四六	二〇二
東海	大阪	二七	二	五	三四
近畿	神奈川	八〇	七	七	九四
北陸	兵庫	三一	二	三三	六六
關東	長崎	二一	一八	一〇	三九
關西	新潟	六	一	六	一三
中部	群馬	四	一	二五	二九
北陸	埼玉	一〇	一	一	二一
關東	千葉	一三	一	一〇	二三
關西	茨城	六	一	一〇	一六
關東	栃木	四	一	一四	一八
關西	奈良	一一	三	一〇	二一
關東	三重	七	二	三	一〇
關西	愛知	二	二	一六	二〇
關東	知	三三	二	六	四一

和歌山	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	大分	佐賀	熊本	宮崎	鹿兒島	沖縄	合
一	三	四	六	三	二	四	二	五	二	二	七	(五七七)
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	(四一四)
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	(三九九)
二	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	三	(五五六)
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	(六〇四)
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	(一、一七二)
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	(一、〇五七)

括弧内ハ大正十五年十二月二十日現在ノ調査數ナリ。

(三) 活動寫真觀覽者數調
(甲) 有料興行

昭和二年一月ヨリ同年十二月ニ至ル一年間ノ活動寫真興行(有料)ノ觀覽者ハ一億六千四百四十

靜岡	山梨	滋賀	岐阜	長野	宮城	福島	岩手	青森	山形	秋田	福島	石川	富山	島根	岡山	廣島	山
二	三	三	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二

萬四千七百十七人ニシテ内各廳府縣ニ於テハ小人トシテ取扱ヒタルモノ（府縣ニ依リ十三歳乃至十六歳ヲ小人トシテ取扱ヒ居ルモ其ノ平均年齢ハ十五歳弱ナリ）四千六百七十一萬七千三百七十一人ニシテ其ノ大人トノ割合ハ七二%小人二八%ナリ。之ヲ大正十五年昭和元年中ノ觀覽者數ト比較スルニ大人ニ於テ二十四萬七百四十九人ヲ減ジタルモ小人ニ於テハ千九十一萬十七人即チ前年ノ三割以上ノ増加ヲ示セリ。

大正十四年十月國勢調査ニ依ル内地人口五千九百七十三萬六千七百四人ト昭和二年中ニ料金ヲ支拂ヒ活動寫眞ヲ觀覽シタル者トノ割合ヲ見ルニ、内地總人員ハ一年間ニ約二回八分活動寫眞ヲ觀覽シタルコト、ナリ、之ヲ前年ノ約二回六分ニ比シ増加シタルハ全ク小人觀覽者ノ増加ニ因ルモノナリ。

(乙) 無料興行

昭和二年中ニ於ケル活動寫眞ノ無料興行回數ハ三萬三千二百四十九回ニシテ之ガ觀覽者數ハ興行ノ場所其ノ他ノ關係ニ依リ之ヲ算定スルコト能ハザルヲ以テ單ニ其ノ興行回數ヲ舉グルノ外ナシ。然レ共同年中當省並地方廳ニ於テ檢閲シタル公益用「フィルム」ハ五千五百六十四卷ニシテ之ヲ前年度ト比較スルニ二千二百二十九卷増加シタリ。無料興行ニ使用スルモノハ公益用「フィルム」ニ限ラズト雖モ亦觀覽者ノ著シク増加シタルコトヲ窺フニ足ルベシ。

(イ) 活動寫眞興行場入場人員調(有料興行)

自昭和二年一月至同 十二月

廳府縣	事項	常設活動寫眞館		常設館以外ノ興行場		計	大人入場人員	小人入場人員	小人トシテ取扱ヒタル年齢
		興行場	假設興行場	興行場	假設興行場				
北海道		五、一六九、一三三	二、三三七、二七七	一、〇七九、九六四	八、五六三、三七九	五、七九一、七八二	二、七九四、五九七	一五歳以下	
東京		二八、八〇〇、七四九	二二、八二九	四四三、六五六	二九、四九三、三三四	二二、一七三、三五五	八、二九一、八七九	一五#	
京都		五、一〇七、二六九	三六五、八八七	一六、二八六	五、六三四、四四三	四、四六七、五五九	一、一六六、八八三	一五#	
大阪		一八、二一六、七七八	五八、六六七	三九六、五六四	一九、〇五三、九九九	一五、〇五六、二七五	三、九九七、六八四	一四#	
神奈川		五、〇六〇、七八五	三四五、九二二	四八三、五七七	五、八九〇、二八四	三、七二九、四九二	二、一六〇、七九二	一五#	
兵庫		七、二〇〇、二一八	一、三四四、二三八	二二、一四〇〇	八、八五五、七五六	六、八五三、八八五	二、〇〇一、八七一	一四#	
長崎		一、三三八、七七八	二八九、八九四	一六九、〇三九	一、八四七、七一	一、二四二、四七三	六〇五、二三八	一四#	
新潟		一、三三三、五五七	五二〇、二四二	三四八、九三六	二、一八二、七三五	一、四〇九、二二三	七三三、五三三	一六#	
埼玉		一、五八二、七七一	二八四、六四四	三九四、五五一	二、二六一、〇二六	一、四八七、三三〇	七七四、八〇六	一五#	
群馬		二、二〇〇、五九〇	二八一、九三六	二五六、四七七	二、七五六、九七五	二、〇六〇、一三七	六九八、八三八	一五#	
千葉		一、〇八五、三三四	二七七、九八二	四〇二、八四六	一、七六六、一四三	一、一一一、三三三	六五四、八三三	一四#	
茨城		六九四、六九六	四二五、四九二	四六七、七六一	一、五八八、〇五三	一、〇三四、一五七	五二一、八九五	一四#	
栃木		一、七九七、七九	二六七、二二六	一六五、九九七	二、二三〇、〇二二	一、五四〇、〇六三	六九〇、九四七	一五#	
奈良		五〇〇、一六五	三三〇、〇七一	五八、五三三	七七一、五五九	五九四、五六五	一八六、九七四	一五#	
三重		九六三、二〇〇	三三〇、〇七一	一五六、七七八	一、四九〇、六六九	一、〇七〇、〇四八	三九五、六二二	一四#	
愛知		四、九四九、〇六五	一、一〇六、三五六	一五三、五七〇	六、二〇八、〇〇三	四、八五五、七九八	二、〇〇七、一三三	一四#	
静岡		二、二九五、六六七	一、一五三、七四二	一四六、四三三	三、五九四、八〇〇	二、五三六、一六八	一、〇五八、六三三	一四#	

玉 埼				湯 新				崎 長				庫 兵			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
		七六	四二			二九八	六二			六二	二四			七五	五六
						一一								六	
七	一	三	二三	六	九	七五	四三	四	二	七	二八	六	四七	二〇	一二六
		四七	三六	四	五八	六〇	七六	二	三	一六	一六	三	三〇	四三	一七七
三	三八	四二	四二	二四	八七	五五	四四	九	九	一三	一八	二五	五二	六六	八一
一八	三一	七六	四九	二一〇	四〇九	六三	四七	四七	三二	三二	四二	七四	二六三	二二七	九四
二八	七〇	二四四	一九二	一四一	三七五	八九七	二八八	六七	四六	一三〇	一二八	一二〇	三九八	四三一	五三四

川 奈 神				阪 大				都 京				京 東			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
一六	一二	六一	五八	一八	一	一二四	三五	一	九	七五	六〇	六	一四	一九二	八二
三	一二	一八	五五	九	二二	二二	一二三	三	八	六	五九	六	二二	一〇	九二
八	九	一三	二九	六	一四	一五	一〇二	三	七	四三	一五〇	一	二八	四〇	一五七
一二	一九	二八	九	二一	五〇	五二	八四	二一	三四	六五	七八	一六	六〇	八八	五八
三一	八六	七六	二七	一二九	三〇三	一七一	六六	三七	一七一	九三	六七	九〇	一七九	二四四	一三五
七〇	一三八	一九六	一七八	一八三	三九〇	三八五	四一〇	六五	二二九	二八二	四一四	一一九	三〇三	五七四	五二四

岡 靜				知 愛				重 三				良 奈			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
二		一四三	一七	一三	五	一二六	一八六	八	三	四二	五六	一		一八	一九
一	五	一二	六七	二	七	三八	一二六	一	四	二五	四七	一	二	一	三五
七	一	三八	四三	一	四	一〇	九九	八	一〇	一三	七七		二	四	一〇
	四三	八一	一〇	一七	三〇	一二七	九〇	一	一〇	四九	三九	九	五九	一九	二八
七六	一三八	九七	一〇	八七	一六三	一六九	五七	四九	八七	七六	二八	一一	六八	三一	
	一九八	三七一	一四七	一二〇	二〇九	四七〇	五五八	六七	一一四	二〇五	二四七	二二	一三一	七三	九二

木 栞				城 茨				葉 千				馬 群			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
	二	一八二	七八	六		一八九	二七	七	二	九三	一一	三	一	七九	二四
		八	八		一	一〇	三七	一	六	一一	三〇	二	一	九	一八
	二	二八	四一	四	一〇	一三	三五	一	二	八	八〇	五		五	二〇
	四	二九	一三	一七	九	七一	三	一二	二七	一二七	四一			三九	一五
三三	七六	二〇一	八〇	三八	二二五	八六	二九	六五	一八一	八四	五五	二五	八四	七九	二三
三三	八五	四四八	二二一	六五	二三五	三六九	一三一	八六	二一八	三二三	二一七	三五	八六	二一一	一〇〇

森 青				手 岩				島 福				城 宮			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
四		六一	一〇	二		二六	二〇			五三	三	二三	一一	一一	二三
四		一	一二	二二		一	一一	五	五	一〇	三八	二	二	八	四二
		八	一一		二	二六	四六		一	一二	一七			一四	二〇
一	一	二四			九	三一	一二	三	二六	四四	一一	二		一三	三
九四	七三	六三	三五	六五	八八	四八	二六	二六	五七	六二	二三	八五	三二	九六	三一
一〇三	七四	一五七	六八	八九	九九	一三二	一一五	三四	八九	一八一	九二	一一二	四五	二四二	一一九

野 長				阜 岐				賀 滋				梨 山			
其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教	其	娛	宣	教
他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化	他	樂	傳	化
一	八	一五	四七	一六	七	一一二	三三			五四	一九	三	六	二九	六
一	五	八	二二		四	二〇	三五		三	四	四六	一			八
一六	二一	二二	六二		三	二四	二八	一	一三	三〇	八一	一	二	三	二一
三	四一	九八	一七	三六	三六	四三	一二	二〇	七	七二	四四	一	五	一九	一〇
六九	二九九	一四六	八五	九六	八三	八八	一六	六六	一一八	七三	三三	三三	一二七	四八	六
九〇	三七四	二八九	二三三	一四八	一三三	二八七	一二四	八七	一四一	二三三	二二三	三九	一四〇	九九	五一

山 岡				根 島				取 島				山 富			
其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化
	一五	一九六	八一	四	五	五四	八四	一	一	七六	一四			四二	三
七	三四	二二	二五〇	一	二	九	六九	三		三	一二	二	六	一	三〇
三	一二	三五	六六	六六	三	一七	一二五	三	三	二	二三		四	五	五二
五	一二	三八	一四	三	二六	八一	二九	二	九	五三	一五	二	三三	一〇	一二
八四	七八	一八四	五〇	三〇	八一	一三二	一〇九	五八	五六	三七	一〇	五	六三	三八	四三
九九	一五一	四七五	四六一	一〇四	一一七	二九三	四一六	六七	六九	一七一	七四	九	一〇六	九六	一四〇

川 石				井 福				田 秋				形 山			
其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化
三	八	三九	五九	一	六	四一	二二八		三	二八	八	二	三	六六	二四
三	三	三	一〇	九		一	一四	一	一一	八	三八	二	二九	一〇	四八
	五	一	九九	一	七	二一	六七		二	!	二七	四	一三	一〇	三八
	一	一八	九	四		二七	一一		三五	五一	七	四	三二	三六	七
二二	三九	六五	二四	五三	四五	一〇五	九七	三七	五八	四〇	二〇	三六	六二	五一	五四
二八	五六	一二六	二〇一	六八	五八	一九五	四一七	三八	一〇九	一二七	一〇〇	五一	一三九	一七三	一七一

右表中其ノ他ノ欄ニハ青年團、在郷軍人會、消防組又ハ個人等ヲ含ム。

合計回数	計				沖 繩				鹿 兒 島			
	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化
六、四七五	二四九	二一九	四、一四八	一、八五九			三	一	三	七	三六	
二、九五七	一五二	三〇二	四六八	二、〇三五					二	五	三	三四
四、〇八六	二五六	三九八	八七一	二、五六一			一	二	一四		二〇	二五
五、四五〇	四五〇	一、五九七	二、一八九	一、二一四			六		七二	五	四一	七三
一四、二八一	二、四八八	五、四九七	四、四五八	一、八三八			五	一	八七	六五	六五	一九
三三、二四九	三、五九五	八、〇一三	一二、一三四	九、五〇七					一七八	八二	一六五	一五一

崎 宮				本 熊				賀 佐				分 大			
其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化	其 他	娛 樂	宣 傳	教 化
五		二〇			七	四一	六			二七		八	一〇	六〇	二三
	二		五		三	六	一一				三	五	二	一	三一
			三八			四	二六				三	六	二	八	三五
		三七	四	二	一四	三五	六	三	一	六			三五	六五	五五
	三四	三四	三	四一	五三	五九	二八	七	二〇	一九	一	八	六〇	四九	六
五	三六	九一	五〇	四三	七七	一四五	七七	一〇	二一	五二	七	二七	一〇九	一八三	一五〇

種別	最高觀覽料	最低觀覽料	平均觀覽料
常設	八〇〇 五〇〇 六〇〇 五〇〇 六〇〇 八〇〇 五〇〇 一、二〇〇 六〇〇 八〇〇 六〇〇 六〇〇 七〇〇 六〇〇 一、二〇〇 七〇〇 八〇〇 七〇〇 七〇〇 五〇〇 一〇〇 六〇〇 七〇〇	一〇〇 一〇〇	四五〇 三〇〇 二五〇 三〇〇 三五〇 二五〇 一五〇 三〇〇 三〇〇 四二・五 三四〇 四〇〇 四〇〇 三五〇 四〇〇 三六・八 四五〇 三七・五 三一〇 四〇〇 二八・五 四五〇
活動寫真館	五〇〇 五〇〇 八〇〇 五〇〇 八〇〇 五〇〇 一、五〇〇 八〇〇 四〇〇 五〇〇 五〇〇 一、五〇〇 七〇〇 六〇〇 二、〇〇〇 七〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 一、二〇〇 六〇〇 四〇〇	一〇〇 一〇〇	三〇〇 三〇〇 二七・五 二七・五 二八・四 一四〇 二五〇 二六〇 二六〇 三三〇 三三〇 三三〇 三〇 二四〇 三〇 二五〇 三五〇 二五〇 三五〇 二七〇 三五〇 二七〇
常設館以外ノ興行場	四〇〇 五〇〇 五〇〇 四〇〇 三〇〇 七〇〇 五〇〇 五〇〇 三〇〇 四〇〇 五〇〇 一、五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 三〇〇 四〇〇 三〇〇 三〇〇 五〇〇 六〇〇 五〇〇 四〇〇	一〇〇 一〇〇	二五〇 三〇〇 一九・五 二二・五 二九 一八 二一 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五 二五

種別	最高觀覽料	最低觀覽料	平均觀覽料
常設	五〇〇 八〇〇 一、五〇〇 五〇〇 三〇〇 六〇〇 六〇〇 七〇〇 五〇〇 七〇〇 九〇〇 六〇〇 一、五〇〇 一、五〇〇 二、五〇〇 一、五〇〇 三、〇〇〇 八〇〇	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇	二五〇 四二・五 三五〇 二四・五 二五〇 二八・一 三五〇 三〇・八 一八〇 三一〇 二五〇 三五〇 三六〇 四五〇 三六・四 三〇・八 五六〇 三六〇
活動寫真館	七〇〇 八〇〇 一、五〇〇 四九〇 四七〇 六〇〇 七〇〇 五〇〇 四〇〇 五〇〇 一、五〇〇 五〇〇 一、九〇〇 六〇〇 六〇〇 七〇〇 三〇〇 一、〇〇〇	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇	二二〇 二六〇 二二〇 三一〇 二一・三 二七・一 二〇〇 二一〇 三〇〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇
常設館以外ノ興行場	三〇〇 五〇〇 三〇〇 五〇〇 四〇〇 四〇〇 七〇〇 五〇〇 四〇〇 八〇〇 四〇〇 二、〇〇〇 三、〇〇〇 二、〇〇〇 二、〇〇〇 二、〇〇〇 五〇〇	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇	四〇〇 四二〇 二九・七 二五・八 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇 二二〇
假設興行場	一〇〇 五〇〇 五〇〇 三〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇 五〇〇	一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇 一〇〇	二〇〇 一〇〇 一〇〇 三一・八 一七・六 二三・六 一一〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇 二〇

(四) 活動寫真觀覽料調 (昭和二年十二月二十日現在)

平均	合計	沖繩	鹿兒島	宮崎	熊本	佐賀	大分
八三・五 (八〇・)	三九、二六	四〇	五〇	五〇	一、〇〇	六〇	八〇
一〇・七 (一二・)	四、七三一	二五	二五	一〇	五	五	五
三・四 (三・八)	一五、九七・四	三二・五	三〇	二六	三二	三二・五	六二
七四・二	三四、八六	三〇	三五	四〇	一、五〇	五〇	一、〇〇
七・二	三、三九	一五	一〇	五	五	五	一〇
二七・二	九七八・八	二二・五	二〇	二二・五	三〇	三〇	二〇
五八・九	二七、〇九	二〇	三〇	四〇	六〇	五〇	二〇
六・三	三、一一	五	五	一〇	五	五	一〇
二二・七	七、九三・七	一〇	二〇	二二	二二	二二	二二

拜内ハ昭和二年二月末日現在ノ調査ナリ。

(五) 活動寫真説明者及映寫技術者調

昭和二年十二月二十日現在ニ於ケル全國活動寫真説明者ノ總數ハ六千八百十八人ニシテ内女子ハ百八十人ナリ。而シテ其ノ割合ハ男子三十七人ニ對シ女子一人トナル。之ヲ昭和二年二月末日ノ調査ニ依ル七千五百七十六人ニ比較スレバ男女ヲ通ジテ七百五十八人ヲ減ジ、殊ニ女子ハ三百十二人ヨリ百八十人ニ激減セリ。

常設活動寫真館ハ昭和二年中百十五館ヲ増加シタルニ不拘、説明者ノ如斯減少シタルハ最近都鄙ヲ通ジ映畫ノ説明ニ當リ舊來ノ聲色ヲ廢シ、所謂映畫劇的説明ニ移リタルニ基因スルモノト認めラル。

映寫技術者ニ於テハ總數二千七百八人中女子ハ僅ニ十二人ニ過ギズ。而シテ昭和二年二月末日ノ調査數ヨリ男女ヲ通ジテ三百六十人増加セリ。之レ常設館ノ増加ニ依ルモノト考察セラル。

次ニ之ガ教育程度ニ付昭和二年二月末日ノ調査ト對照スルニ、説明者中專門學校以上ノ卒業者ハ五十九人ヨリ七十一人ニ又中等學校卒業者ハ五百三十二人(女子共)ヨリ六百二十四人ニ各増加シ中等學校卒業以上ノ者ハ其ノ總員ノ約一〇%ニ當リ、映寫技術者ニ於テハ中等學校卒業以上ノ者八十九人(女子共)ヨリ百四十八人ニ増加シ、其ノ總員ノ約五・五%ニ當ル。而シテ説明者及映寫技術者ヲ通ジ高等小學卒業者最モ多ク何レモ其ノ總員ノ半數以上ヲ占メ居レリ。

説明者中尋常小學卒業セザル者男女ヲ通ジ百九十二人アリテ高等小學以上ノ卒業者二十三人ニ對シ一人ノ割合トナリ、映寫技術者ニ於テハ尋常小學卒業セザル者男女ヲ通ジ五十七人アリテ高等小學以上ノ卒業者三十二人ニ對シ一人ノ割合トナル。

以上ノ如ク僅ニ十個月以内ノ短期間ニ於テ活動寫真説明者ハ著シク減少シタリト雖モ、其ノ一面ニ於テ中等學校以上ノ卒業者ハ多數増加シ、映寫技術者ニ於テモ亦中等學校卒業以上ノ者ハ相當増加シ居レル實況ナリ。之レ近時活動寫真ノ社會的勢力著シク増加シタルト共ニ之ニ從事スル説明者並ニ映寫技術者等ノ教育程度モ亦益々向上シツ、アルコトヲ證スルニ足ルベシ。

廳府縣別	業者別	製作業者	輸入業者	配給業者	計
北海道	計	一	七	一〇	一六
東京都	計	三	一	二	六
大阪府	計	一	一	二	四
兵庫県	計	一	一	二	四
奈良県	計	一	一	二	四
愛知県	計	一	一	二	四
静岡県	計	一	一	二	四
青森県	計	一	一	二	四
石川県	計	一	一	二	四
廣島県	計	一	一	二	四
香川県	計	一	一	二	四
高知県	計	一	一	二	四
福岡県	計	一	一	二	四
大分県	計	一	一	二	四
佐賀県	計	一	一	二	四
熊本県	計	一	一	二	四
宮崎県	計	一	一	二	四
鹿児島県	計	一	一	二	四
沖縄県	計	一	一	二	四
合計	計	四三	一〇	五三	一四六

括弧内ハ大正十四年十二月二十一日現在ノ調査數ナリ。
 一、本表中二業以上ヲ兼ナル者ハ其ノ主タル業ニ算入セリ。
 一、法人モ一業者トシテ本表ニ計上セリ。

(六) 活動寫眞「フィルム」製作者輸入者及配給者調 (昭和二年十二月二十日現在)

廳府縣別	業者別	製作業者	輸入業者	配給業者	計
北海道	計	一	七	一〇	一六
東京都	計	三	一	二	六
大阪府	計	一	一	二	四
兵庫県	計	一	一	二	四
奈良県	計	一	一	二	四
愛知県	計	一	一	二	四
静岡県	計	一	一	二	四
青森県	計	一	一	二	四
石川県	計	一	一	二	四
廣島県	計	一	一	二	四
香川県	計	一	一	二	四
高知県	計	一	一	二	四
福岡県	計	一	一	二	四
大分県	計	一	一	二	四
佐賀県	計	一	一	二	四
熊本県	計	一	一	二	四
宮崎県	計	一	一	二	四
鹿児島県	計	一	一	二	四
沖縄県	計	一	一	二	四
合計	計	四三	一〇	五三	一四六

括弧内ハ昭和二年二月末日現在ノ調査數ナリ。

(七) 活動寫眞「フィルム」製作所及其ノ從業員調 (昭和二年十二月二十日現在)

縣別	製作所名	係別		監督	撮影技士	仕上係		道具係		事務係		計
		男	女			男	女	男	女	男	女	
北海道	堀内商會			一	一	二				一		五
東京	東京高級映畫製作所			一	一					七		九
東京	ミカサ商會			一								二
東京	エムカシ商會			一								一
東京	東京映畫社			二								二
東京	松竹キネマ	一一		二	三	九				七		二四
東京	藤原商會			三	一	九						一七
東京	杉山製作所			一	三							四
東京	東京シネマ商會				四	二						一〇
計												

東京		東										
千葉映畫製作所	大洋映畫社	日本映畫プロ	大正活動寫眞撮影所	日宗宣傳映畫協會	小笠原プロ	昭和キネマ株式會社	高松プロダクション	日本活動寫眞株式會社	東京撮影所	山口シネマ	振進キネマ社	城東プロダクション
		三〇										四
		一五										六
	一	二			一			一				三
一	一	二	一	一	一	四	五	二	三	二	一	一
		三				五	一	四				一
		四				九						一
												一
	二	二				二	一				四	六
												二
一	四	五	一	一	一	四	七	二	四	二	五	二三
一	四	二	一	一	一	四	五	二	四	二	五	二

奈良	兵庫	神奈川	阪		都 京							小 谷 若 一
			大	大	松	坂	東	ダ	社	日		
あやめ池撮影所	市川右太衛門	伊藤シネマパーク	國和協會牧方撮影所	寺田商會	帝國キネマ演藝株式會社小坂撮影所	下加茂撮影所	坂東妻三郎プロダクション	東亞キネマ株式會社	ダマキノプロダクション	日本活動寫真株式會社關西撮影所	三	二六二
三〇			一〇		一三〇	三〇	八〇	一〇八	一四〇	二六二		
一五			三		二五	一四	二〇	四五	五〇	一二八		
2 二			一		3 七	三	一六	12 二	二七	三五		
二	三	1 四	一	三	14 七	五	一八	12 二	一一	30 〇	一	
一二	四	一			一〇	一〇	一三	二五	四三	八八		
						一		二		八		
一			一		一七	一四	三〇	四一	六三	二二六		
一					三			六	五	二一		
六		一	二		五	六	一四	四〇	一八	七九		
									四	六		
2 六九	七	1 六	一八	三	2 〇 四	八三	一九一	2 九 一	三六	八九三	一	

京 東											
男澤映畫研究所	田中欽之	亞細亞映畫社	ミクニ映畫社	森本キネマ商會	東京活動寫真製作所	中村映畫教育社	荒川映畫製作所	櫻映畫製作所	スミカズ映畫製作所	岩岡映畫製作所	勝本映畫製作所
									一〇		
									二		
									一	二	
一	一	一	一	一	一	一	一	二	1 一	三	二
							一		四		四
				二							
一	一	一	一	三	一	一	二	二	1 八	六	七

計	福 岡					石 川	靜 岡	知	愛	
	中央寫眞株式會社	藤野寫眞機店	堀川配給所	横田配給所	寺田寫眞機店	岩田フィルム製作所	下田映畫製作所	模範映畫製作所	中央フィルム商會	マキノプロダクション ン中部撮影所
五五(製作所)										七〇
(八〇五)										三〇
(四三〇)										四
(三四七)										三五
(二〇六)										一五
(二七三)										五〇
(50)										五
(三六八)										二〇九
(三三二)										
(二〇〇)										
(三六八)										
(三三九)										
(二〇三)										
(二七三)										
(一六)										
(八)										
(三九八)										
(二四九)										
233										

括弧内ハ昭和二年二月末日現在ノ調査數ナリ。

(八) 常設活動寫眞館配給者別調 (昭和二年十二月二十日現在)

配給者別	種 別	直 營 館	步 合 館	特 約 館	自 由 館	計
日本活動寫眞株式會社		三四	一一九	一五三		三〇六
松竹キネマ株式會社		二三	六二	一四八		二三三
帝國キネマ演藝株式會社		二二	三六	八八		一四六
マキノプロダクション		八	二九	六八		一〇五
東亞キネマ株式會社		六	三二	五四		九二
坂 間 商 會		一	一〇			一一
パラマウント映畫株式會社		七	一	一		九
大日本ユニオンサール			二	五		七
映畫配給株式會社			一			一
一 立 商 會			一			一
荒 木 商 會			一			一
其 他			四	二		六
合 計		一一三	二九七	五二一	二四一	一、一七二

備考 本表ハ左記ニ依リ計上セリ。

一、直營館欄ニハ製作者又ハ配給業者ガ自ラ館ヲ所有スルカ、或ハ館ヲ賃借シテ直接興行スルモノヲ計上ス。

- 二、歩合館欄ニハ配給業者（多クハ製作者ガ配給業者ヲ兼ヌ）ト館主トノ間ニ一定ノ歩合率貸借契約（日々總收入金ノ何割カラ寫真料金トシテ支拂フモノ）ヲ結ビ之ニ依テ興行スルモノヲ計上ス。
- 三、特約館欄ニハ配給業者ト館主トノ間ニ定率貸借契約（收入ノ多寡ヲ問ハズ一定率ノ寫真料金ヲ支拂フモノ）ヲ結ビ、之ニ依テ興行スルモノヲ計上ス。
- 四、自由契約館欄ニハ每週一本若クハ數本宛館主自ラ「フィルム」ヲ選擇賃借シテ興行スルモノヲ計上ス。
- 五、前各項中二以上ニ該當スルモノハ其ノ主ナルモノニ計上ス。
- 六、歩合館、特約館ノ配給者二以上アルトキハ其ノ主ナルモノニ計上ス。

（九）活動寫真ニ因ル犯罪調

昭和二年一月ヨリ同年十二月ニ至ル一年間ニ發生シタル犯罪中活動寫真ニ因リ誘發セラレ又ハ其ノ手段ヲ模倣シタルモノニシテ當省ニ報告アリタル二十九府縣ニ付、調査スルニ三百二十二人人アリ内最モ多數ヲ占ムルハ、前年ト同様ニ窃盜犯ニシテ二百二十四人ヲ算ス。就中活動寫真ヲ觀覽セムトシテ觀覽料ニ窮シ之ヲ得ムガ爲メ罪ヲ犯シタルモノ百四十六人アリ。又同一ノ目的ニ依リ暴行、詐欺、横領ノ罪ヲ犯シタルモノ各一人及常設館ニ侵入シタルモノ三十五人アリ。犯罪中特殊異例ノモノトシテハ、映畫俳優志願ノ爲メ之ニ要スル旅費ヲ得ムトシテ窃盜又ハ横領ヲ爲シタルモノ八人、及活動寫真ノ映寫ニ興味ヲ感ジ娛樂用ニ供スル目的ヲ以テ常設館又ハ玩具店

ニ忍入リ「フィルム」或ハ「レンズ」ヲ窃取シタルモノ六人アリ。

犯罪者中女子ハ極メテ少ク放火一人窃盜十三人ナリ。内活動寫真ニ依リ令嬢ノ贅澤振ヲ模倣シ虚榮ヲ滿ス爲ニ常習窃盜犯トナリタルモノ四人、女優志願ノタメ窃盜ヲ爲セルモノ二人アリ。

活動寫真ガ犯罪ノ動機ニ直接若ハ間接ニ影響ヲ與ヘタルモノニ在リテモ其ノ犯罪ヲ敢行スルニ至リタル経路ヲ見ルニ、幼少ニシテ實父母ニ或ハ其ノ一方ニ別レ、又ハ實父母ノ許ニ養育セラレタリト雖モ監督不行届ナル等主トシテ家庭的欠陥ニ胚胎セリト認めラル、モノ少ナカラザルハ注意スベキ所ナリ。

以上ノ犯罪者三百二十二人人ノ年齢ニ付大正十四年ヨリ昭和元年ニ至ル二年間ノ犯罪者年齢ト比較スルニ全ク同一ノ状態ニシテ、數ヘ年十三歳ヨリ漸次増加シ十六、十七歳ニ於テ最モ多ク十八歳ヨリ次第ニ減少シ居レリ。是活動寫真ノ影響ヲ受ケ易キ年齢ヲ示スモノニシテ、是等年少者ハ精神状態最モ變動シ易キ時期ナルヲ以テ或ハ度々ノ觀覽ニ依リ感化セラレ若ハ之ヲ模倣スル等ノ傾向アルヲ窺フニ足ルベシ。而シテ十二歳以下及二十歳以上ノ犯罪者數ハ十三歳乃至十九歳ノ犯罪者數ノ三分ノ一ニ足ラザル少數ナリ。是前者ハ内容ノ理解力ニ乏シク、後者ハ思想固定シ爲ニ活動寫真ノ影響ヲ受クルコト少ナキニ因ルモノト認めラル。

又犯罪ノ種別ト年齢トノ關係ヲ見ルニ殺人、強盜等ノ強力犯及詐欺、横領等ノ智能的犯罪ハ其ノ

二、日本活動寫真株式會社外四社ノ陳情
 活動寫真ノ一興行ニ使用スル「フィルム」制限統一ニ關スル件

年齢別	二二歳	二三歳	二四歳	二五歳	二六歳	二七歳	二八歳	三〇歳	三一歳	三四歳	三七歳	四二歳	四四歳	五〇歳	五二歳	合計
殺人																
放火																
傷害																
暴行																
恐喝																
同未上遂																
強盜																
同未上遂																
強未盜																
窃盜																
摸拘																
詐欺																
横領																
汽車妨害未遂																
往妨來害																
住侵入																
失火																
縣令取締反																
合計	二	三	四	三	二	二	一	二	一	一	二	一	一	一	二	二二

年齢別	七歳	八歳	九歳	一〇歳	一一歳	一二歳	一三歳	一四歳	一五歳	一六歳	一七歳	一八歳	一九歳	二〇歳	二一歳	合計
殺人																
放火																
傷害																
暴行																
恐喝																
同未上遂																
強盜																
同未上遂																
強未盜																
窃盜																
摸拘																
詐欺																
横領																
汽車妨害未遂																
往妨來害																
住侵入																
失火																
縣令取締反																
合計	二	四	二	七	〇	二	三	六	一	四	三	二	七	五	九	二二

(口) 活動寫真ニ因ル犯罪別年齢調査表 (自昭和二年十二月至同)

一、興行ニ對スル「フィルム」ノ使用尺數無制限ハ斯業ノ發展ヲ阻止セムトスル最大原因ト思料セラル。現在ノ活動寫眞ノ容態ヲ見ルニ各府縣ニヨリ夫々長短アリ。凡ソ一萬五千尺ヨリ二萬五千尺ニ及ビ一萬尺ノ差程ヲ示シ、從ツテ興行時間ニ直接影響ヲ來ス有様ナリ。就中大都市ニ在リテハ尺數興行時間共ニ比較的短少ニシテ甚シキ懸隔無之モ、地方小都市町村ニ至リテハ無暗ニ長ク之ガ爲メ「フィルム」製作會社ハ其ノ需要ヲ充ス爲能力以上ノ苦策ヲ廻スヲ以テ自然粗雜ナルモノ、冗漫ナルモノヲ製作スルノミナラズ遂ニハ疲勞困弊ノ極、進歩上多大ノ障害ヲ齎ス所以ニ有之、而モ我國ニ於テ製作スル「フィルム」ノ内容ハ大別シテ時代劇、新派劇及喜劇ノ三種ニ有之一種類ニ對スル内容ハ興行時間ト大衆ノ心理ヨリ見テ約五千尺ヲ最長限度トシ大局ヨリ大過ナク妥當ナルモノト被存、斯クシテ一興行ニ使用スル尺數ノ制限モ凡ソ一萬五千尺トナス場合ハ、同時ニ興行時間モ約三時間乃至四時間トナリ、衛生上ニモ適シ、製作能力ニ餘裕ヲ生ジ愈々精選品ヲ提供シ得ベシト信ズルニ依リ一興行ニ使用スル「フィルム」ノ尺數制限ヲ御省令、其ノ他ノ方法ニ依テ速カニ全國的ニ統一セラレ度。

三、御大喪儀謹寫團ニ關スル件

御大喪儀活動寫眞謹寫團ニ關スル件

昭和二年二月七日及八日ノ兩日ニ涉リ奉行アラセラレタル御大喪儀ニ際シ、當日ノ御模様ヲ活動寫眞ニ

謹寫シ、遠ク地方ニ在リテ大悲奉悼目ノアタリ奉送シ能ハザル幾千萬赤子ノ爲ニ其ノ映畫ヲ頒チ、彌ガ上ニモ皇室尊崇ノ念ヲ深カラシムル目的ヲ以テ、左記新聞社及活動寫眞業者ハ御大喪儀活動寫眞謹寫團ヲ組織シ、當局ノ許可ヲ受ケテ新宿御苑御葬場殿、御靈輓蔡橋附近通御、多摩御陵道菴華葦渡御及御工事落成後ノ多摩御陵ヲ謹寫シタリ。尙本團ニ於テハ攝影機台數ヲ協定シ或ハ其ノ撮影ニ從事スル者ノ身分其ノ他ニ關シ責任ヲ負フ等萬遺漏ナキヲ期シタルヲ以テ謹寫上好成績ヲ收メタルノミナラズ、又一面警察取締上ニ於テモ利スル處尠ナカラザルモノ有リタリ。

記

(イロハ順)

- 日本電報通信社
- 報知新聞社
- 東京日日新聞社
- 東京朝日新聞社
- 讀賣新聞社
- 國民新聞社
- 帝國通信社

昭和二年(自一月)至十二月) 局

製作國及社別	種別	實				
		檢閱件數	檢閱卷數	檢閱米數	切除米數	
日本	松竹	新	205	1.287	353.737	379.5
		再	44	224	61.45	26
	檢	1.247	8.540	2.291.363	759.5	
	閱	31	129	34.3		
日活	新	209	1.044	249.733	711	
	再	105	568	143.44	63	
帝キネ	新	1.679	11.392	2.732.662	890	
	再	13	44	10.2		
東亞	新	2.006	13.048	3.136.199	1.664	
	再	222	1.244	290.142	583	
エト	新	129	702	169.11	7.5	
	再	988	6.433	1.459.626	688	
其他	新	2	4	9		
	再	1.341	8.383	1.919.869	1.278.5	
計	新	275	1.571	387.329	555.5	
	再	254	1.373	316.425	1.234	
總計	檢	597	4.016	1.032.138	413	
	閱	14	41	10.3		
邦下	新	1.140	7.001	1.746.292	2.202.5	
	再	4	32	7.6	1	
其他	新	8	41	11.1	2	
	再	3	27	6.6	1	
計	新	4	16	4.2	30.5	
	再	15	84	22.2		
總計	新	103	486	124.4	15	
	再	63	243	58.8	4	
計	檢	32	268	69.9	8	
	閱	41	99	21.27	27	
總計	新	239	1.096	278.8	1.090	
	再	3.600	13.929	3.450.64	462	
總計	檢	1.418	5.882	1.407.685	10.275	
	閱	9.100	52.908	13.102.26	2.113	
總計	新	1.425	3.248	790.237	13.239	
	再	15.543	75.967	18.751.237	232.5	
總計	檢				25.859.5	
	閱					

時事新報社
 全國二十三社活動寫真業代表全日本映畫業組合
 全國十八社活動寫真業代表大日本活動寫真協會

昭和貳年(自十二月)

活動寫眞「フィルム」檢閲

製 作 國 及 會 社 別	種 別 其 他	種 別 其 他	劇																								計	計	現 代		
			娛 樂												樂																
			戀 愛 劇		人 情 劇		活 劇		家 庭 劇		社 會 劇		史 劇		探 偵 劇		怪 奇 劇		傳 說 劇		童 話 劇		傳 記 劇		其 他					計	
			現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代	現 代	時 代				現 代	時 代
日 本 物	松 竹	檢閱件數	225	40	416	319	68	254	19		17				12	13											757	647			
		檢閱卷數	1,695	264	2,638	2,464	401	1,850	133			93				144	87											5,104	4,822		
		檢閱米數	463.877	71.812	694.756	677.448	109.492	498.531	31.855			26.824				35.033	24.423											1,361.837	1,312.891		
		制限件數	18		13	32	1	38	2			1				1												35	70		
	切除米數	370		64.5	336	5	349.5	29			11																479.5	685.5			
	日 活	檢閱件數	98		371	419	144	568	20		16					15	12											676	1,034		
		檢閱卷數	757		2,474	3,381	1,002	3,980	112		132					81	84											4,654	7,898		
檢閱米數		181.837		622.776	817.219	245.671	947.517	30.217		32.653					16.868	19.982											1,160.219	1,873.581			
帝 キ ネ	檢閱件數	109	60	286	325	28	382	3	1						11												427	830			
	檢閱卷數	595	392	1,561	2,497	165	2,613	24	2						76												2,351	5,926			
	檢閱米數	132.827	91.857	366.197	586.058	37.417	575.690	6.461	645						19.055												544.381	1,353.248			
	制限件數	6	1	7	15	2	17	1							1												15	49			
切除米數	137.5	1	48	191.5	15	132.5								16													200.5	1,043			
東 亞	檢閱件數	52	33	292	239	52	312	3		6					13	45											419	659			
	檢閱卷數	285	207	1,544	1,435	293	2,333	15		32					71	339											2,242	4,586			
	檢閱米數	69.362	53.908	372.192	358.337	73.311	596.728	3.700		7.868					49.053	18.876											545.738	1,158.654			
マ キ ノ	檢閱件數	39	51	257	431	78	352								14	32	50	28									13	438			
	檢閱卷數	282	368	1,577	3,429	431	2,811								98	212	285	106									117	2,673			
	檢閱米數	65.007	93.003	365.699	832.571	91.139	669.915								22.910	46.750	70.557	45.670									28.888	615.312			
	制限件數	1	17	47	32	27	1								14		12	28									1	103			
切除米數	2	637	415.5	212.5	2,571.5									196		200	378									109	1,247.5				
其 他	檢閱件數	60	56	499	434	94	525	31	1	3					4	16		29									700	1,109			
	檢閱卷數	328	472	2,048	2,727	281	3,751	75	1	36					14	130		153									2,802	7,438			
	檢閱米數	75.319	107.195	488.097	677.097	62.446	907.063	15.300	42	9.021					3.144	28.552		33.331									658.253	1,798.111			
計	檢閱件數	583	240	2,121	2,167	464	2,393	76	2	42					58	129	50	123									700	1,109			
	檢閱卷數	3,942	1,703	11,842	15,933	2,573	17,338	359	3	293					408	928	285	834									19,826	37,803			
	檢閱米數	988.229	417.775	2,909.717	3,948.730	619.476	4,195.444	87.533	687	76.366					96.831	219.871	70.557	198.205									4,885.740	9,213.282			
	制限件數	53	30	120	171	45	196	3		1					14	8	12	42									1	457			
切除米數	1,942.5	337	1,978	2,281.5	564	5,697	35		11					196	103.5	200	1,072									109	4,926.5				
米	ユ ニ サ ウ アル	檢閱件數	20		94	1	257			2					23		2											398	1		
		檢閱卷數	113		410	7	813			4						95		16										1,451	7		
		檢閱米數	33.163		114.403	2.041	216.925			1.085						26.570		4.348										396.494	2.041		
		制限件數	16		29	1	16									10		2										73	1		
切除米數	221.5		133	19	327									54		30											765.5	19			
フ オ ウ ク ス	檢閱件數	10		46		41		2						1														100	1		
	檢閱卷數	68		261		156		9						6														500	9		
	檢閱米數	18.736		72.511		42.580		2.476							1.793													138.096	2.482		
パ ラ マ ウ ン ト	檢閱件數	27		112		74		3						8														225	14		
	檢閱卷數	181		758		432		20						55														1,452	127		
	檢閱米數	50.412		211.334		117.221		30.370							15.561													401.505	33.755		
	制限件數	21		56		8		1							2													88	10		
切除米數	407		1,181.5		86		50.5							37													1,716.5	90.5			
ユ ナ	檢閱件數	10	4	21		12		14						1														44	19		
	檢閱卷數	06	32	163		85		128							11													358	181		

昭和二年(自一月至十二月)

活動寫眞「フィルム」檢閲統計 (第二表ノ二)

警 保 局

(第二表ノ三)

種 別 件 數 製 作 國 及 會 社 別	實														寫			總 計
	樂					傳									教 育	時 事	小 計	
	風 景	風 俗	運 動	其 他	計	產 業	衛 生	防 災	宗 教	軍 事	政 治	其 他	計					
日 本	松	11	1		2	14	2					2	5	9	2	54	79	1,527
	竹	17	1		4	22	2					3	5	10	3	67	102	10,180
	日	4,494	286		1,032	5,812	278					664	1,000	1,942	801	17,413	25,968	2,740,965
	活																	105
本 物	帝	45	5		1	51	4						2	6		21	78	1,341
	キ	45	5		1	51	6						2	8		21	80	8,383
	ネ	7,805	981		171	8,957	1,236						323	1,559		5,412	15,928	1,919,875
	計															5	5	69
東 亞	東	10	1		1	12	11	4				3		18	5	4	39	1,140
	亞	10	1		1	12	13	4				4		21	5	4	42	7,001
	計	1,742	55		261	2,058	2,394	1,238				1,023		4,655	1,455	471	8,639	1,746,276
	計																92	2,202.5
マ キ ノ	マ						6					1		7	1		8	1,367
	キ						6					1		7	1		8	9,900
	ノ						705					180		885	190	1,075	179	2,353,696
	計																179	4,721.5
其 他	檢	231	82	115	54	482	410	36	28	22	77	5	115	693	359	1,510	3,044	5,517
	閱	309	145	150	76	680	925	68	41	40	154	12	173	1,413	517	1,594	4,204	17,018
	卷	72,270	35,426	35,332	15,487	158,515	221,445	16,378	8,718	9,271	36,085	2,523	39,337	333,757	112,605	347,507	952,384	4,053,757
	數	3				3	4						2	7	11	10	31	216
計	15				15	14.5						93	11.5	119	74.5	298	4,133.5	
米	檢	300	91	127	64	582	456	40	28	22	90	5	132	773	375	1,780	3,510	12,898
	閱	385	154	163	88	790	987	72	41	40	170	12	190	1,512	535	1,882	4,719	65,530
	卷	87,068	37,158	37,490	18,254	179,970	232,738	17,616	8,718	9,271	39,651	2,523	42,486	353,003	117,065	401,829	1,051,867	15,950,710
	數	3			1	4	4						2	7	11	16	38	759
計	15			14	29	14.5						93	11.5	119	74.5	348.5	15,157	
エ ニ ヴ ア ル	檢		12		30	42	6						1	7	1	129	179	578
	閱		12		30	42	11						4	15	9	129	195	1,653
	卷		3,184		6,648	9,832	2,403						1,024	3,427	2,340	32,947	48,546	447,081
	數		2			2										7	9	83
計		24			24										93	117	901.5	
フ オ ツ ク ス	檢	2				2	2							2	1	20	25	126
	閱	2				2	2							2	1	21	26	535
	卷	462				462	329							329	285	5,106	6,182	146,760
	數																38	1,028.5
パ ラ マ ウ ン ト	檢															28	28	268
	閱															28	28	1,613
	卷															8,018	8,018	444,924
	數																	98
計																	1,807	
エ ナ	檢					4								4			4	67
	閱																	

種 別 件 數 製 作 國 別	其 他	描	混
		畫	合 畫
日 本 物	檢	284	73
	閱	385	167
	卷	87,348	40,394
	數	6	2
外 國 物	檢	150	51
	閱	208	83
	卷	35,995	18,877
	數		3
計	檢	434	124
	閱	593	250
	卷	123,343	59,271
	數	6	5
		41	73.5

備 考

昭和二年(自十一月)

活動寫真「フィルム」檢閱統計(第三表)

製 作 國 別	種 類 及 制 限	實 體 畫											描 畫							
		劇				實 寫				小	劇				其 他			小		
		娛 樂	宣 傳	教 化	計	娛 樂	宣 傳	教 育	時 事	計	計	娛 樂	宣 傳	教 化	計	娛 樂	宣 傳	教 化	計	計
		件 數	卷 數	米 數	件 數	件 數	卷 數	米 數	件 數	件 數	卷 數	米 數	件 數	卷 數	米 數	件 數	卷 數	米 數	件 數	卷 數
日 本 物 別	檢閱件數 檢閱卷數 檢閱米數 制 限 件數 {公安} 事項數 切除米數 限 風俗 事項數 切除米數 別 計 事項數 切除米數	8.603	483	302	9.388	582	773	375	1.780	3.510	12.898	129	74	68	271	2	9	2	13	284
		57.629	1.985	1.197	60.811	790	1.512	535	1.882	4.719	65.530	182	90	97	369	2	12	2	16	385
		14.099.022	499.186	300.635	14.898.843	179.970	353.003	117.065	401.829	1.051.867	15.950.710	43.439	18.795	22.668	84.902	313	1.701	432	2.446	87.348
		705	15	1	721	4	7	11	16	38	759	6			6					6
		159	2		161		1	6	4	11	172	5			5					5
		2.448	20		2.468		1	16.5	36	53.5	2.521.5	39			39					39
		1.328	18	1	1.347	5	7	8	21	41	1.388	1			1					1
		12.165.5	169	6	12.340.5	29	118	58	90	295	12.635.5	2			2					2
		1.487	20	1	1.508	5	8	14	25	52	1.560	6			6					6
		14.613.5	189	6	14.808.5	29	119	74.5	126	348.5	15.157	41			41					41
米 國 物 別	檢閱件數 檢閱卷數 檢閱米數 制 限 件數 {公安} 事項數 切除米數 限 風俗 事項數 切除米數 別 計 事項數 切除米數	1.932	27	2	1.961	111	99	54	181	445	2.406	59	2	3	64	7			7	71
		8.759	49	12	8.820	121	131	87	182	521	9.341	59	2	4	65	7			7	72
		2.383.390	13.349	3.214	2.399.953	25.918	28.703	20.858	47.228	122.707	2.522.660	8.485	417	961	9.863	1.066			1.066	10.929
		431			431	2				9	440									
		184			184					5	189									
		1.511			1.511					89	1.600									
		1.010			1.010	2				2	1.014									
		7.870			7.870	24				4	7.898									
		1.194			1.194	2				7	1.203									
		9.381			9.381	24				93	9.498									
歐 洲 物 別	檢閱件數 檢閱卷數 檢閱米數 制 限 件數 {公安} 事項數 切除米數 限 風俗 事項數 切除米數 別 計 事項數 切除米數	132	10	2	144	29	33	33		95	239	15		64	79					79
		851	41	2	894	48	55	99		202	1,096	21		115	136					136
		220.661	10.527	632	231.820	9.684	12.244	24.431		46.359	278.179	3.068		21.998	25.066					25.066
		24	2		26		1			1	27									
		3			3						3									
		27.5			27.5						27.5									
		84	5		89		1			1	90									
		1.028.5	31		1,059.5		3			3	1,062.5									
		87	5		92		1			1	93									
		1.056	31		1.087		3			3	1.090									
計	檢閱件數 檢閱卷數 檢閱米數 制 限 件數 {公安} 事項數 切除米數 限 風俗 事項數 切除米數 別 計 事項數 切除米數	10.667	520	306	11.493	722	905	462	1.916	4.050	15.543	203	76	135	414	9	9	2	20	434
		67.239	2,075	1,211	70,525	959	1,698	721	2,064	5,442	75,967	262	92	216	570	9	12	2	23	593
		16,703.073	523,062	304,481	17,530.616	215,572	393,950	162,354	449,057	1,220,933	18,751,549	54,992	19,212	45,627	119,831	1,379	1,701	432	3,512	123,343
		1.160	17	1	1.178	6	8	11	23	48	1,226	6			6					6
		346	2		348		1	6	9	16	364	5			5					5
		3,986.5	20		4,006.5		1	16.5	125	142.5	4,149	39			39					39
		2.422	23	1	2,446	7	8	8	23	46	2,492	1			1					1
		21,064	200	6	21,270	53	121	58	94	326	21,596	2			2					2
		2,768	25	1	2,794	7	9	14	32	62	2,856	6			6					6
		25,050.5	220	6	25,276.5	53	122	74.5	219	468.5	25,745	41			41					41

檢閱統計(第三表)

警 保 局

備 考

畫					混 合 畫									總 計		
其 他				小 計	劇				其 他				小 計			
計	娛 樂	宣 傳	教 化		計	娛 樂	宣 傳	教 化	計	娛 樂	宣 傳	教 化			計	
271	2	9	2	13	284	4	50	12	66		5	2	7	73	13.255	
369	2	12	2	16	385	7	127	24	158		5	4	9	167	66.082	
84.002	313	1.701	432	2.446	87.348	1.288	31.237	5.897	38.422		1.184	788	1.972	40.394	16.078.452	
6					6			1	1			1	1	2	767	
5					5			1	1					1	178	
39					39			5	5					5	2.565.5	
1					1							2	2	2	1.391	
2					2							5.5	5.5	5.5	12.643	
6					6			1	1			2	2	3	1.569	
41					41			5	5			5.5	5.5	10.5	15.208.5	
64	7			7	71	21	8	4	33		3		3	36	2.513	
65	7			7	72	21	19	4	44		6		6	50	9.463	
9.863	1.066			1.066	10.929	5.491	3.922	1.041	10.454		1.131		1.131	11.585	2,545.174	
							3		3					3	443	
															189	
															1.600	
							4		4					4	1.018	
							63		63					63	7.961	
							4		4					4	1.207	
							63		63					63	9.561	
79					79		3	2	5		1	8	1	10	15	333
136					136		5	4	9		1	16	7	24	33	1.265
25.066					25.066		1.186	940	2.126		291	3.355	1,520	5,166	7.292	310.537
															27	
															3	
															27.5	
															90	
															1.062.5	
															93	
															1.090	
414	9	9	2	20	434	25	61	18	104		1	16	3	20	124	16.101
570	9	12	2	23	593	28	151	32	211		1	27	11	39	250	76.810
119.831	1.379	1.701	432	3.512	123.343	6.779	36.345	7.878	51.002		291	5.670	2.308	8,269	59.271	18,934.163
6					6		3	1	4				1	1	5	1.234
5					5			1	1						1	370
39					39			5	5						5	4.193
1					1		4		4				2	2	6	2.499
2					2		63		63				5.5	5.5	68.5	21.666.5
6					6		4	1	5				2	2	7	2.869
41					41		63	5	68				5.5	5.5	73.5	25.859.5

1274-3 普

年 月 日	時	表		
		小	時	分
1274-3-1	10	10	10	10
1274-3-2	11	11	11	11
1274-3-3	12	12	12	12
1274-3-4	13	13	13	13
1274-3-5	14	14	14	14
1274-3-6	15	15	15	15
1274-3-7	16	16	16	16
1274-3-8	17	17	17	17
1274-3-9	18	18	18	18
1274-3-10	19	19	19	19
1274-3-11	20	20	20	20
1274-3-12	21	21	21	21
1274-3-13	22	22	22	22
1274-3-14	23	23	23	23
1274-3-15	24	24	24	24
1274-3-16	25	25	25	25
1274-3-17	26	26	26	26
1274-3-18	27	27	27	27
1274-3-19	28	28	28	28
1274-3-20	29	29	29	29
1274-3-21	30	30	30	30
1274-3-22	31	31	31	31
1274-3-23	32	32	32	32
1274-3-24	33	33	33	33
1274-3-25	34	34	34	34
1274-3-26	35	35	35	35
1274-3-27	36	36	36	36
1274-3-28	37	37	37	37
1274-3-29	38	38	38	38
1274-3-30	39	39	39	39
1274-3-31	40	40	40	40



